

桑名市立小中学校再編計画(案)

【参考資料】

令和8年 月
桑名市

目 次

1 前提条件の整理.....	1
1.1 前提条件に関する情報収集.....	1
1.2 基礎情報の整理.....	19
2 各学校施設の現状と課題	22
2.1 各校・建物の現況整理	22
2.2 各地区の通学路及び危険個所の整理	28
3 地区別の人口動向と児童・生徒数及び学級数推計	34
3.1 市内地域別の人口動向の整理.....	34
3.2 各学校における各種課題発生想定時期の整理.....	35
4 小中一貫校整備地の選定	66
4.1 新しい場所での小中一貫校整備地の検討	66
4.2 既存中学校地での小中一貫校整備の検討.....	87
5 新学区割案の検討	91
5.1 新学区割案の検討フロー	91
5.2 想定される再編パターンの抽出(第1段階)	92
5.3 想定される再編パターンの抽出(第2段階)	94
5.4 抽出された再編パターンの評価	116
5.5 再編パターンの評価結果	124
5.6 パターン⑯に関する個別検討	144
6 施設一体型小中一貫校の整備	146
6.1 施設整備手法	146
7 保護者等住民説明会の開催	151
7.1 小中学校再編計画説明会の開催	151
7.2 自由意見の総括	151

Ⅰ 前提条件の整理

Ⅰ.Ⅰ 前提条件に関する情報収集

Ⅰ.Ⅰ.Ⅰ 上位関連計画の整理

本市の学校再編検討にあたり、踏まえるべき主な計画を以下に示します。

表 1-1 踏まえるべき主な計画

	計画等名称	策定時期（最新改訂）
1	前桑名市総合計画後期基本計画	令和2年3月
2	桑名市公共施設等総合管理計画	令和4年3月
3	桑名市都市計画マスターplan	令和6年3月
4	桑名市学校施設適正管理計画	令和3年3月

Ⅰ.Ⅰ.Ⅱ 学校教育に係る各種関連条例の整理

本市の学校教育に係る関係法令を以下に示します。

表 1-2 学校整備に係る関連法令

例規名称	制定年月日	種別番号
桑名市立学校条例	平成16年12月6日	条例第171号
桑名市子どもの権利条例	令和6年12月5日	条例第39号
桑名市立小中学校の管理運営に関する規則	平成24年2月28日	教育委員会規則第4号
桑名市立小学校及び中学校の就学に関する規則	平成16年12月6日	教育委員会規則第10号
桑名市立学校施設目的外使用規則	平成16年12月6日	教育委員会規則第11号
桑名市立学校施設の開放に関する規則	平成16年12月6日	教育委員会規則第12号
桑名市立学校の学校運営協議会の設置及び運営に関する規則	平成29年12月27日	教育委員会規則第11号
桑名市立学校の学校運営協議会取扱要綱	平成29年12月27日	教育委員会告示第19号
桑名市通園自動車運行管理に関する規程	平成16年12月6日	教育委員会訓令第8号
桑名市学校給食センター条例	平成16年12月6日	条例第176号
桑名市学校給食センター条例施行規則	平成16年12月6日	教育委員会規則第18号
桑名市小学校給食業務委託検討委員会要綱	平成24年6月6日	教育委員会告示第10号
桑名市学校給食運営協議会要綱	平成27年6月4日	教育委員会告示第19号
桑名市部活動在り方検討委員会要綱	令和5年6月26日	教育委員会告示第7号

1.1.3 学校教育及び公共施設に関する方針の整理

桑名市の学校教育及び公共施設に関する方針を上位関連計画より整理します。

表 1-3 上位関連計画（教育関連）

	計画等名称	策定時期（最新改訂）
1	桑名市教育大綱	令和2年3月
2	くわなっ子教育ビジョン	令和2年3月
3	桑名市小中一貫教育基本方針	平成30年4月
4	望ましい学校教育のあり方について 答申	平成29年4月
5	多度地区小中一貫校整備事業 基本構想・基本計画	令和3年2月

I) 桑名市教育大綱

(I) 基本方針

基本理念の実現に向けて子どもたちが夢を持つことができる環境を創っていく取組姿勢として3つの視点に立ち8つの「基本方針」を示します。

《視点1》未来を切り拓く「生きる力」の育成を図ります。

基本方針1 確かな学力の定着と向上

- 小・中学校の教職員が気持ちを一つにして主体的・対話的で深い学びの実現に向けて授業改善をし生涯にわたって学び続ける基盤を培います。
- 一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びができるよう特別支援教育と外国人児童生徒教育を推進します。
- 生活や遊びを通しての主体的な活動や体験、他者との関わりを充実させ、学校教育への接続を見据えた就学前教育を推進します。
- 国際社会に生きる日本人として必要な資質や能力を育成するとともに小・中学校9年間を通した英語力の向上に努めます。
- 情報活用能力を身に付け子どもたちが情報技術を学びに有効活用できるICT教育を推進します。

基本方針2 豊かな心の育成

- 特別の教科「道徳」を要として子どもたちの内面に根ざした道徳性の育成を図り家庭や地域と連携・協力した道徳教育を推進します。
- 人権教育をすべての教育の基盤と捉え自他の人権を守るために行動できる力を育みます。
- いじめの根絶に向けて取組を進めます。
- 不登校児童生徒の実情に応じたきめ細かな指導・支援を進めます。

基本方針3 健やかな体の育成

- 健康の増進と体力の向上を図るとともに生涯にわたって健康で充実した生活を送るための基礎を培います。
- 継続的な食育指導により食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける取組を進めます。

《視点2》子どもたちが生き生きと生活できるよう支援します。

基本方針4 チームでの指導力向上

- 「チーム学校」の視点で、学校の組織力を向上させていく取組を進めます。
- すべての教員の指導力及び組織力の向上を図るための効率的かつ効果的な校内外の教員研修を充実させます。

基本方針5 教育環境の整備

- 一人ひとりが生き生きと安心して学ぶことのできる教育相談体制の充実を図ります。
- 時代の変化やニーズに対応した教育環境を整備し、防災に関わる教育を進めます。

《視点3》郷土に誇りを持ち生涯にわたり学び続ける環境をつくります。

基本方針6 地域とともにある学校づくり

- どのような子どもを育していくのかという目標やビジョンを学校と地域住民等が共有し地域と一緒に子どもを育てる取組を進めます。
- 身近な地域の人々や出来事との関わりを通じて子どもたちに地域への愛着や誇りを育みます。

基本方針7 文化・スポーツの振興

- 子どもから大人まで、誰もが優れた文化や芸術に触れたり自己啓発したりする機会を提供します。
- 桑名市スポーツ推進計画に基づき、子どもから高齢者まで多くの市民が、生涯にわたりスポーツに関心を持ち、心身の健康を保つとともに、地域のスポーツ活動を推進します。

基本方針8 生涯学習の推進

- あらゆる世代の市民がいつでも学び交流できる環境を整えます。
- 学びで得た知識などを地域に還元する生涯学習によるまちづくりを推進します。

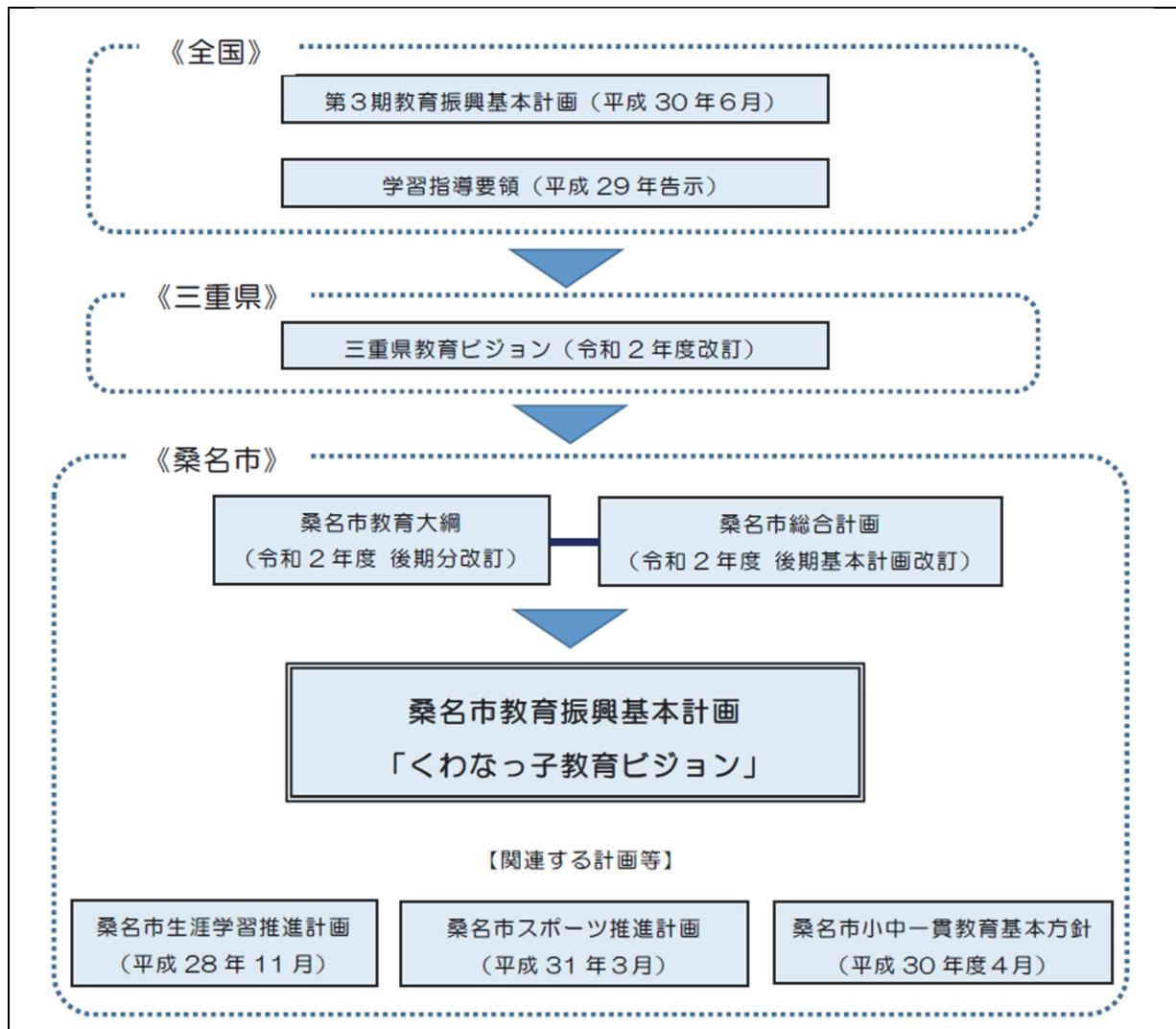
2) くわなっ子教育ビジョン

(1) 8つの基本方針と具体的施策

《視点1》未来を切り拓く「生きる力」の育成を図ります。

I 確かな学力の定着と向上	1 主体的・対話的で深い学びの実現
	2 特別支援教育の推進
	3 外国人児童生徒教育の推進
	4 就学前教育の推進
	5 外国語教育の推進
	6 ICT教育の推進
II 豊かな心の育成	1 道徳教育の推進 2 人権教育の充実 3 いじめをなくす取組の推進 4 不登校児童生徒への支援
III 健やかな体の育成	1 体力を向上させる取組の推進 2 食育の推進
《視点2》子どもたちが生き生きと生活できるよう支援します。	
IV チームでの指導力向上	1 学校組織力の向上 2 教員研修の充実
V 教育環境の整備	1 教育相談体制の充実 2 小規模校対策・安全対策
《視点3》郷土に誇りを持ち、生涯にわたり学び続ける環境を作ります。	
VI 地域とともにある学校づくり	1 コミュニティ・スクールの充実 2 桑名を大切にする子の育成
VII 文化・スポーツの振興	1 文化芸術にふれる機会の提供 2 桑名ブランドの発信 3 桑名市スポーツ振興計画に基づく取組の推進
VIII 生涯学習の推進	1 いつでも学び交流できる環境の整備 2 生涯学習によるまちづくりの推進

(2) 「くわなっ子教育ビジョン」の位置付け



(3) 【基本方針Ⅴ】 教育環境の整備

●小規模校対策・安全対策

◆現状と課題

«学校の小規模校化»

○本市の児童生徒数は、第2次ベビーブームのピーク時に比べて30%以上減少しており、今後も緩やかな減少が見込まれます。

○文科省が定める学校標準規模は小・中学校ともに12~18学級です。これに市内の学校をあてはめると小・中学校とも半数以上が学校標準規模を下回っており、学校の小規模化が進んでいます。

○多度中学校区では5校中4校が学校標準規模を下回っており、複式学級も生じています。そのため、小中一貫教育の円滑な推進を図ることができ、小規模化への対応等が可能となる施設一体型の小中一貫校の設置を推進しています。

«学校における安全対策»

○長寿命化の目安とされる築45年以上を経過している市内の学校施設は、令和2年4月時点で半数以上が該当します。

○学校施設の老朽化に伴い、校舎や体育館の雨漏りやプール設備の改修等の修繕は年々増加しており、施設の計画的な大規模改修と、それに伴う設備の更新も必要となってきています。

○近い将来、南海トラフを震源とする地震が起こると予測されることから、学校施設の非構造部材の耐震化を進める必要があります。

○子どもたちが被災時に自ら考え、行動する力の育成が求められています。

◆めざす姿

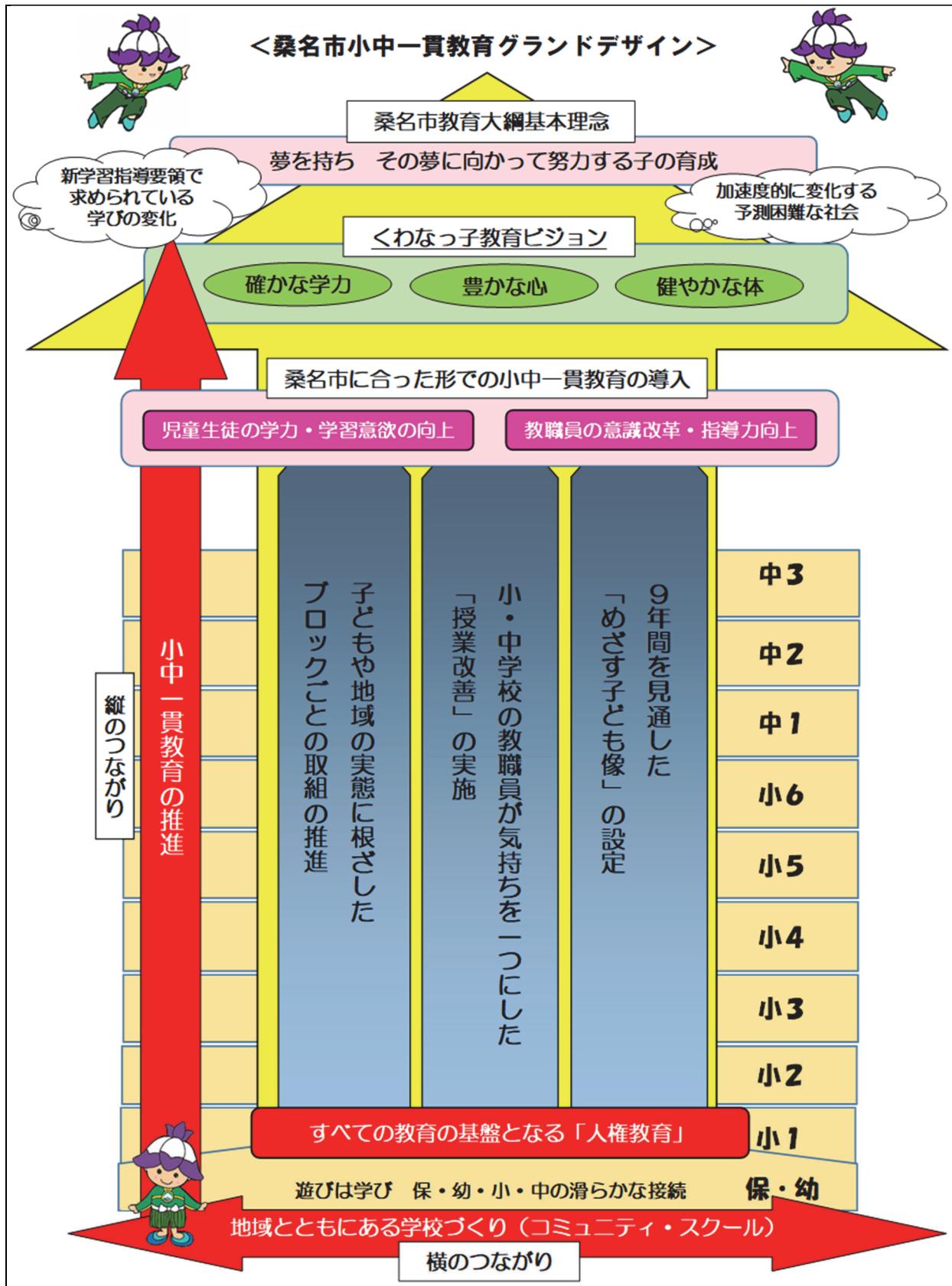
«小規模校対策»

学校規模の標準化に向けた取組を推進し、地域や保護者理解が進んでいます。

«安全対策»

学校の大規模改修や耐震化等により、施設設備の充実が図られるとともに、子どもたちが被災状況に応じ、自ら判断し、行動できる力を身に付けています。

(4) 桑名市小中一貫教育グランドデザイン



(5) 桑名市のめざす小中一貫教育

3 桑名市の小中一貫教育で何をめざすの？**桑名市小中一貫教育の目的**

子どもたち一人ひとりに社会を生き抜くための確かな力を育成するため、中学校ブロックの教職員が協働し、指導の系統性や連続性を大切にした教育を進める。

9年間かけてじっくり育てます「くわなの力」

- | | | |
|---|-----|-----------------|
| く | ・・・ | くりかえしチャレンジするやる気 |
| わ | ・・・ | わかるまでじっくり考える根気 |
| な | ・・・ | なかまとともにつながる力 |

期待する効果

- 1 「学び」と「育ち」の連続を考えて、本市教育の質を高める。

【期待する効果①】「学力」の向上

【期待する効果②】安心できる「学校生活」

【期待する効果③】「豊かな人間性や社会性」の育成

- 2 中学校へ進学する小学生の不安を和らげる。

**4 桑名市の小中一貫教育の取組は？****(1) 9年間を見通した「めざす子ども像」を設定します**

○各中学校ブロックの小・中学校の教職員が、義務教育を終える15歳の子どもが身に付けておくべき力は何かを考えて、めざす子どもの姿をイメージし、共有する。

(2) 小・中学校の教職員が気持ちを1つにして「授業改善」をします

○教員が 子どもたちに教える授業 ⇄ 子どもたちが 自ら考えたい、話したいと思う授業
 「分からぬ」と言える授業
 見通しを持って粘り強く取り組む授業
 仲間とともに学び合い高め合う授業
 最後に自らの学びを振り返る授業

○教員は、 授業中に子どもの学習状況を把握し、個に応じた適切な支援をする。
 子どもの学びと育ちを次の学年へ、小学校から中学校へ引き継ぎ、つないでいく。

(3) 子どもや地域の実態に根ざしたブロックごとの取組を進めます

○これまでの小中連携を生かすなど、各中学校ブロックの取組を積み上げていく。

○学年段階の区切りは「6-3制」を維持し、学習内容を先取りして学ぶことはしません。



○中学校の入学式や卒業式は、これまで通り行います。

(6) 桑名市がめざす小中一貫教育の基本的な考え方**●小中一貫教育を導入する目的**

子どもたち一人ひとりに社会を生き抜くための確かな力を育成するため、中学校ブロックの教職員が協働し、指導の系統性や連続性を大切にした教育を進める。

(7) 小中一貫教育の取組拡充に向けて

●地域とともに連携・協働する小中一貫教育の推進

めざす子ども像や取組内容等を保護者・地域に発信して共有し、連携を強化していくことが、取組のさらなる充実につながります。

桑名市では、地方教育行政法の一部改正によりコミュニティ・スクール（学校運営協議会の設置）が努力義務化されたことを受け、学校評議員会から発展する形で、今後3年間をめどとし、各小中学校に学校運営協議会の設置を進めていきます。学校運営協議会での熟議による学校支援活動の充実が、児童生徒の「学び」と「育ち」につながることを期待しています。例えば、地域から学ぶ自然体験や社会体験、ボランティア活動等の取組は、自分が地域の一員であるという自覚と、自己の進路や生き方を考えるきっかけにすることができる、桑名市のめざす小中一貫教育での取組の1つとなると考えます。

●教職員の負担軽減

小中一貫教育を推進していくにあたっては、小・中学校で協働する際の打ち合わせや会議の時間の確保が課題です。乗り入れ授業等をする際には、移動時間の確保とともに、後補充にあたる教員の確保が必要です。また、地域との窓口は、主に教頭が担っていますが、コミュニティ・スクール導入（学校運営協議会の設置）に伴って、さらなる地域連携を推進していくにあたり、地域と学校をつなぐコーディネーターの役割を果たす人員の確保も必要です。

そこで、教職員にとって過度な負担とならないように人的加配を行っていく必要があります。三重県教育委員会への要望とともに、桑名市としても手立てを講じる等、教職員の負担軽減に向けて努めます。

3) 望ましい学校教育のあり方について 答申

(1) 桑名市の教育課題

桑名市教育委員会が示す教育課題は以下の通りです。

①学力・学習意欲の向上

子どもたちが自ら夢を持ち、その夢に向かって努力することが重要であり、一人ひとりの学力・学習意欲の向上をさらに図っていくことが必要であるとしています。

②小学校から中学校への滑らかな接続

中学校に進学すると教科担任制になることや部活動が始まる等、子どもの生活が大きく変化することが問題行動等の増加の原因の一つと考えられており、小学校から中学校への滑らかな接続を行うことが必要であるとしています。

③小規模校への対策

現在、桑名市立小学校 27 校のうち 11 校が各学年 1 学級の単学級の学校であり、そのうちの 1 校は全学年で 5 学級以下の複式学級のある学校です。学校における教育活動のみならず、その他の集団活動を行う上で課題が生じる恐れがあり、これら小規模校への対応が必要であるとしています。

④老朽化の進む学校施設への対応

昭和 36 年以降、学校校舎は建て替えや増改築を経て、現在に至っています。小中学校の約半数が築 40 年以上であり、中には築 50 年以上になる学校もあります。修繕はしているものの、雨漏りや教室・廊下の壁のひび割れなど、非構造部材(壁や天井等)の耐震化や老朽化への対応が急務であるとしています。

⑤教員の意識改革と指導力向上

子どもたち一人ひとりを大切にした教育を進めるため、小中学校の教職員の協力体制がより強固なものになるよう、教員一人ひとりの意識改革と指導力や授業力のさらなる向上が求められています。

(2) 桑名市における小中一貫教育

①小中一貫教育の必要性

桑名市では平成 19 年度から「義務教育 9 年間の学びの連続性の保障や地域の子どもに共通する課題の解決」を目的に、各小中学校が小中連携に取り組み、多くの成果を残しています。しかし、課題も残されており、その解決に向け、さらなる深化が求められています。

今後、桑名市において小中一貫教育が推進されることにより、地域社会とともに目指す子ども像が共有され、9 年間を通じた教育課程を編成することができるようになります。このことによって各学校の教職員と地域社会が共に手を取り合い、地域の子どもたちのより良い成長を考えるようになります。その結果、子どもたちに自立(生きる喜びを感じながら、夢を実現させていく力等)・共生(社会生活を送る上で、他者と支え合う力等)の育成を行うことができます。すなわち、小中一貫教育を通して子どもたちのより良い成長と地域の協働参画につなげることができます。

また、このように小中一貫教育を推進し、施設一体型小中一貫校を設置する場合、小規模校への対応や施設効率化を図ることができると考えます。

そこで、これまで培ってきた小中連携をベースにした、桑名市に合った形で全市的に小中一貫教育に取り組むべきであると考えます。

②小中一貫教育で望まれる取組

桑名市における小中一貫教育では、「9年間の目指す子ども像の設定」や「9年間を見通したカリキュラムの作成」を基本としながら、桑名市の教育課題の「学力・学習意欲の向上」や「小学校から中学校への滑らかな接続」を図るため、児童生徒の実態に合わせて様々な取組を行い、桑名市においてどのような取組を実施することが最大限の成果や効果を生むかについて検証する必要があると考えます。

- 小学校高学年からの教科担任制
- 家庭学習の習慣化（家庭学習のルールと方法の明確化）
- 異学年交流（教科、その他の教育活動）
- なかまづくり
- 児童会・生徒会の設置及び充実
- 地域学校協働本部や学校運営協議会の設置

③小中一貫教育を導入する上で望まれる施設形態

小中一貫教育を行う際の施設形態としては、異学年交流等の実施や教職員の学校間の移動距離や打ち合わせ時間の確保等、推進面での課題解決が図られる施設一体型が望ましいと考えます。そこで、将来的には各中学校区に施設一体型小中一貫校を設置し、小中一貫教育を進めていくことが望されます。このことは、小中一貫教育を円滑に推進するとともに、桑名市の抱える教育課題の解消にもつながります。

桑名市の児童生徒数の推移について、小学校の児童数は昭和44年度9,277名、平成28年度7,822名であり、中学校の生徒数は昭和44年度4,160名、平成28年度4,003名となっています¹。昭和44年度から平成28年度にかけて、児童生徒数は減少しているにも関わらず、小学校は6校・中学校は3校増加しています。小中学校数を桑名市と類似団体²で比較すると、中学校はほぼ同数程度ですが、小学校は多い傾向がみられます。

また、先述のように、桑名市立小学校27校のうち11校が各学年1学級の単学級の学校であり、そのうちの1校は全学年で5学級以下の複式学級のある学校という状況にあり、地域による児童生徒数の偏りも生じています。^{【表1】}

中学校区を基本とした学校再編が行われることは、各学年の人数が増え複数学級になることで、子どもたちに多様な考え方につれて触れる機会を増やすことにもつながることから「小規模校への対応」となると考えます。

1. 児童生徒数は、昭和44年度は5月1日時点、平成28年度は4月1日時点（悠分校は除く）
2. 全国の市区町村を「指定都市」「都市」「町村」等に分類した上で、さらに人口規模や産業構造で細分化された中で、同じグループに属する自治体

【表1】

	小学校（27校）	中学校（9校）
11学級以下	14校	3校
12~18学級	12校	5校
19学級以上	1校	1校

※平成28年4月1日時点の通常学級数

さらに、子どもたちが学校生活を送る上で適切な施設管理を行っていくことは重要であります。しかしながら、全小中学校で耐震診断及び耐震補強等を行ってはいるもの

の、学校が設置されてから築年数が50年以上経ち、老朽化の進む学校施設が複数校ある状況であり、子どもたちにより良い教育環境が提供できにくい現状があります。【表2】

施設一体型小中一貫校を設置することは、老朽化が進む学校施設への対応となり、全ての中学校区において順次整備が行われる場合には、市の財政状況を鑑みながら既存施設の長寿命化計画を策定し、効率的な予算配分を行う必要性があります。

【表2】

	小学校（27校）	中学校（9校）
50年以上	3校	2校
40年以上50年未満	11校	3校

※教室棟・管理棟のみ

④モデル校の設置と学年の区切り

将来的に各中学校区に施設一体型の小中一貫教育を拡げていくためには、その効果や課題を検証するため、モデル校を設置することが望まれます。

また、施設一体型小中一貫校の整備は各中学校区で順次行われることが想定されるため、全中学校区で整備がされるまでは、施設一体型と施設分離型等で小中一貫教育を推進していくことになります。そこで、学習指導要領に準拠した、従来の「6・3」制の大きな枠組みを維持していくことが望ましいと考えます。

ただし、モデル校では、学習指導要領に準拠した上で施設一体型の利点を活かし、児童生徒の様々な成長の段差へ適切に対応するために、従来の「6・3」制の大きな枠組みを維持しつつも、「4・3・2」や「5・4」等の学年の区切りの検討も求められます。区切りごとに重点を定めることは、指導体制を整え、中学校段階への滑らかな接続や教育活動の充実に向けた取組の検証を行うことが可能になると考えます。

⑤今後の学校施設のあり方

今後、設置される施設一体型小中一貫校は、学校を軸として複合化され、多目的な利用ができる新たな学校施設になることが望ましいと考えます。

現在、市内公立幼稚園は小学校に併設されています。これまで、その利点を活かし幼稚園と小学校が連携をしながら教育を進めてきた経緯があります。そこで、施設一体型小中一貫校を設置する際には、各中学校区の実態に合わせて公立幼稚園施設も取り込むことが有効な施策の一つであると考えます。

また、より充実した特別支援教育を推進するため、各中学校区に通級指導教室等を設置することで、児童生徒一人ひとりのニーズに合った教育が提供できると考えます。

学校施設の図書館やタイムシェア等ができる共同スペース等は、児童生徒の学習の場だけでなく、市民の方々も利用できる場として、開かれた学校づくりや、学校が地域コミュニティの核となり多世代の交流を図ることにもつながります。すでに一部の小学校には、公立幼稚園だけでなく、放課後児童クラブ（学童保育施設）や宅老所等、様々な施設が設置されています。

今後、施設一体型小中一貫校を設置する際には、桑名市が取り組む公共施設マネジメントの方針と整合を図りながら、閉校する学校については、防災機能等、学校の利活用に関して地域住民等とも十分検討していく必要があると考えます。

(3) 設置に向けた配慮事項

<p>各中学校区に施設一体型小中一貫校を設置する際の基準例及び配慮すべき事項をアンケート結果等も踏まえ、以下の通り提示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 1学年2学級～3学級が望ましい。(700～1,000人程度) ○ 児童生徒数の減少、複式学級等の小規模化が進む中学校区、施設の老朽化が進む中学校区、分散進学の割合の高い中学校区等を考慮する。 ○ 通学距離は小学生4km、中学生6kmの基準（公立小学校・中学校の適正規模・適正配置等に関する手引）を基に徒步通学を推奨し、自転車通学は、現中学校の基準を参考にする。ただし、設置場所によっては、坂道など高低差が大きい地域があることから、徒步通学に関しては地域の実情に合わせて考える必要がある。また、国が示す基準を越える際には、スクールバスの導入・適正運用など、適切な手立てを考える必要がある。 ○ 校舎・運動場・屋内運動場等については、小中学校それぞれ授業や学校行事、部活動等の教育活動、学校開放での諸活動を具体的に想定し、運動場のより良い整備を行う等、教育上・安全上支障が生じないよう、必要面積を確保することが不可欠である。同時に、理科室や家庭科室等の特別教室についても小中学校それぞれの授業に支障をきたさないよう必要数を確保することも不可欠である。 ○ これまでも通学路の交通安全の確保については、保護者・地域はもとより警察・道路管理者等、関係機関と緊密な連携を図りながら進められてきた。施設一体型小中一貫校を設置することは、校区が広がることにつながる。場合によっては、通学に伴う交通事故や不審者等への対応も増えることが考えられることから、子どもたちの通学の際の安全をより確かなものにしなければならない。新たに通学路を設定する際には、これら関係機関と連携して、スクールゾーンの再設定を行うとともに、これまでの通学路も含め、カーブミラー、街灯、横断歩道や信号機、防犯カメラなどの対策を行い、児童生徒の安全確保を図ることは不可欠である。

(4) 付帯事項

桑名市が小中一貫教育を推進する上で、重要な事項として5点示します。今後、桑名市教育委員会においては、十分考慮して対応をとる必要があります。

①児童生徒の不安解消に向けた取組

施設一体型小中一貫校を設置することは、新たな教育環境の中で子どもたちが過ごすことになります。開校当初は、人間関係や今までの学校生活との違い等から不安を感じる子どもたちも生じてくると考えます。そこで、全市的な施設一体型での小中一貫教育の展開を見据え、小学校と小学校、小学校と中学校の接続をより意識した取組を実施することが重要です。

また、開校後についてもより良い人間関係がさらに構築できるよう、継続的に指導・支援が行えるように、教員加配等の体制整備を行うことが重要です。

②保護者・住民等への周知

市民用アンケート結果より、小中一貫教育について「あまり知らない（43.0%）」という回答や小中一貫教育を推進していく際の心配として、「今の小学校と中学校がどのように変わるかについて分からない（58.7%）」と回答している割合が高くなっています。

学校教育は、地域の方々にスクールサポーターとして子どもの通学の安全指導やゲストティーチャーとして協力いただくなど、様々な点から支援をいただき活動を支えてもらっています。そこで、小中一貫教育の推進に向け、児童生徒の保護者や将来の受益者である就学前の子どもの保護者の声を配慮しつつ、子どもたち一人ひとりにどのような教育を行い、どのような力をつけていくかについて保護者等に十分説明を行い、理解を図っていく必要があります。その上で、保護者や地域住民等が、地域ぐるみで子どもたちの9年間の学びを支える環境づくりに携わってもらえるような仕組みが構築されることを望みます。

また、学校は児童生徒の教育のための施設であるだけでなく、各地域コミュニティの核としての性格を有することが多く、防災、保育、地域の交流の場など、様々な機能を併せ持っています。そのため、学校評議員や地域の代表者等と協議を行いながら地域住民等に情報発信し、理解を得つつ、住民等の参画のもと『地域とともににある学校づくり』を行う必要があります。

③分散進学の解消

桑名市は、自治会ごとに学校の通学区域が定められており、各小中学校は、地域の方々と連携、協力し教育活動を推進しています。そのなかで複数の中学校へ進学している小学校が7校（立教小、益世小、修徳小、大成小、桑部小、在良小、城南小）あります。

分散進学に関するアンケートでは、「同一小学校から同一中学校へ進学することを望みますか」の設問で、小学6年生は71.2%、中学1年生は68.5%が「そう思う・おおむねそう思う」と回答しています。

また、国では、『地域でどのような子どもたちを育てるのか、何を実現していくのかという目標やビジョンを地域住民等と共有し、地域と一体となって子どもたちを育む「地域とともににある学校」へと転換していく必要があります。』とし、学校運営協議会（コミュニティスクール）の設置を促しています。そこで、小中一貫教育を推進する際には、中学校区を基本とした学校運営協議会（コミュニティスクール）の設置を見据えて、各小学校で学校評議員等を中心に地域学校協働本部や学校運営協議会を設置することが望ましいと考えます。

その手立てとして桑名市は、地域と学校をつなぐコーディネーターの育成及び配置を行う等についても併せて検討することが望ましいと考えます。

小中一貫教育の導入にあたり、「目指す子どもの姿」や「カリキュラム」など小中学校がさらなる連携を図る上で、同一小学校の児童は原則同一の中学校に進学できる環境づくりが必要であること、概ね子どもの思いも同様であること、さらに地域に根差した学校づくりの視点から、分散進学は解消していくことが望ましいと考えます。その解消に向けた取組として、施設一体型小中一貫校の設置の検討の際には、保護者や地域住民等に対して今まで小学校区を中心に考えられていたコミュニティを中学校区に拡げ、どのような学校に生まれ変わり、地域とどのような関わりを目指すのか等の新たな学校ビジョンについて丁寧な説明を行い、理解と協力を得ながら分散進学の解消を進めることができます。そのため、関係部署と連携を図りながら、地域等に対して継続的な働きかけが必要であると考えます。

一方、分散進学は一部の子どもたちに、中学校進学時に新たなスタートが切れるという面もあります。配慮が必要な児童に対して学区外・区域外就学の制度を引き続き維持することも望まれます。

④教職員の負担軽減

現在、教職員の多忙化が指摘されていますが、小中一貫教育を導入するにあたっては、学校行事等による教職員の打ち合わせ時間や移動時間の確保等、これまで以上に教職員の業務が増加することが懸念されます。

そこで、桑名市教育委員会は、小中一貫教育を推進する上で、職員体制や学校体制について研究を進め、モデル校や研究指定校において会議の精選や効率化等を図る取組について検証する必要があります。

また、県費負担職員である教職員の配置について三重県教育委員会に対して、施設一体型や施設分離型（施設一体型が設置されるまでの間）での小中一貫教育が円滑に推進されるよう、小中一貫教育コーディネーターや教職員の加配等を要望していく必要があります。このことは、三重県教育委員会に対しての要望のみならず桑名市の独自の施策として検討することも必要であると考えます。

さらに、教職員が働きやすい環境を整備することで、本来の教育活動に専念できるようにすることも重要であると考えます。

⑤施設一体型小中一貫校の多機能化と教育環境の整備

施設一体型小中一貫校に複合的な機能を持たせる場合は、子どもたちにとって世代間交流等のメリットがあるなど、新たな視点での取組が可能となります。他にも、就学前教育施設や通級指導教室、学童保育等が併設されることで、各施設関係者がより連携しやすくなり、それぞれの専門分野の視点・アプローチの仕方で、家庭を含めた子どもの育ちを支援することもできます。その反面、施設の運用のあり方や安全性等について課題が生じることも想定されます。そこで、管理区分を明確にすることが必要となり、今後、複合化した施設全体の運営の仕組みについて十分検討し作り上げる必要があります。

また、ICT（情報通信技術）等の教育環境を整えることにより、9年間の学びの中で情報活用能力等を身に付けることができます。

現在、9つの中学校では、普通教室や特別支援教室等に空調機器が設置されています。施設一体型小中一貫校についても同様の整備がなされると考えますが、同一校舎には児童も在籍します。児童の普通教室等においても同様の整備が行われるべきであると考えます。

今後、設置される施設一体型小中一貫校は、これまでの概念にとらわれることなく、新たな学校施設になることを望みます。

4) 多度地区小中一貫校整備事業 基本構想・基本計画

(1) 基本コンセプト

『つながり』ではぐくむ 子どもたちの「学び」と「育ち」

(2) 大切にしたい3つの観点

① 9年間のつながりと交流を大切にした学校

- ・学年段階の区切りを子どもたちの成長や実態に合わせて設定し、小学校文化と中学校文化のギャップを減らしてスムーズな接続ができ、通うのが楽しみになる学校にしたい。
- ・様々な支援を必要とする子どもたちに適切な支援を提供することで、誰一人取り残さない教育ができる学校にしたい。

② 多度の自然や文化を大切にし、地域の核となる学校

- ・多度山や多度峡などの豊かな自然について、多度祭や石取祭などの伝統文化等について深く学ぶことで、ふるさと多度を愛する子どもたちを育てる学校にしたい。
- ・子どもたちとの関わりを中心とした多度地区全域のコミュニティ形成を強める役割を果たす、地域の核となる学校にしたい。

③ 夢を持ち、予測困難な社会を前向きに生き抜く力を育む学校

- ・出会い・体験を通して子どもたちが自ら夢を持ち、その夢に向かって仲間とともに粘り強く努力し、自尊感情を高め「生きる力」を育める学校にしたい。
- ・義務教育9年間を見据えた系統性のある一貫した英語活動、英語教育を充実させ、英語の力並びに国際的な視野を備えた子どもたちを育てる学校にしたい。

(3) 学校づくりの考え方

基本構想のコンセプトに示すように、施設一体型小中一貫校には「縦のつながり」と「横のつながり」を意識した学校づくりが求められます。そこで、それぞれの「つながり」について地域協議会、懇話会、ワークショップ、多度地区小・中学校教職員等からの聴き取り等を基に学校づくりの基本方針をまとめました。

今後、地域の方や保護者、教職員と対話を重ねながら、これらの基本方針を具現化できる学校づくりを目指します。

〈1〉 「縦でつながる」学校づくり

① 切れ目のない教育を推進する学校づくり

- ・教職員が9年間の系統性・連続性のある教育と指導を推進できる環境整備
- ・「自覚と憧れを持つ機会」となる異学年の児童生徒が交流できる環境整備
- ・特別支援教育、インクルーシブ教育を推進できる環境整備
- ・不登校児童生徒への支援が充実した環境整備
- ・子どもたちの成長・発達に応じた段階的な学習・生活環境整備(9年間の旅)
- ・高学年になったら足を踏み入れる憧れの空間整備

② 特色ある教育活動を支える学校づくり

- ・グローバル社会を生き抜く一貫した英語教育を推進できる環境整備
- ・子どもたちが多様に活動でき、主体的・対話的な学びを保障する環境整備
- ・ＩＣＴ教育をはじめとする先端的教育を推進できる環境整備
- ・外国人児童生徒教育を推進できる環境整備
- ・健やかな体を育む食育を推進できる環境整備
- ・運動に親しみ、体力を向上させる取組を推進できる環境整備

③ 安全・安心で子どもたちが楽しく通える学校づくり

- ・充実した教育相談活動が可能な環境整備
- ・安全・安心に登下校できる環境整備
- ・多様な発達段階に対応し、子どもたちが生き生きと活動できる環境整備
- ・安心して安全に遊べる環境整備
- ・子ども一人ひとりにとって居心地がよく、居場所がある環境整備
- ・ＳＤＧｓの考えに基づいた環境学習・防災教育等を推進できる環境整備
- ・教職員が快適で働きやすい環境整備

〈2〉 「横でつながる」学校づくり

① 地域の特色を活かした学校づくり

- ・敷地の高低差、優れた眺望を活かした「丘の上の学び舎」としての構造整備
- ・多度の自然・伝統・歴史・文化を感じられる環境整備
- ・旧多度町5小学校が蓄積してきた歴史を継承し、活かした環境整備
- ・地域のヒト・モノ・コトとつながった郷土学習・キャリア教育を推進できる環境整備

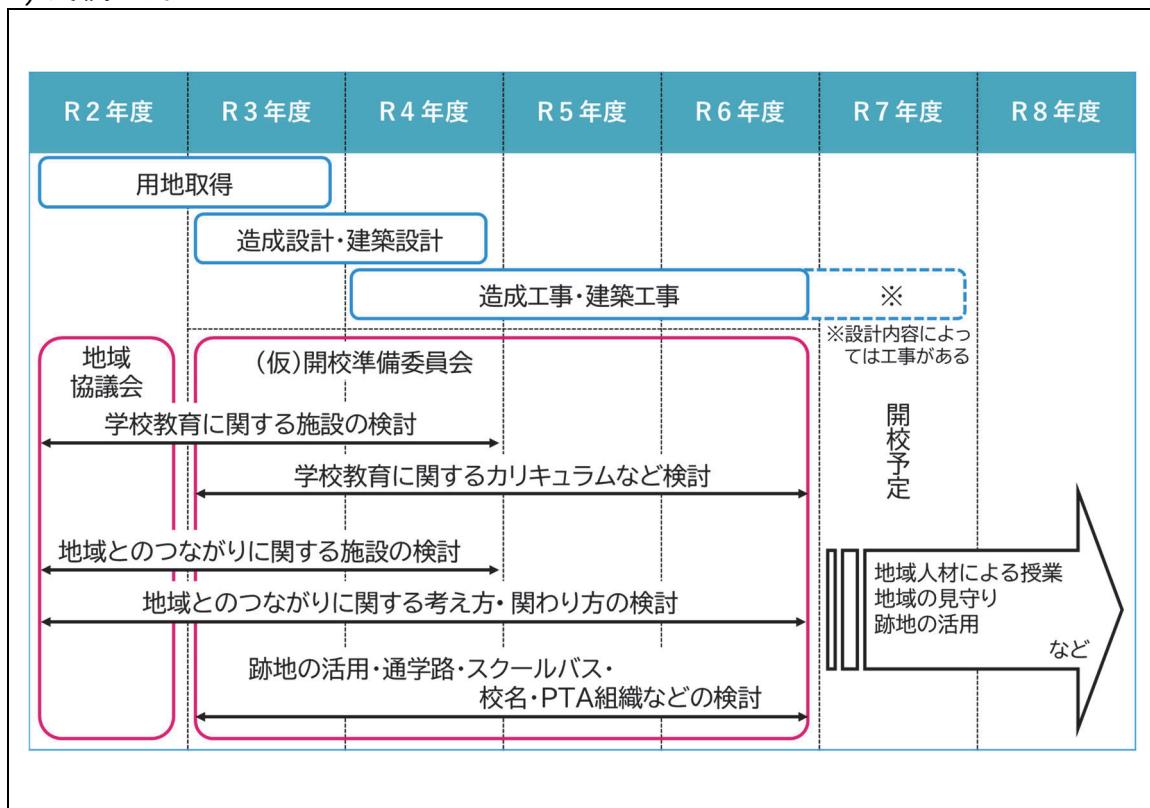
② 地域とのつながりを強くる環境づくり

- ・地域交流室等、地域の方や保護者と子どもたちが触れ合い、学校と一体となって活動ができる環境整備
- ・地域の方同士の交流ができる環境整備
- ・学校と共にある地域コミュニティの拠点整備
- ・長期の避難に対応して地域の方が安全に安心して過ごすことができる、避難所としての施設整備

③ 子どもたちの放課後の居場所づくり

- ・学童保育所等、子どもたちが安心して放課後を過ごせる環境整備

(4) 開校に向けたスケジュール



I.2 基礎情報の整理

I.2.1 過年度実施のアンケート結果の再分析

I) 目的

令和4年度に実施された「桑名市立小中学校に関するアンケート調査」において、問「桑名市の児童・生徒数の減少が推測される中、子どもたちが学びやすい学校規模にするために、今後どのようにすることが望ましいと思いますか。」に対して「複式学級になったり、児童・生徒数が極端に少なくなったりしていくとしても、現行の学校配置を維持するべき」と回答された方（以下「分析対象者」とする）の傾向について再分析し、本市として特に重点的に検討すべき事項を整理しました。

表 1-3 桑名市立小中学校に関するアンケート調査の概要

調査対象	市民調査	無作為抽出した満16歳以上の市民 3,000人
	小学5年生とその保護者調査	小学5年生とその保護者
	中学2年生とその保護者調査	中学2年生とその保護者
	教職員調査	市内公立小中学校に勤務する教職員
調査期間		令和4年11月1日～令和4年12月16日
有効回答率	市民調査	39.7%
	小学5年生とその保護者調査	89.7%
	中学2年生とその保護者調査	91.6%
	教職員調査	94.7%

2) 総括

(I) 1学年あたりの望ましい学級数について

「市民調査」の問「あなたが思う望ましい小学校における1学年での学級数はどれですか。」の結果をみてみると、全体回答では「1学年3学級（国が定める標準規模）」が望ましいという声が多かったですが、分析対象者においても「1学年2学級（国が定める標準規模）」が望ましいという声が多く、国が定める範囲の複数学級が必要と考えていることに変わりはないことがわかりました。

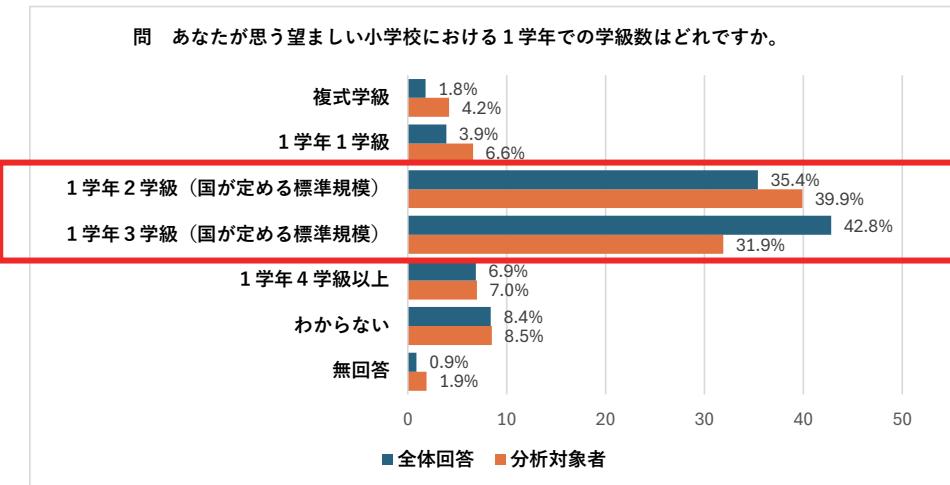


図 1-1 1学年あたりの望ましい学級数について

(2) 現状の児童・生徒数について

「市民調査」の問「あなたは、桑名市の児童・生徒の人数をどう思いますか。」の結果を見てみると、分析対象者の方が全体回答よりも、現状の児童・生徒数が少ないと認識しており、現在の学校規模に対して危機感を抱いていることがわかりました。

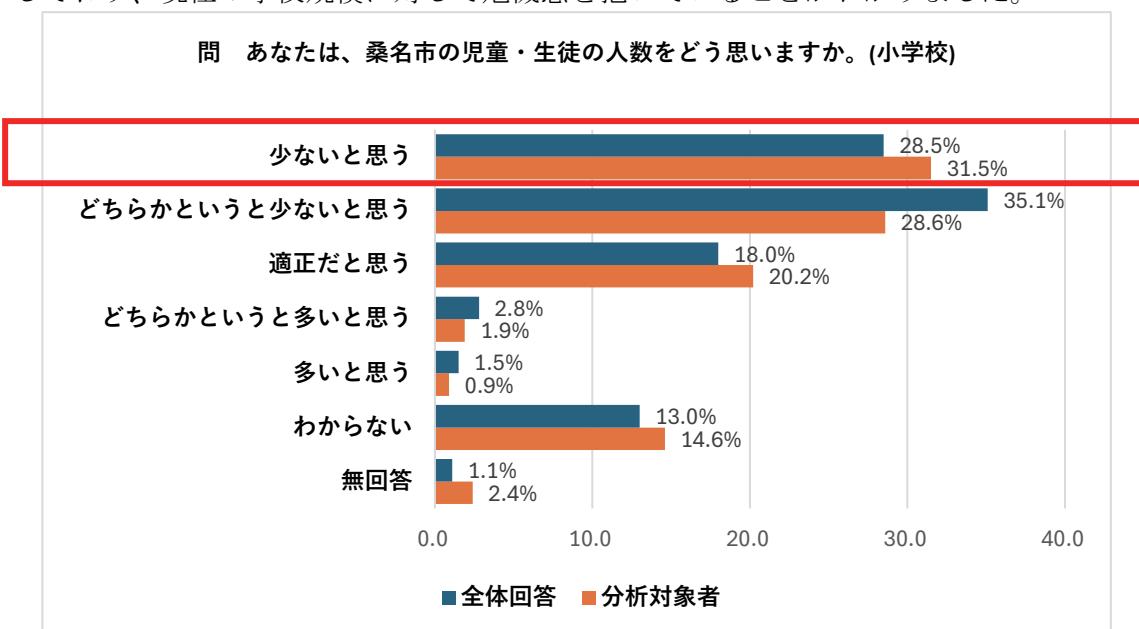


図 1-2 現状の児童数について

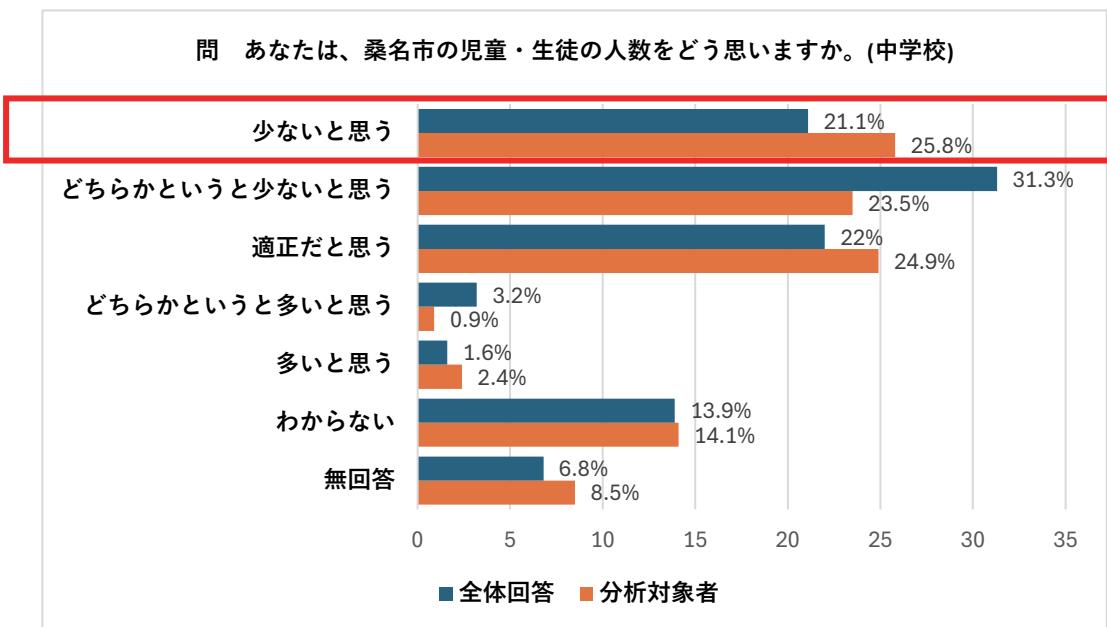


図 1-3 現状の生徒数について

(3) 望ましい教育環境について

「市民調査」の問「子どもたちにとって望ましい教育環境にするためにはどういったことが必要だと考えますか。」の結果を見てみると、分析対象者は全体回答と同様に「他者との関わりが多く、いろいろな個性と出会えること」と「教員が余裕を持って児童・生徒に関わること」を重要視していることがわかりました。

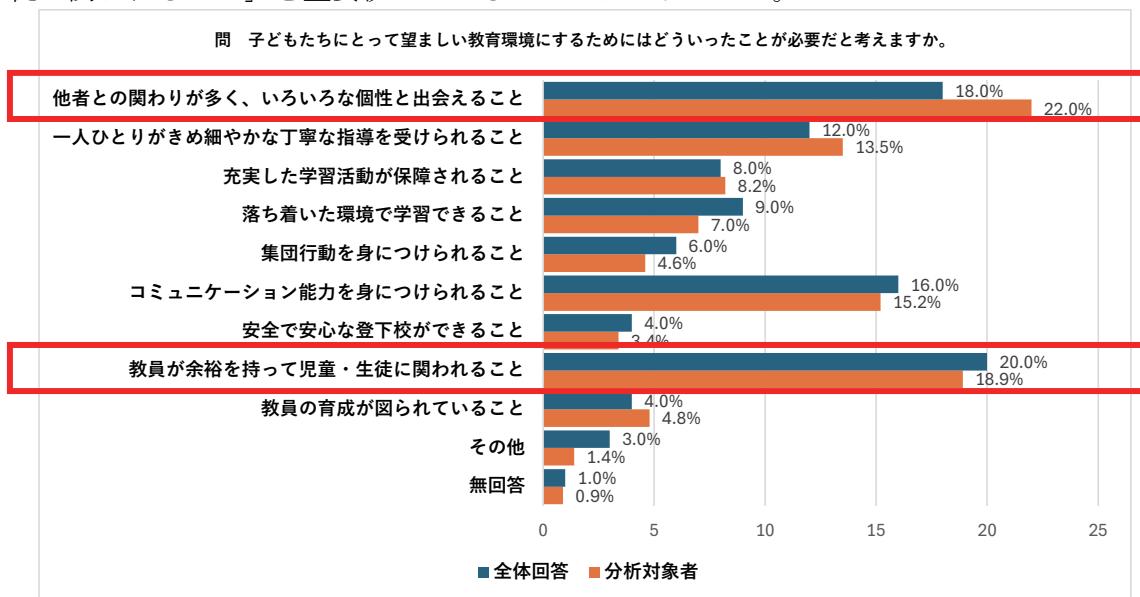


図 1-4 望ましい教育環境に必要なことについて

これらの内容は適切な学習環境を確保する上で非常に重要な視点です。本市は新たな小中一貫校の整備に当たっては、こうした内容についても重点的に検討することで、市民に望ましい教育環境の実現を図ります。

2 各学校施設の現状と課題

2.1 各校・建物の現況整理

各校の建物に関する現状について、桑名市学校施設適正管理計画（個別施設計画）を基に整理しました。

表 2-1 各建物の劣化状況に関する評価（1/6）

施設名	建物名	構造	階数	(m ²)	延べ床面積	建築年度	築年数	基準	診断	補強	判定	劣化状況評価				
												屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
日進小学校	校舎	RC	3	1,300	S37	58	旧	済	済	長寿命	C	C	C	B	C	
日進小学校	校舎	RC	3	2,060	S43	52	旧	済	済	長寿命	C	C	C	B	C	
日進小学校	屋内運動場	S	2	805	H2	30	新	-	-	長寿命	B	B	B	A	A	
精義小学校	校舎	RC	3	1,917	S36	59	旧	済	済	長寿命	C	B	D	B	C	
精義小学校	校舎	RC	3	899	S40	55	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	C	
精義小学校	屋内運動場	S	2	709	S37	58	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
精義小学校	校舎	RC	2	284	S47	48	旧	済	済	要調査	C	A	C	B	C	
立教小学校	校舎	RC	3	1,348	S42	53	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	C	
立教小学校	校舎	RC	3	1,882	S44	51	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	C	
立教小学校	校舎	RC	3	366	S44	51	旧	済	済	要調査	B	B	C	B	C	
立教小学校	屋内運動場	S	1	729	H元	31	新	-	-	長寿命	C	C	B	A	A	
城東小学校	屋内運動場	S	1	680	S63	32	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	
城東小学校	校舎	RC	3	2,812	H6	26	新	-	-	長寿命	B	B	B	A	A	
益世小学校	校舎	RC	3	868	S41	54	旧	済	済	要調査	C	C	C	B	C	
益世小学校	校舎	RC	3	1,213	S43	52	旧	済	済	要調査	C	C	C	B	C	
益世小学校	校舎	RC	3	1,361	S44	51	旧	済	済	長寿命	C	C	C	B	C	
益世小学校	屋内運動場	S	2	898	S45	50	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	C	
益世小学校	屋内運動場	RC	1	86	S45	50	旧	済	済	要調査	B	C	B	B	C	
益世小学校	校舎	RC	2	1,230	S46	49	旧	済	済	要調査	B	C	B	B	B	
修徳小学校	校舎	RC	3	1,852	S43	52	旧	済	済	要調査	B	C	C	B	B	
修徳小学校	校舎	RC	3	1,534	S53	42	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	B	
修徳小学校	屋内運動場	S	2	886	H15	17	新	-	-	長寿命	A	B	A	A	A	
修徳小学校	校舎	S	1	257	H17	15	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	
大成小学校	校舎	RC	3	547	S38	57	旧	済	済	長寿命	C	C	C	C	C	
大成小学校	校舎	RC	3	1,459	S41	54	旧	済	済	長寿命	C	C	C	C	C	
大成小学校	校舎	RC	3	900	S52	43	旧	済	済	長寿命	C	C	C	C	B	
大成小学校	校舎	RC	3	1,714	S53	42	旧	済	済	長寿命	C	C	C	C	B	
大成小学校	屋内運動場	S	1	729	S62	33	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	
桑部小学校	校舎	RC	3	1,288	S49	46	旧	済	済	長寿命	C	C	C	B	C	
桑部小学校	校舎	RC	3	1,775	S50	45	旧	済	済	長寿命	C	C	C	B	C	
桑部小学校	屋内運動場	S	1	656	S54	41	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B	
桑部小学校	校舎	S	1	7	H9	23	新	-	-	長寿命	C	C	C	B	C	
桑部小学校	校舎	S	1	390	S53	42	旧	済	済	要調査	C	C	B	C	D	

表 2-2 各建物の劣化状況に関する評価（2/6）

施設名	建物名	構造	階数	(m ²) 延べ床面積	建築年度	築年数	基準	診断	補強	判定	劣化状況評価				
											屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
在良小学校	校舎	RC	4	1,899	S45	50	旧	済	済	長寿命	C	C	C	C	C
在良小学校	校舎	RC	3	1,543	S47	48	旧	済	済	長寿命	B	C	C	C	C
在良小学校	校舎	RC	3	876	S52	43	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B
在良小学校	屋内運動場	S	2	799	S53	42	旧	済	済	要調査	B	B	B	A	A
七和小学校	校舎	RC	3	1,333	S46	49	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
七和小学校	校舎	RC	3	1,110	S52	43	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
七和小学校	校舎	RC	3	1,095	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
七和小学校	校舎	RC	2	794	S54	41	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B
七和小学校	屋内運動場	S	2	907	H3	29	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
久米小学校	校舎	RC	3	629	S46	49	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	B
久米小学校	校舎	RC	3	2,147	S47	48	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	B
久米小学校	校舎	RC	1	200	S47	48	旧	済	済	要調査	C	B	B	B	B
久米小学校	屋内運動場	S	2	593	S48	47	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
久米小学校	校舎	RC	3	846	H10	22	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
久米小学校	校舎	S	1	66	H12	20	新	-	-	長寿命	A	B	A	A	B
久米小学校	校舎	S	1	66	H13	19	新	-	-	長寿命	B	B	A	A	B
深谷小学校	校舎	RC	3	980	S45	50	旧	済	済	長寿命	C	A	D	A	A
深谷小学校	校舎	RC	3	1,727	S53	42	旧	済	済	長寿命	D	A	B	A	A
深谷小学校	校舎	S	2	146	S53	42	旧	済	済	要調査	C	A	A	A	A
深谷小学校	校舎	RC	3	1,579	S54	41	旧	済	済	長寿命	D	C	B	A	A
深谷小学校	校舎	S	2	53	S54	41	旧	済	済	要調査	C	A	A	A	A
深谷小学校	校舎	RC	3	1,183	S55	40	旧	済	済	長寿命	D	C	B	A	A
深谷小学校	屋内運動場	S	2	905	H2	30	新	-	-	長寿命	C	B	B	A	A
深谷小学校	屋内運動場	S	2	51	H2	30	新	-	-	長寿命	A	B	B	A	B
城南小学校	校舎	RC	2	363	S36	59	旧	済	済	長寿命	C	D	D	B	C
城南小学校	校舎	RC	3	1,159	S37	58	旧	済	済	長寿命	C	D	D	B	C
城南小学校	校舎	RC	2	534	S42	53	旧	済	済	長寿命	C	D	D	B	C
城南小学校	校舎	RC	3	481	S45	50	旧	済	済	長寿命	C	D	D	B	C
城南小学校	校舎	RC	1	397	S48	47	旧	済	済	長寿命	C	C	D	B	D
城南小学校	校舎	RC	3	1,224	S54	41	旧	済	済	長寿命	C	C	D	B	D
城南小学校	校舎	RC	1	5	S54	41	旧	済	済	要調査	C	C	D	B	D
城南小学校	屋内運動場	S	1	795	S54	41	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	B
城南小学校	校舎	RC	1	210	S54	41	旧	済	済	要調査	C	D	D	B	C
大和小学校	校舎	RC	3	1,292	S45	50	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
大和小学校	校舎	RC	3	1,599	S46	49	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
大和小学校	校舎	S	1	10	H21	11	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A
大和小学校	屋内運動場	S	2	572	S47	48	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
大和小学校	屋内運動場	RC	1	60	S47	48	旧	済	済	要調査	B	B	C	B	B

表 2-3 各建物の劣化状況に関する評価（3/6）

施設名	建物名	構造	階数	(m ²)	延べ床面積	建築年度	築年数	基準	診断	補強	判定	劣化状況評価			
												屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備
大山田東小学校	校舎	RC	3	2,522	S53	42	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B
大山田東小学校	校舎	S	I	10	H24	8	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A
大山田東小学校	校舎	RC	3	1,055	S55	40	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B
大山田東小学校	校舎	RC	3	1,056	S55	40	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B
大山田東小学校	屋内運動場	S	2	799	S55	40	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	B
大山田東小学校	校舎	S	I	465	H24	8	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A
大山田東小学校	校舎	RC	3	1,747	H29	3	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A
大山田北小学校	校舎	RC	3	4,066	S56	39	旧	-	-	長寿命	D	D	C	A	B
大山田北小学校	校舎	RC	I	156	S56	39	旧	-	-	長寿命	D	D	C	A	B
大山田北小学校	屋内運動場	S	I	729	S57	38	新	-	-	長寿命	C	C	B	A	A
大山田北小学校	校舎	S	2	631	H26	6	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A
大山田西小学校	校舎	RC	3	1,544	S59	36	新	-	-	長寿命	D	C	C	A	B
大山田西小学校	校舎	RC	3	1,543	S59	36	新	-	-	長寿命	D	C	C	A	B
大山田西小学校	校舎	RC	I	125	S59	36	新	-	-	長寿命	D	C	C	A	B
大山田西小学校	屋内運動場	S	I	729	S60	35	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B
大山田南小学校	校舎	RC	3	3,173	H2	30	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
大山田南小学校	校舎	RC	I	143	H2	30	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
大山田南小学校	屋内運動場	S	I	729	H2	30	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
藤が丘小学校	校舎	RC	3	3,232	H6	26	新	-	-	長寿命	B	C	B	B	B
藤が丘小学校	校舎	RC	I	154	H6	26	新	-	-	長寿命	B	C	B	B	B
藤が丘小学校	屋内運動場	S	2	840	H6	26	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
藤が丘小学校	校舎	S	I	164	H12	20	新	-	-	長寿命	B	B	C	B	B
星見ヶ丘小学校	校舎	RC	2	5,073	H12	20	新	-	-	長寿命	D	B	C	A	A
星見ヶ丘小学校	屋内運動場	RC	2	898	H12	20	新	-	-	長寿命	C	A	B	A	A
多度中小学校	校舎	RC	3	4,580	S56	39	旧	済	済	要調査	C	C	C	C	C
多度中小学校	屋内運動場	S	3	1,123	H3	29	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
多度中小学校	地域・学校連携施設	S	3	283	H3	29	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
多度東小学校	校舎	RC	3	1,916	S51	44	旧	済	済	長寿命	D	D	C	B	C
多度東小学校	屋内運動場	S	2	576	S53	42	旧	済	済	要調査	B	B	C	B	B
多度北小学校	校舎	RC	3	2202	S56	39	旧	-	-	長寿命	C	C	B	B	B
多度北小学校	屋内運動場	S	I	601	S56	39	旧	-	-	長寿命	C	B	B	B	B
多度青葉小学校	校舎	RC	3	1,904	S50	45	旧	済	済	長寿命	C	B	B	B	B
多度青葉小学校	屋内運動場	S	I	561	S58	37	新	-	-	長寿命	B	C	B	B	B

表 2-4 各建物の劣化状況に関する評価（4/6）

施設名	建物名	構造	階数	(m ²) 延べ床面積	建築年度	築年数	基準	診断	補強	判定	劣化状況評価				
											屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
長島北部小学校	校舎	RC	2	986	S57	38	新	-	-	長寿命	B	C	B	B	B
長島北部小学校	校舎	RC	2	1,158	S52	43	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
長島北部小学校	校舎	RC	3	1,096	S57	38	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
長島北部小学校	屋内運動場	S	1	618	S53	42	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	B
長島中部小学校	校舎	RC	3	573	S44	51	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
長島中部小学校	校舎	RC	3	1,806	S45	50	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
長島中部小学校	校舎	RC	3	256	S45	50	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
長島中部小学校	校舎	S	1	22	S58	37	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
長島中部小学校	校舎	RC	3	256	S44	51	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B
長島中部小学校	校舎	RC	3	1,719	S56	39	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	B
長島中部小学校	屋内運動場	S	3	1,037	S56	39	旧	済	済	長寿命	B	C	B	B	B
伊曾島小学校	校舎	RC	3	1,876	S53	42	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	C
伊曾島小学校	校舎	RC	1	95	S53	42	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	C
伊曾島小学校	校舎	RC	1	17	S53	42	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	C
伊曾島小学校	校舎	RC	1	11	S53	42	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	C
伊曾島小学校	屋内運動場	S	1	618	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	A
伊曾島小学校	校舎	RC	3	1,001	H5	27	新	-	-	長寿命	C	B	C	B	C
伊曾島小学校	校舎	S	1	108	H5	27	新	-	-	長寿命	B	B	A	A	A
成徳中学校	校舎	RC	3	1,487	S40	55	旧	済	済	長寿命	C	C	B	B	B
成徳中学校	校舎	RC	3	1,521	S41	54	旧	済	済	長寿命	C	C	B	B	B
成徳中学校	校舎	S	1	4	H7	25	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
成徳中学校	校舎	RC	2	1,038	S41	54	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	B
成徳中学校	校舎	RC	2	54	S41	54	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	B
成徳中学校	校舎	S	1	290	S41	54	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	B
成徳中学校	屋内運動場	S	2	946	S38	57	旧	済	済	長寿命	B	C	C	B	B
成徳中学校	屋内運動場	S	1	140	S44	51	旧	済	済	要調査	B	C	C	B	B
成徳中学校	校舎	RC	3	687	S57	38	新	-	-	長寿命	B	B	C	B	B
成徳中学校	校舎	S	1	357	S62	33	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B
成徳中学校	校舎	S	1	248	H3	29	新	-	-	長寿命	B	C	B	A	A
明正中学校	校舎	RC	3	1,883	S38	57	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	C
明正中学校	校舎	RC	3	537	S39	56	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	C
明正中学校	校舎	RC	3	1,268	S39	56	旧	済	済	長寿命	B	B	C	C	C
明正中学校	校舎	RC	3	626	S40	55	旧	済	済	要調査	B	B	C	C	C
明正中学校	校舎	RC	3	35	S38	57	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	C
明正中学校	校舎	RC	3	35	S40	55	旧	済	済	要調査	B	B	B	B	C
明正中学校	校舎	RC	3	70	S39	56	旧	済	済	要調査	A	B	B	B	C
明正中学校	校舎	RC	3	936	S63	32	新	-	-	長寿命	B	B	C	B	C
明正中学校	屋内運動場	S	1	1,222	H元	31	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B
明正中学校	地域・学校連携施設	S	1	400	H元	31	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B

表 2-5 各建物の劣化状況に関する評価（5/6）

建物基本情報												劣化状況評価				
施設名	建物名	構造	階数	延べ床面積 (m ²)	建築年度	築年数	基準	診断	補強	判定	長寿命化	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
光風中学校	屋内運動場	S	2	1,129	S37	58	旧	済	済	長寿命	B	B	B	B	B	
光風中学校	校舎	RC	4	1,657	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B	
光風中学校	校舎	RC	4	1,399	S50	45	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B	
光風中学校	校舎	RC	4	493	S50	45	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	B	
光風中学校	校舎	RC	4	1,807	S51	44	旧	済	済	長寿命	C	B	C	B	B	
光風中学校	校舎	S	2	270	S51	44	旧	済	済	要調査	C	B	C	B	B	
光風中学校	校舎	S	2	69	S59	36	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	
陽和中学校	校舎	RC	4	3,819	S61	34	新	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	
陽和中学校	校舎	RC	2	41	S61	34	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	
陽和中学校	校舎	RC	3	1,656	S61	34	新			長寿命	C	B	B	A	A	
陽和中学校	屋内運動場	S	1	1,233	S61	34	新	-	-	長寿命	C	C	C	B	A	
陽和中学校	地域・学校連携施設	S	2	199	S61	34	新	-	-	長寿命	C	C	C	B	A	
正和中学校	校舎	RC	3	1,553	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B	
正和中学校	校舎	RC	2	1,578	S49	46	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B	
正和中学校	校舎	RC	4	1,515	S53	42	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B	
正和中学校	校舎	RC	4	624	S54	41	旧	済	済	長寿命	B	B	C	B	B	
正和中学校	屋内運動場	S	2	1,149	S50	45	旧	済	済	要調査	B	C	B	B	B	
正和中学校	校舎	S	1	299	S60	35	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	B	
正和中学校	校舎	S	1	200	H3	29	新	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	
陵成中学校	校舎	RC	3	1,831	S56	39	旧	-	-	長寿命	C	B	C	B	B	
陵成中学校	校舎	RC	3	1,830	S56	39	旧	-	-	長寿命	C	B	C	B	B	
陵成中学校	校舎	RC	3	1,552	S60	35	新	-	-	長寿命	C	B	C	B	B	
陵成中学校	校舎	S	1	298	S56	39	旧	-	-	長寿命	B	B	B	B	C	
陵成中学校	屋内運動場	S	2	1,082	S56	39	旧	-	-	長寿命	C	B	B	B	B	
陵成中学校	校舎	S	2	394	H25	7	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	
光陵中学校	校舎	RC	3	2,728	S63	32	新	-	-	長寿命	C	C	C	B	B	
光陵中学校	校舎	RC	3	1,882	S63	32	新	-	-	長寿命	C	B	B	B	A	
光陵中学校	校舎	RC	2	41	S63	32	新	-	-	長寿命	C	B	B	A	B	
光陵中学校	屋内運動場	S	1	983	S63	32	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	A	
光陵中学校	地域・学校連携施設	S	2	195	S63	32	新	-	-	長寿命	C	C	B	B	A	
光陵中学校	校舎	RC	2	475	H18	14	新	-	-	長寿命	B	B	A	A	A	

表 2-6 各建物の劣化状況に関する評価（6/6）

建物基本情報											劣化状況評価					
施設名	建物名	構造	階数	延べ床面積 (m ²)	建築年度	築年数	基準	診断	補強	判定	長寿命化	屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備
長島中学校	屋内運動場	S	2	1,140	S59	36	新	-	-	長寿命	B	B	B	C	B	
長島中学校	屋内運動場	S	2	75	H16	16	新	-	-	長寿命	A	A	B	A	B	
長島中学校	地域・学校連携施設	S	2	502	S59	36	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	
長島中学校	校舎	RC	2	1,865	S60	35	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	
長島中学校	校舎	RC	3	2,797	H15	17	新	-	-	長寿命	B	B	B	B	B	
長島中学校	校舎	RC	2	1,751	H16	16	新	-	-	長寿命	A	A	A	A	A	
長島中学校	屋内運動場	RC	2	663	H16	16	新	-	-	長寿命	B	A	A	A	B	

市内の小学校 23 校の内 19 校で旧耐震基準の建物があり、中学校 8 校の内 5 校で旧耐震基準の建物があります。

対象施設となる建築物は、全て適切な診断・補強がなされており、耐震安全性が確保されておりますが、劣化状況評価で D 判定（早急に対応する必要がある）を受けている施設は 21 施設あり、今後早急な対応が必要となる施設が増加する可能性があります。

2.2 各地区の通学路及び危険箇所の整理

各地区の通学路及び危険箇所を以下に示します。

危険箇所は、三重県警察がまとめている「交通事故発生状況マップ」を基に、令和2年4月～令和6年12月に桑名市内で発生した子どもの事故を抽出・整理しました。

I) 整備候補地「橙」

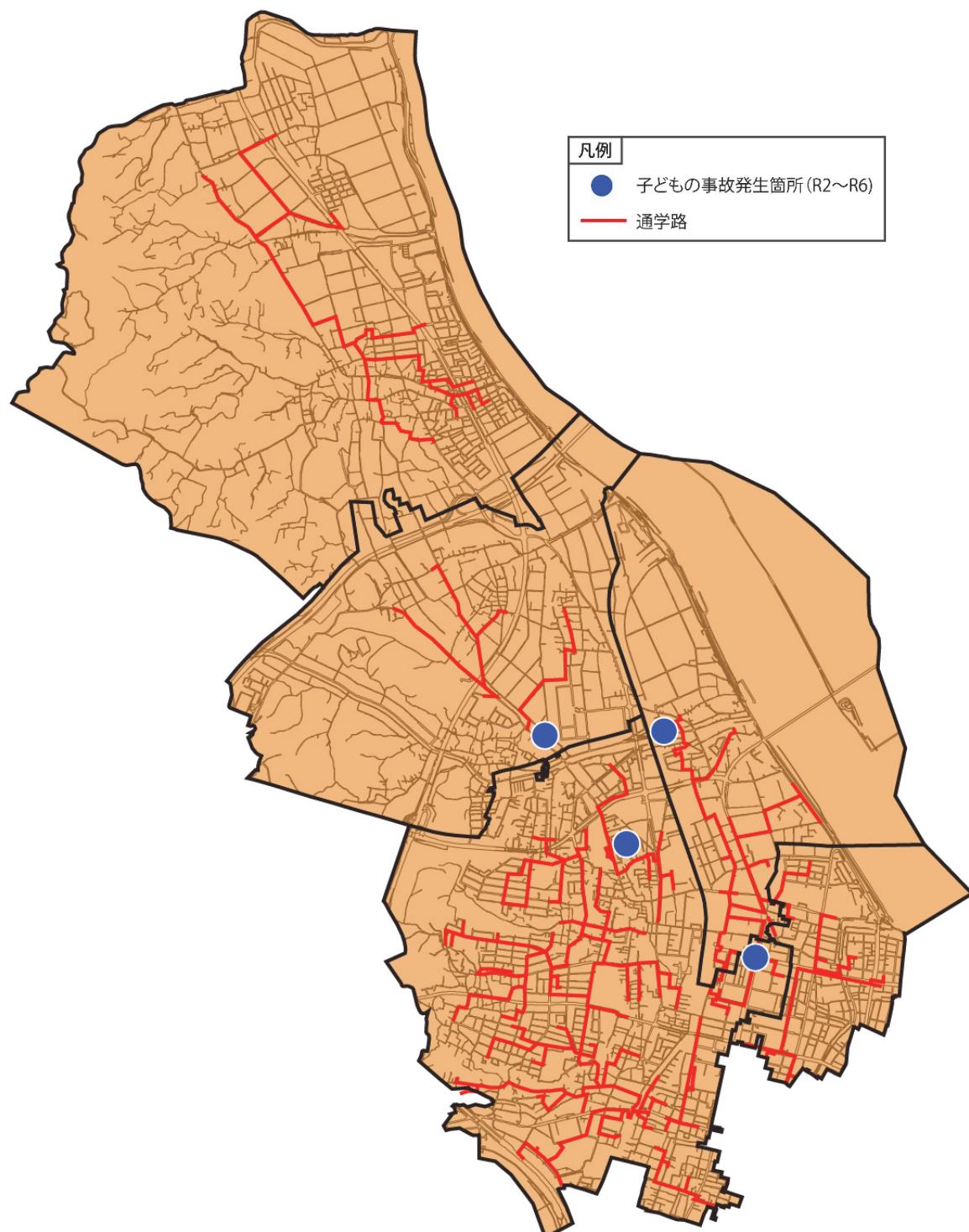


図 2-1 通学路及び桑名市内の子どもの事故発生箇所（整備候補地「橙」）

2) 整備候補地「黄色」

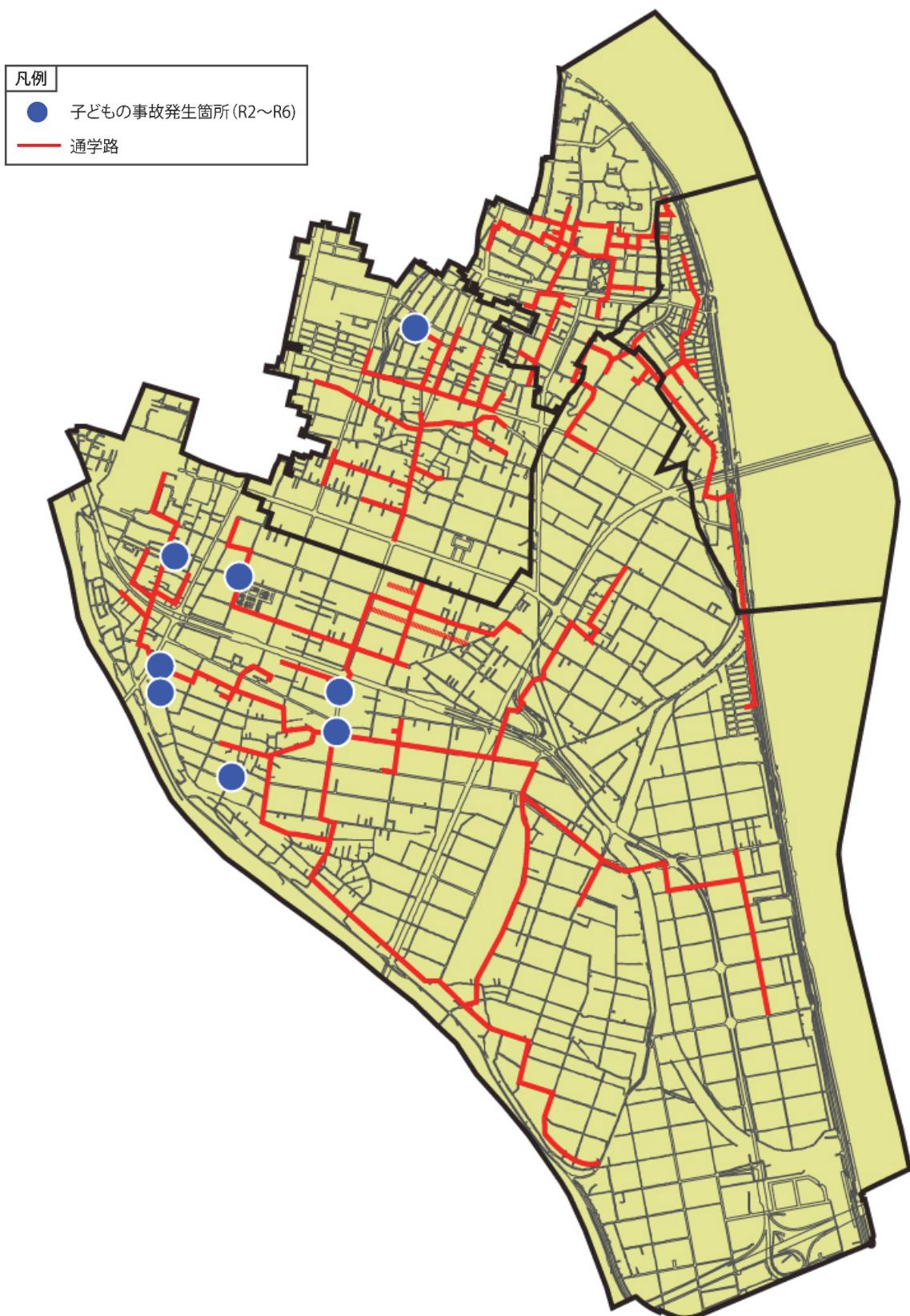


図 2-2 通学路及び桑名市内の子どもの事故発生箇所（整備候補地「黄色」）

3) 整備候補地「緑」

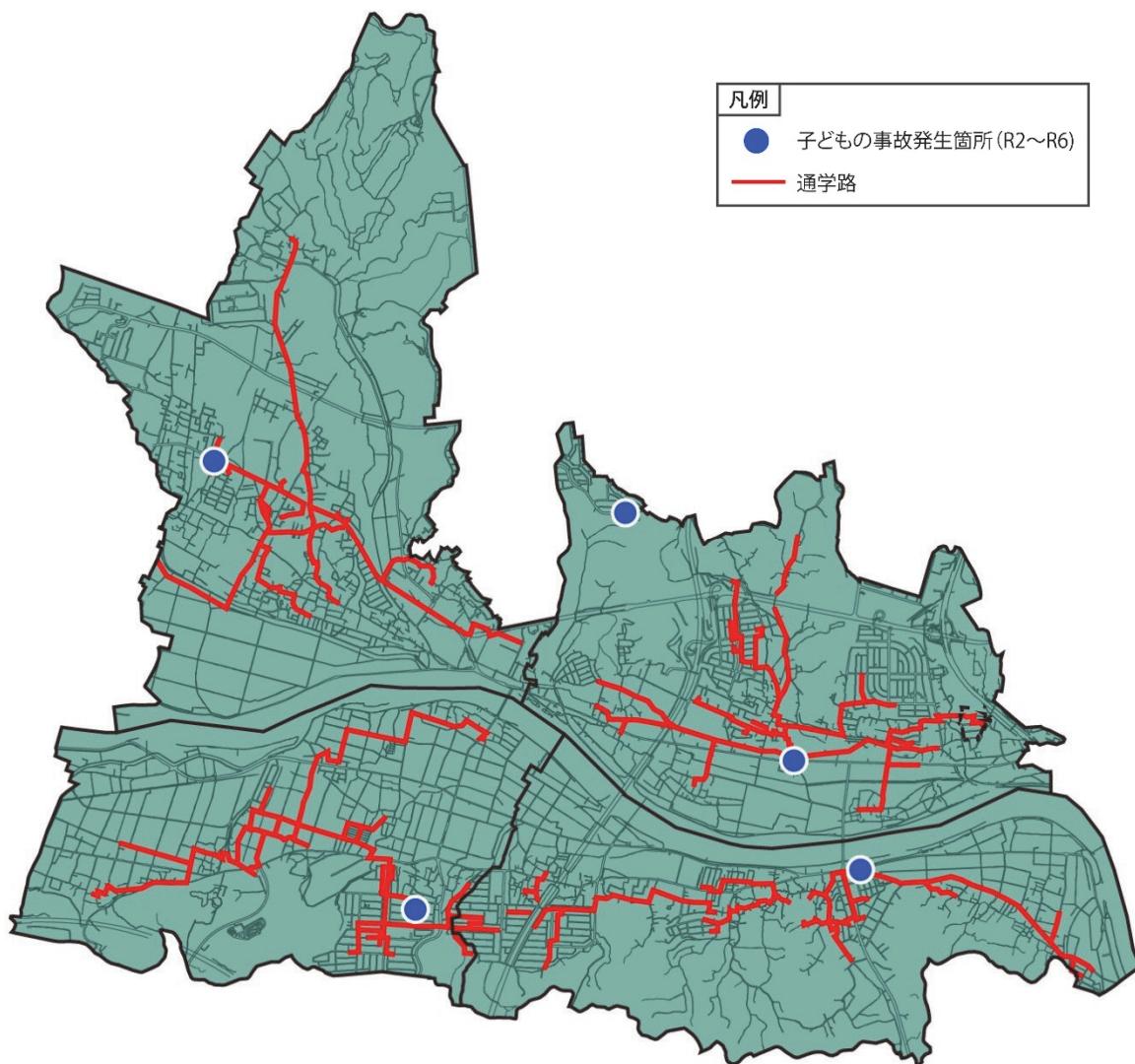


図 2-3 通学路及び桑名市内の子どもの事故発生箇所（整備候補地「緑」）

4) 整備候補地「水色」

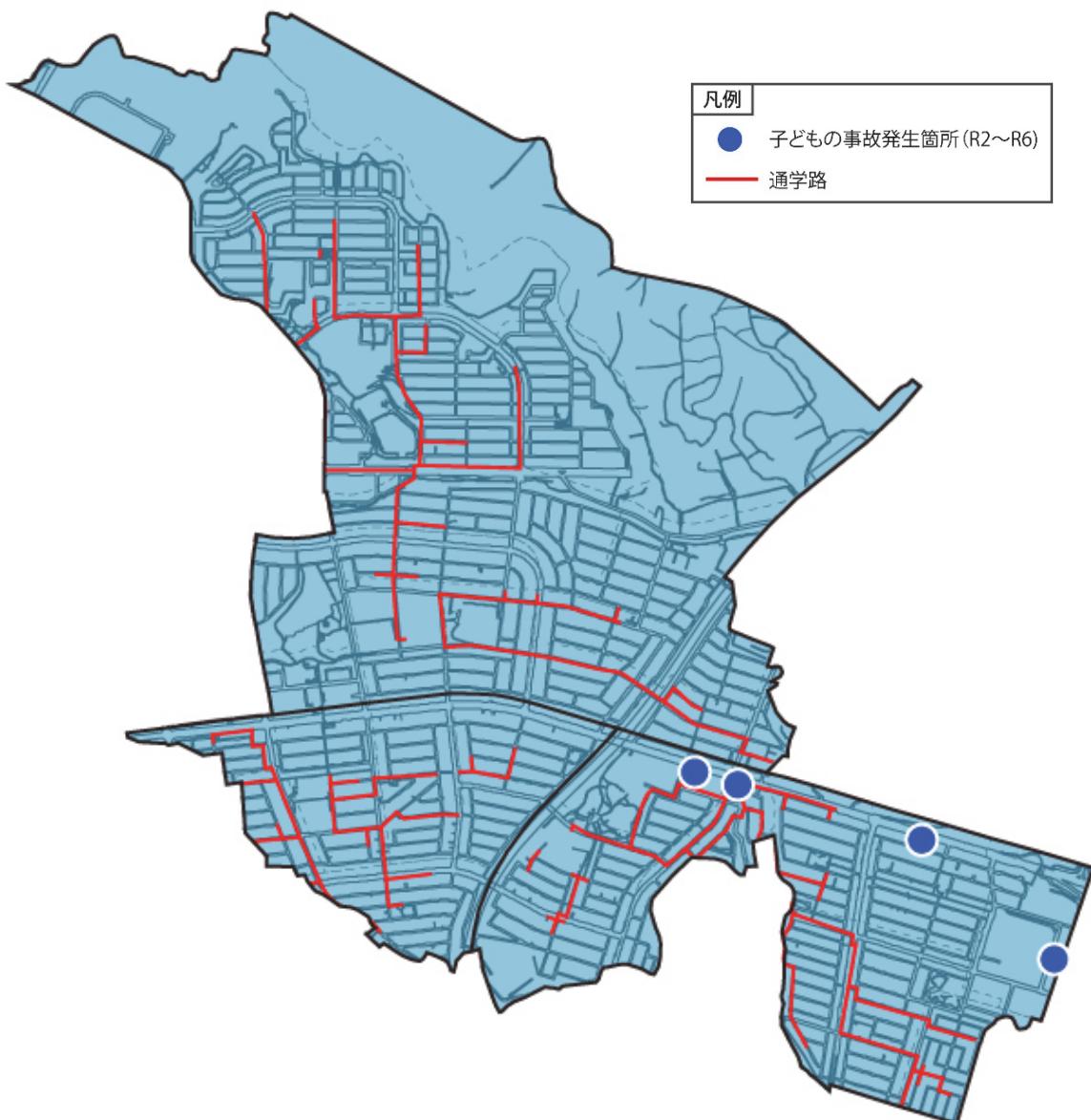


図 2-4 通学路及び桑名市内の子どもの事故発生箇所（整備候補地「水色」）

5) 整備候補地「青」

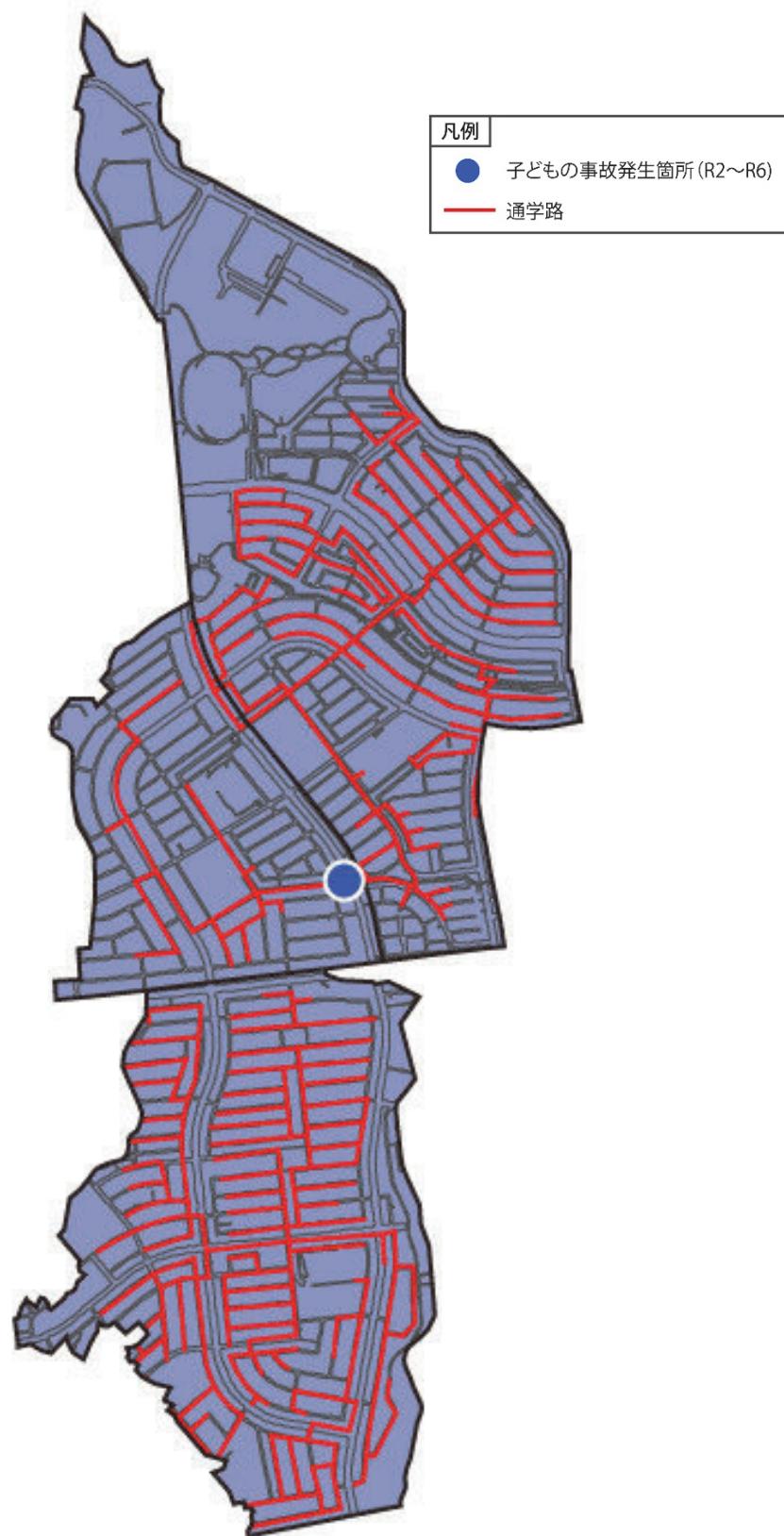


図 2-5 通学路及び桑名市内の子どもの事故発生箇所（整備候補地「青」）

6) 整備候補地「紫」

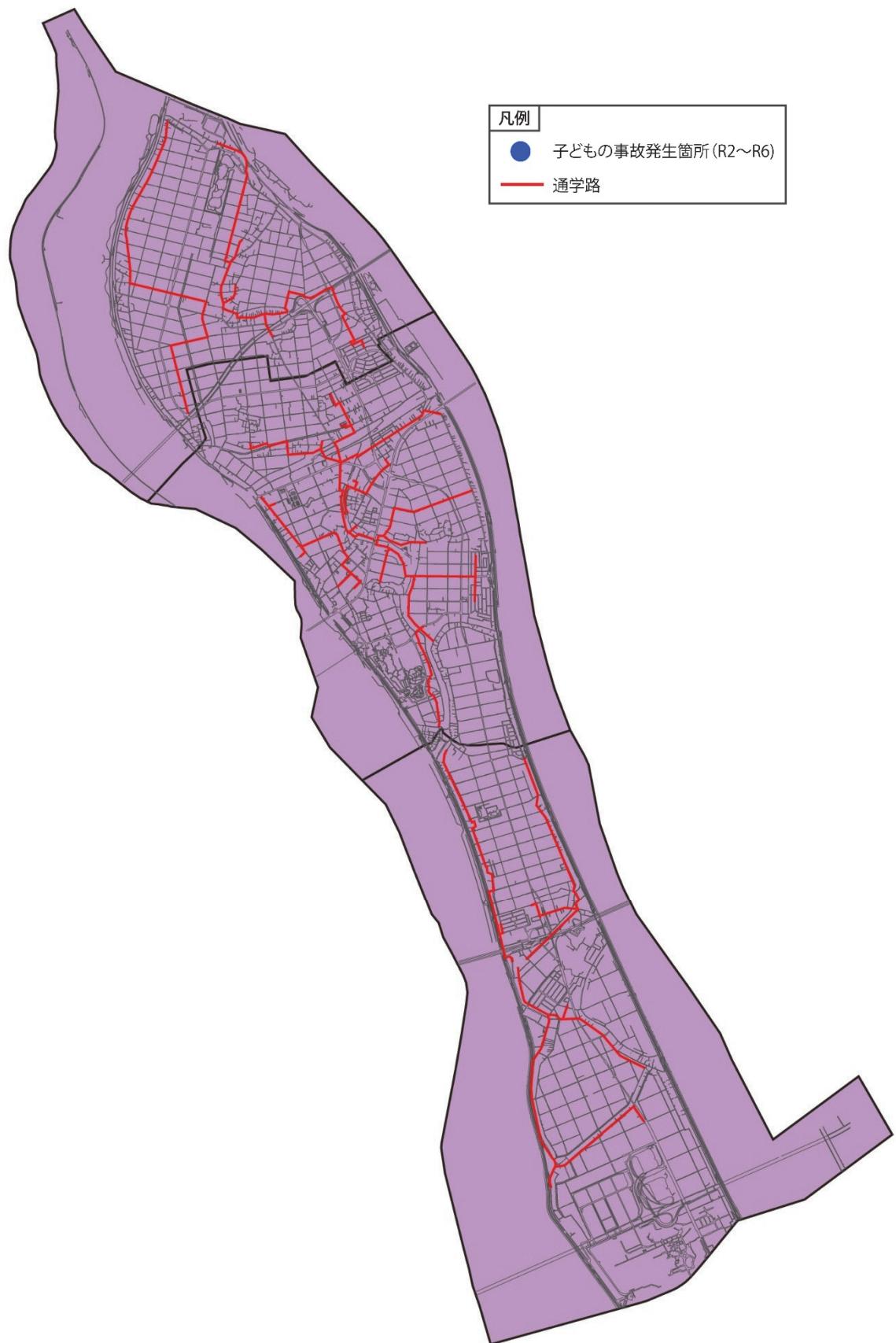


図 2-6 通学路及び桑名市内の子どもの事故発生箇所（整備候補地「紫」）

3 地区別の人口動向と児童・生徒数及び学級数推計

3.1 市内地域別の人団動向の整理

I) 桑名市全域の将来推計

桑名市全域の将来人口の推計結果を以下に示します。令和2年の国勢調査を基に人口問題研究所が作成した将来推計によると、桑名市では令和32年に向けて緩やかに減少していく、令和32年には令和2年の約8割に減少すると想定されます。

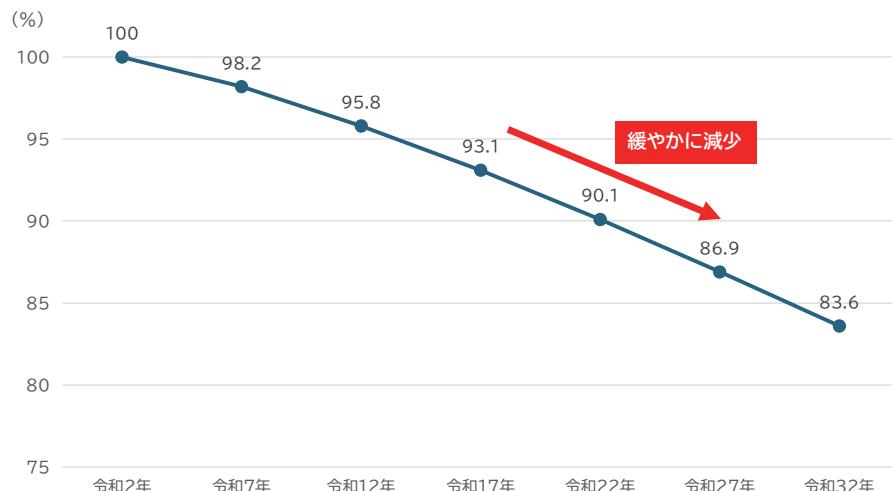


図 3-1 桑名市全体の将来人口推計

出典：日本の地域別将来推計人口 令和5年推計（国立社会保障・人口問題研究所）

また、昭和44年から令和45年までの桑名市全体の児童・生徒数の推移を以下に示します。

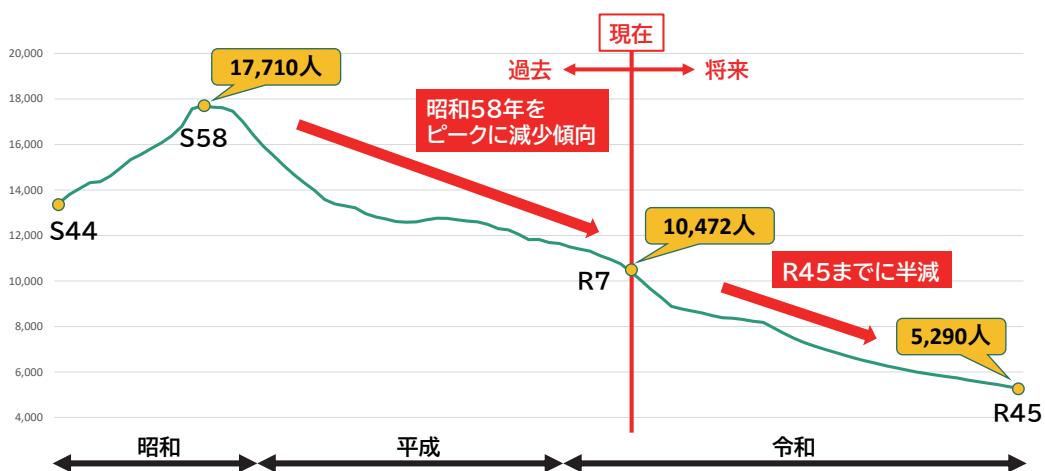


図 3-2 桑名市全体の児童・生徒数

出典：桑名市

児童・生徒数は昭和58年度に最大17,710人まで増加しましたが、その後減少傾向に転じ、令和7年度には10,472人となっています。また、将来推計でも今後も減少傾向が続き、令和45年度には令和6年度の半数以下の5,290人まで減少すると想定されています。

3.2 各学校における各種課題発生想定時期の整理

各学校における令和5年度から令和45年度までの児童・生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

3.2.1 各小学校の整理

I) 日進小学校

日進小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

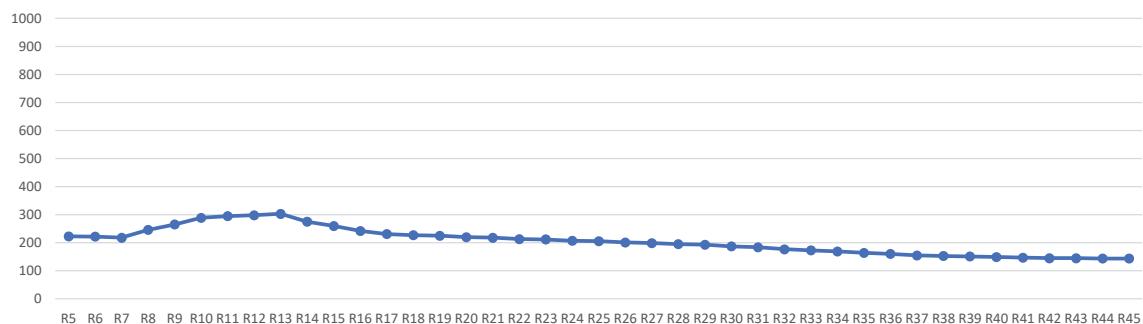


図 3-3 日進小学校の児童数

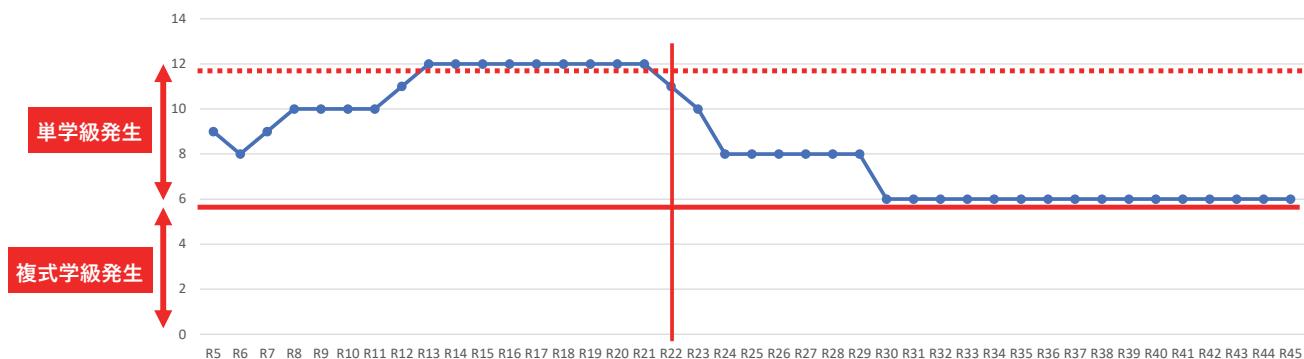


図 3-4 日進小学校の学級数

出典：桑名市

令和13年度までは児童数が増加傾向にある一方、学級数については令和22年以降単学級になると想定されます。

2) 精義小学校

精義小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

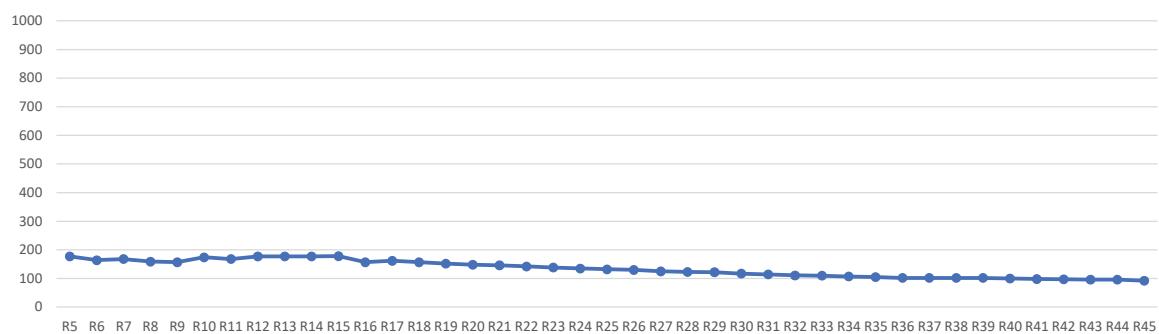


図 3-5 精義小学校の児童数



図 3-6 精義小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

3) 立教小学校

立教小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

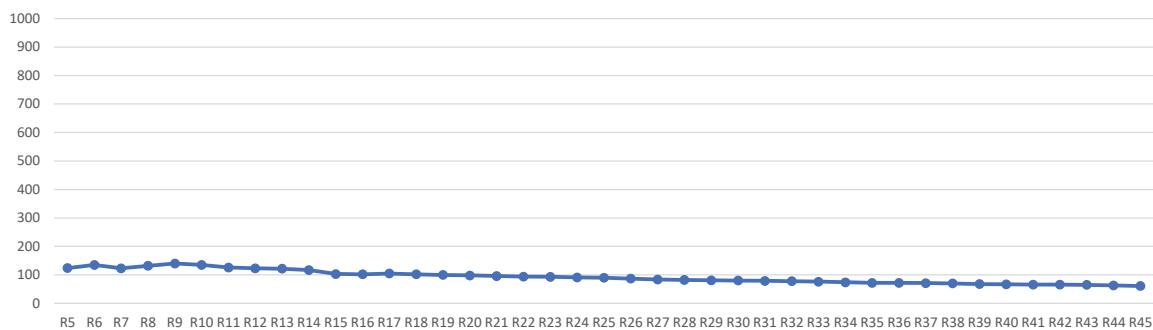


図 3-7 立教小学校の児童数

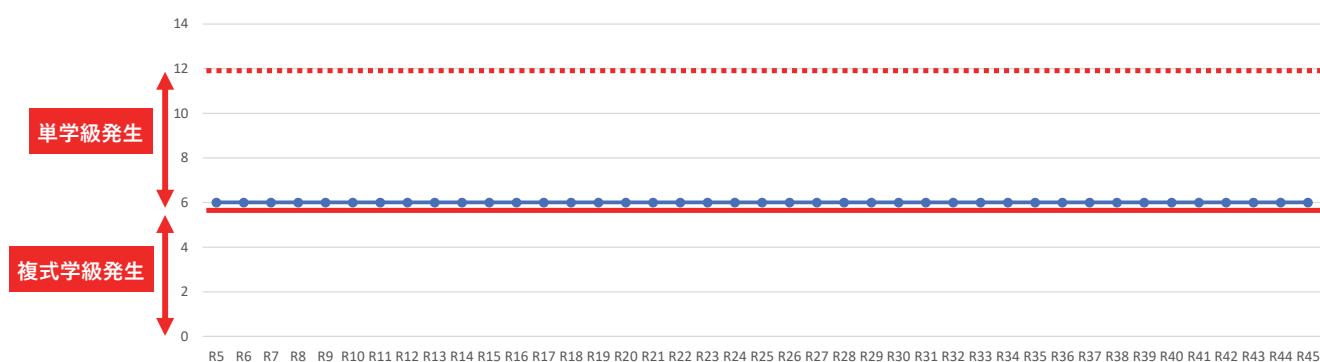


図 3-8 立教小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

4) 城東小学校

城東小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

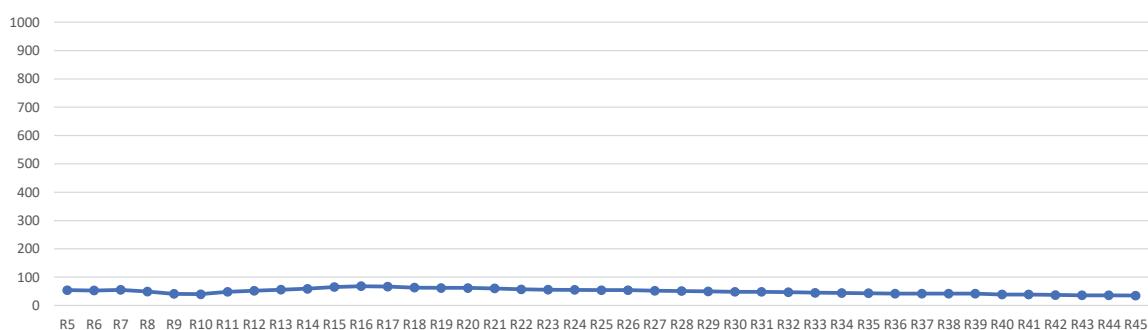


図 3-9 城東小学校の児童数

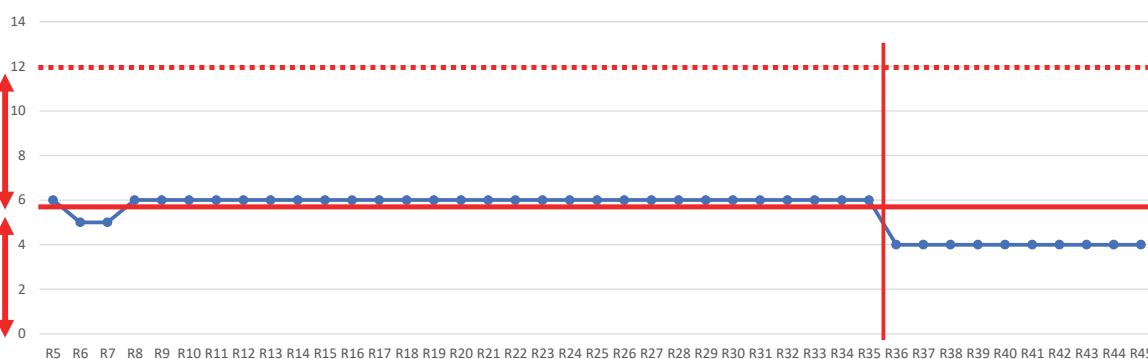


図 3-10 城東小学校の学級数

出典：桑名市

児童数はほとんど変化しませんが、学級数については令和 35 年まで常に単学級が発生し、令和 36 年以降は複式学級が発生すると想定されます。

5) 益世小学校

益世小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

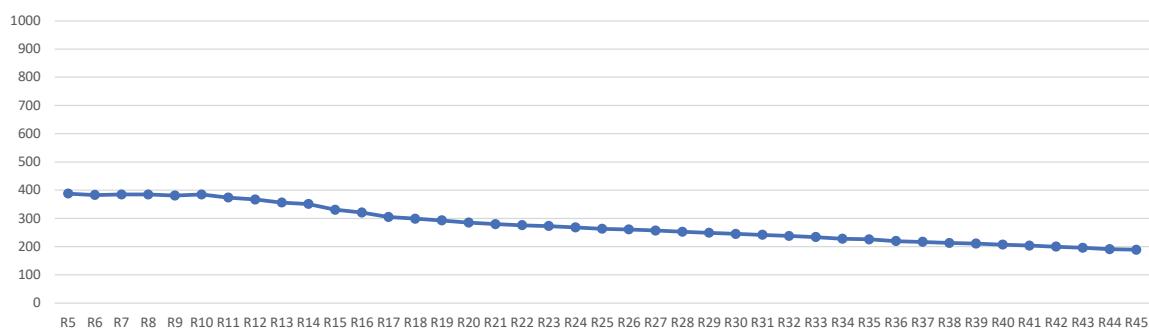


図 3-11 益世小学校の児童数

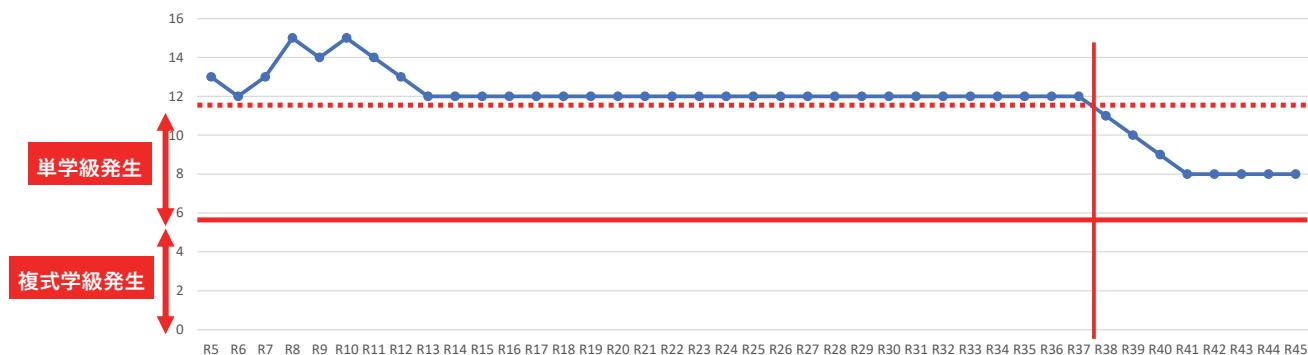


図 3-12 益世小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には約半数の 200 人まで減少すると想定されます。学級数については令和 38 年以降に単学級が発生すると想定されます。

6) 修徳小学校

修徳小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

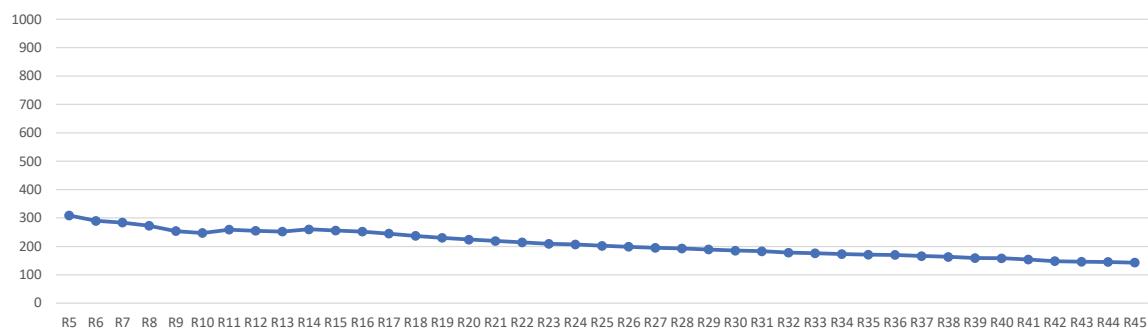


図 3-13 修徳小学校の児童数

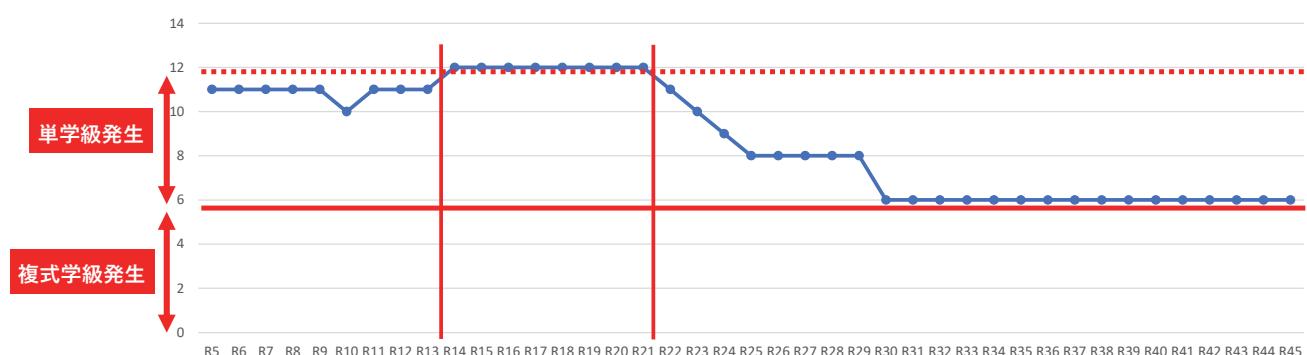


図 3-14 修徳小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には約半数の 143 人まで減少すると想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 22 年以降は単学級が発生すると想定されます。

7) 大成小学校

大成小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

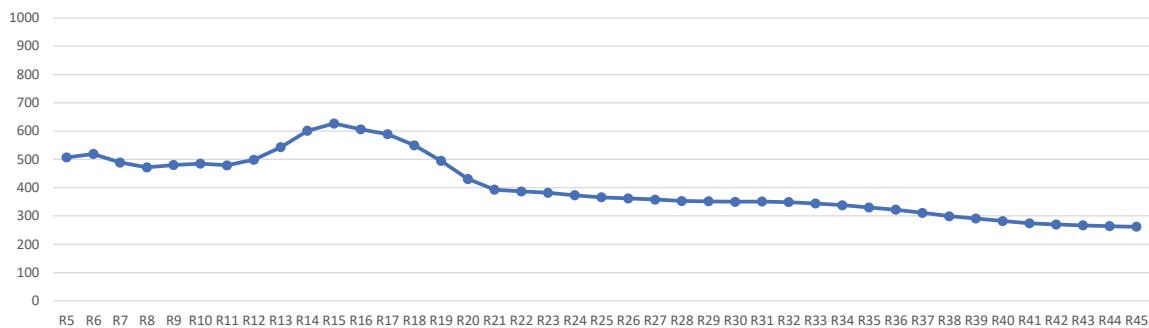


図 3-15 大成小学校の児童数

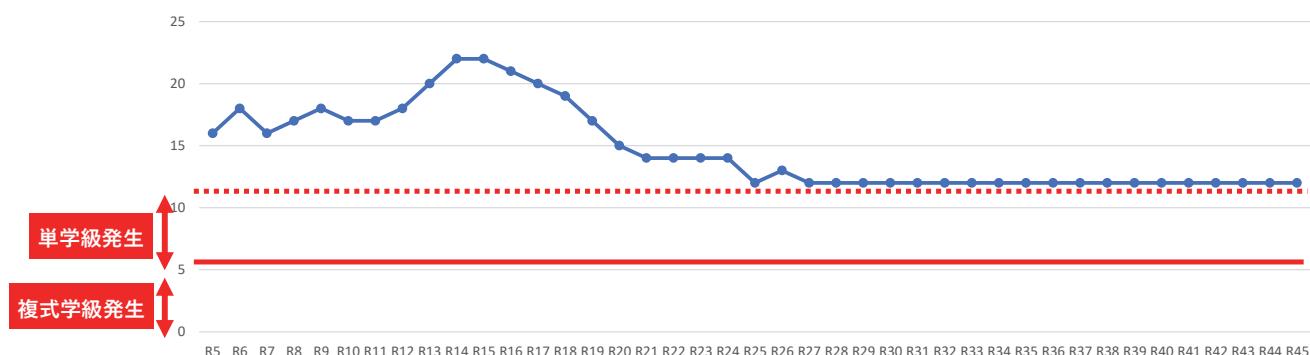


図 3-16 大成小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は令和 15 年まで増加傾向にあるものの、その後減少傾向であり、令和 45 年には 262 人まで減少すると想定されます。学級数については児童数の減少に合わせて減少しますが、単学級の発生はないと想定されます。

8) 桑部小学校

桑部小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

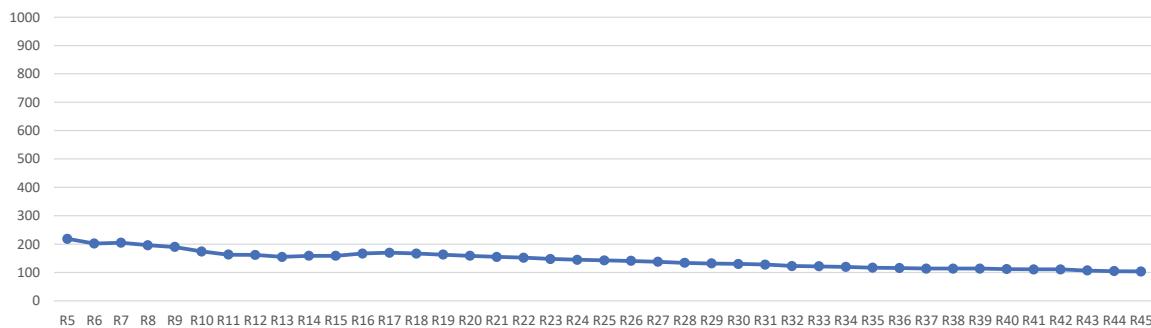


図 3-17 桑部小学校の児童数

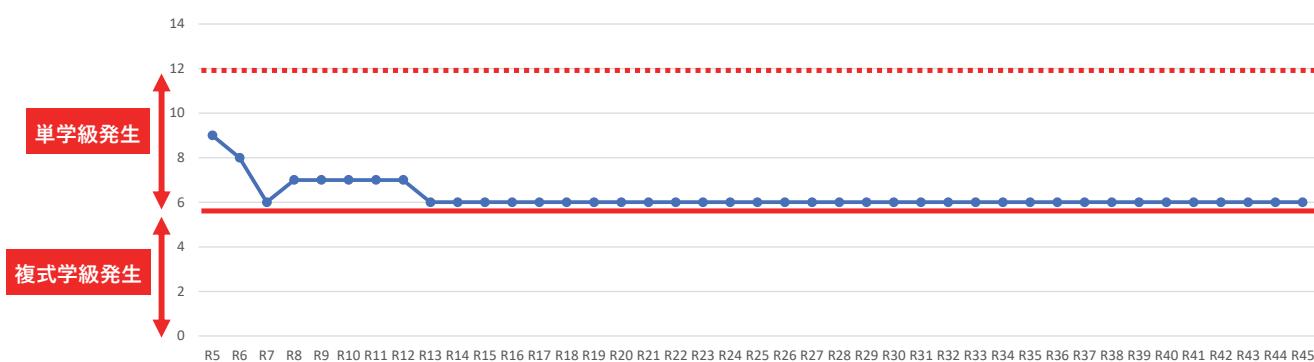


図 3-18 桑部小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

9) 在良小学校

在良小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

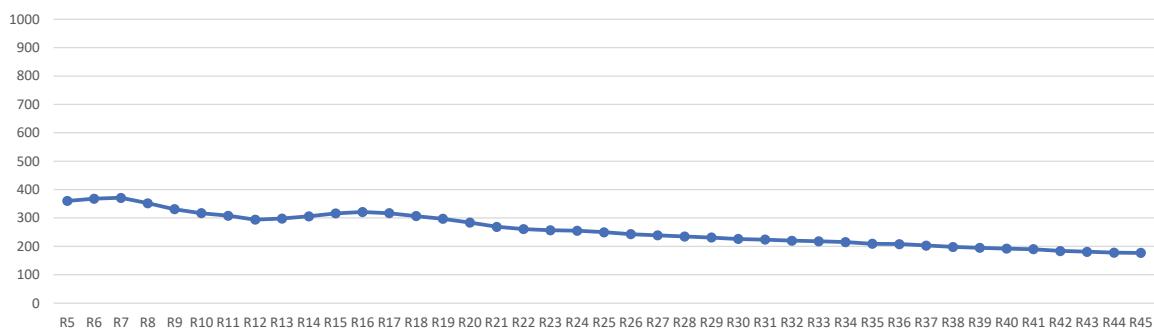


図 3-19 在良小学校の児童数

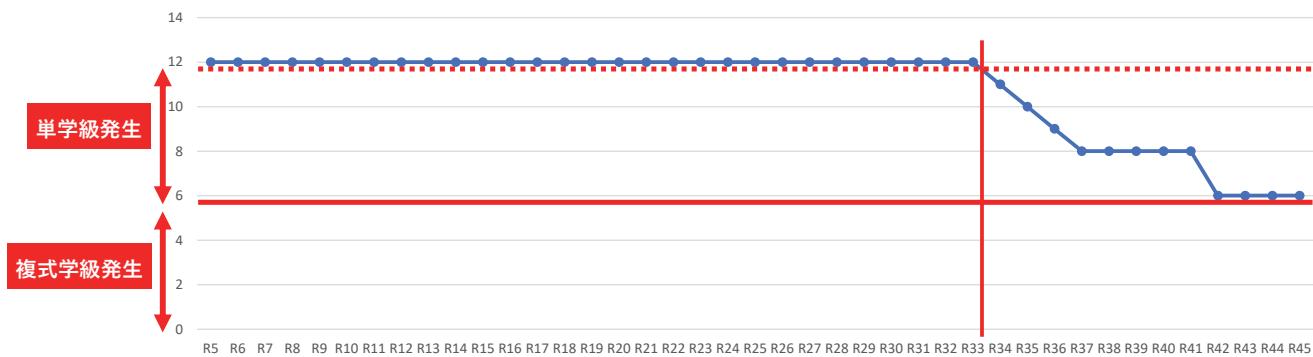


図 3-20 在良小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少であり、令和 45 年には 177 人まで減少すると想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 34 年以降は単学級が発生すると想定されます。

10) 七和小学校

七和小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

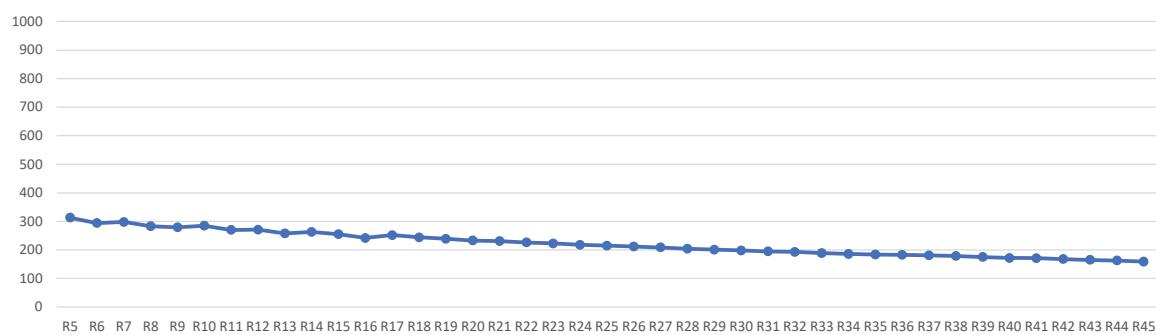


図 3-21 七和小学校の児童数

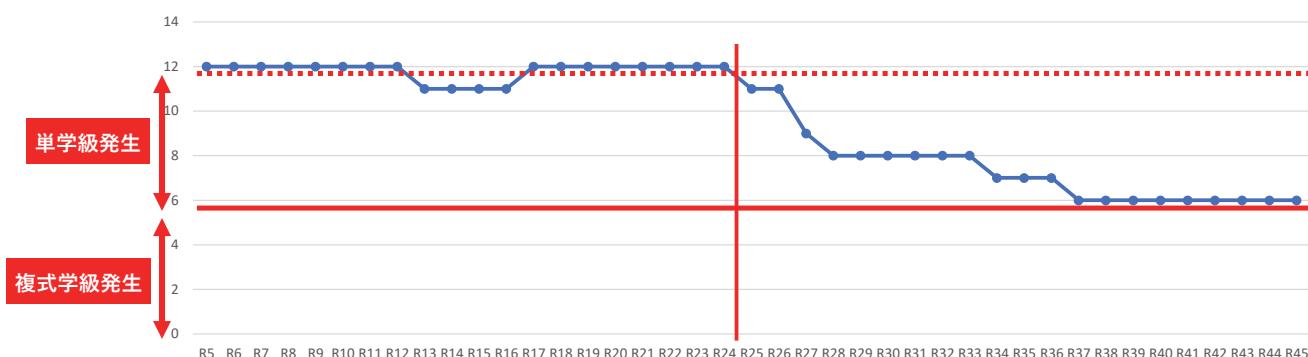


図 3-22 七和小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少であり、令和 45 年には 159 人まで減少すると想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 25 年以降は単学級が発生すると想定されます。

11) 久米小学校

久米小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

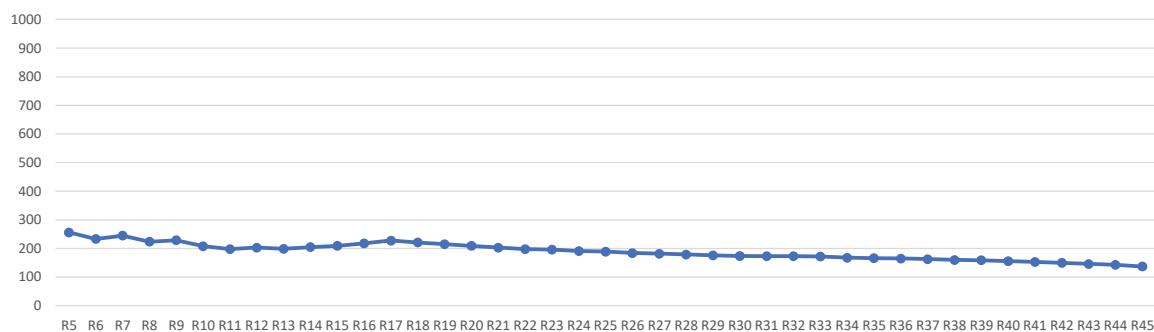


図 3-23 久米小学校の児童数

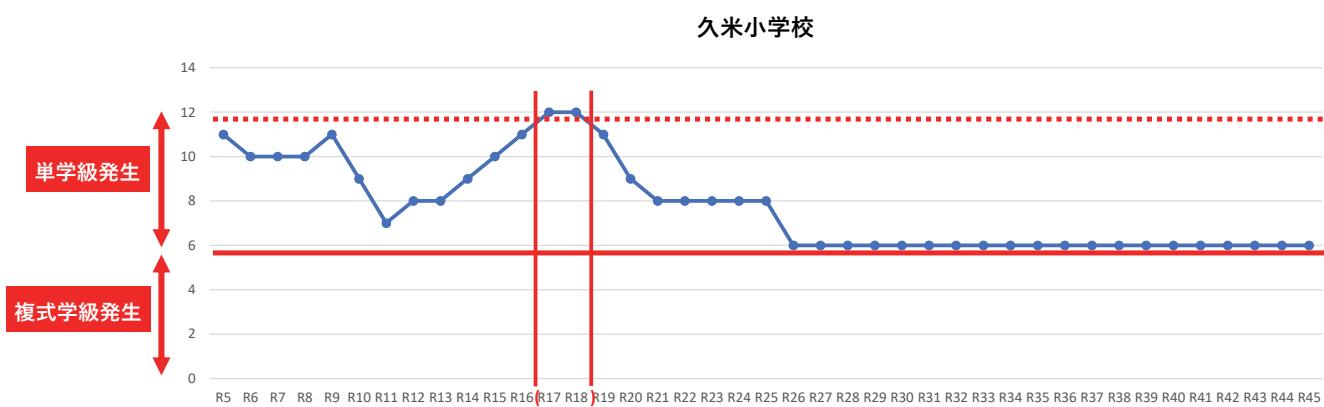


図 3-24 久米小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は令和 17 年まではほとんど変化しませんが、その後緩やかに減少傾向と想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 17 年～18 年以外については常に単学級が発生すると想定されます。

I 2) 深谷小学校

深谷小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

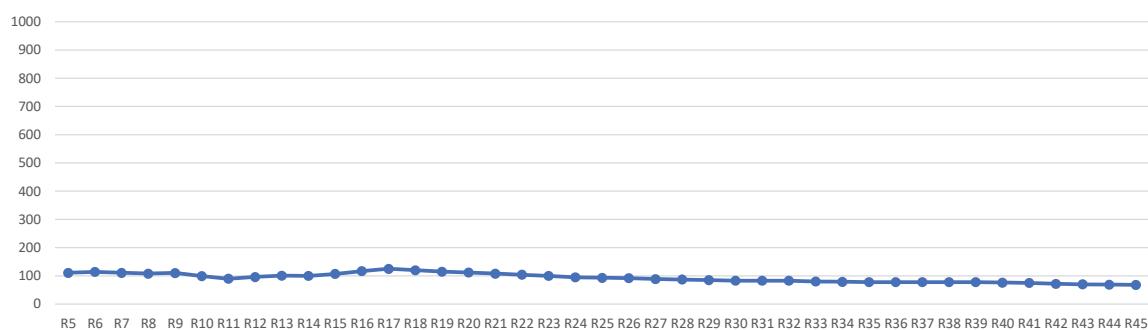


図 3-25 深谷小学校の児童数

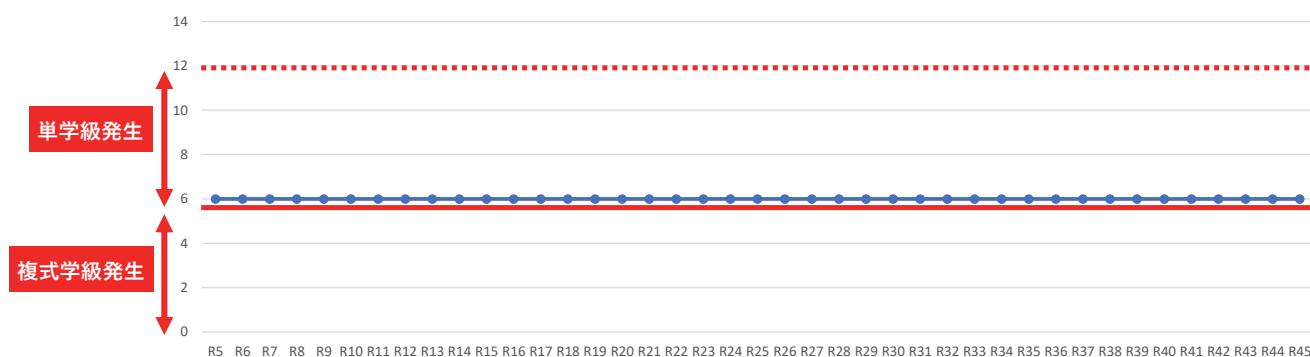


図 3-26 深谷小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

I 3) 城南小学校

城南小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

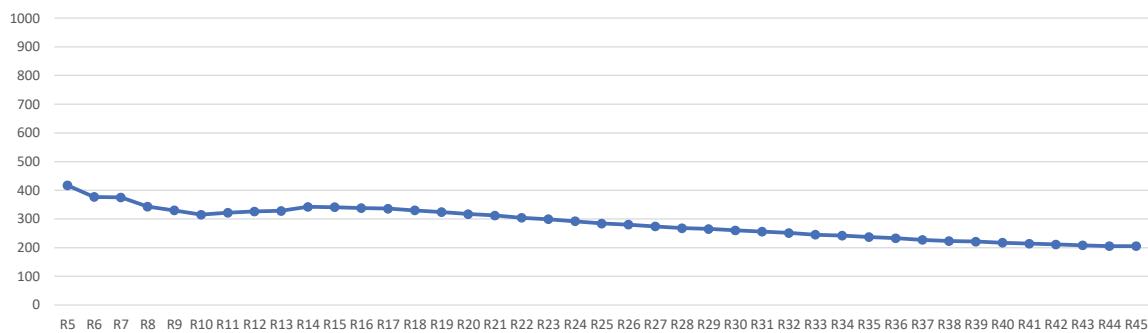


図 3-27 城南小学校の児童数

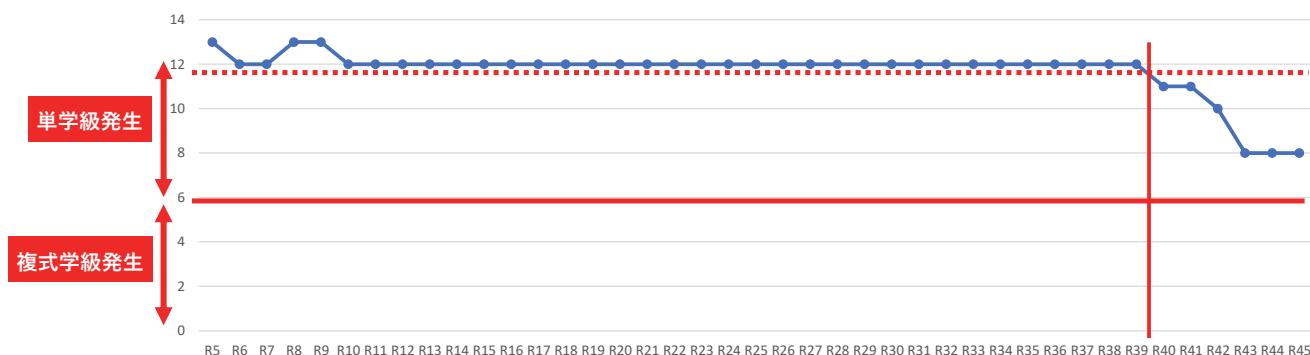


図 3-28 城南小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には約半数の 205 人まで減少すると想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 40 年以降に単学級が発生すると想定されます。

14) 大和小学校

大和小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

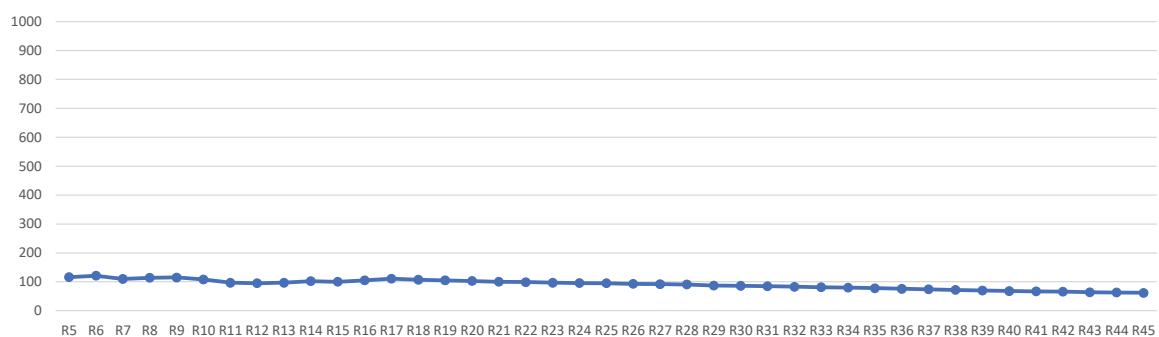


図 3-29 大和小学校の児童数



図 3-30 大和小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

15) 大山田東小学校

大山田東小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

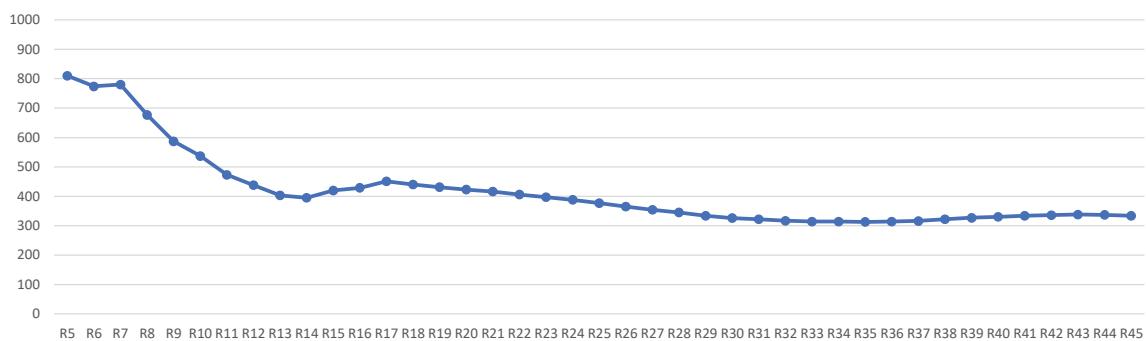


図 3-31 大山田東小学校の児童数

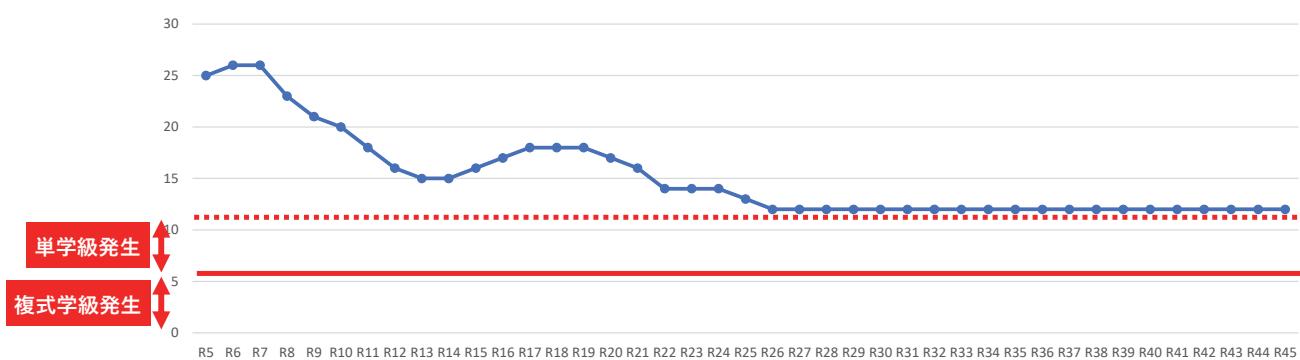


図 3-32 大山田東小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は令和 13 年にかけて急激に減少することが想定され、その後緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には半数以下の 334 人まで減少すると想定されます。学級数については単学級の発生はないと想定されます。

16) 大山田北小学校

大山田北小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

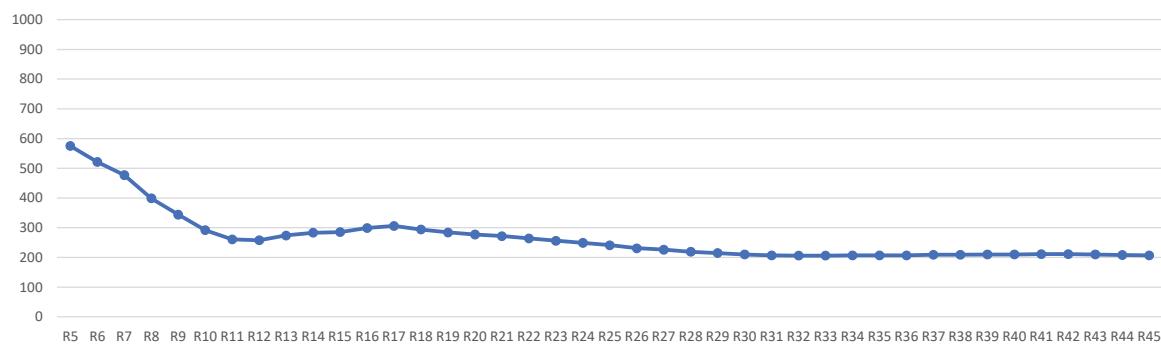


図 3-33 大山田北小学校の児童数

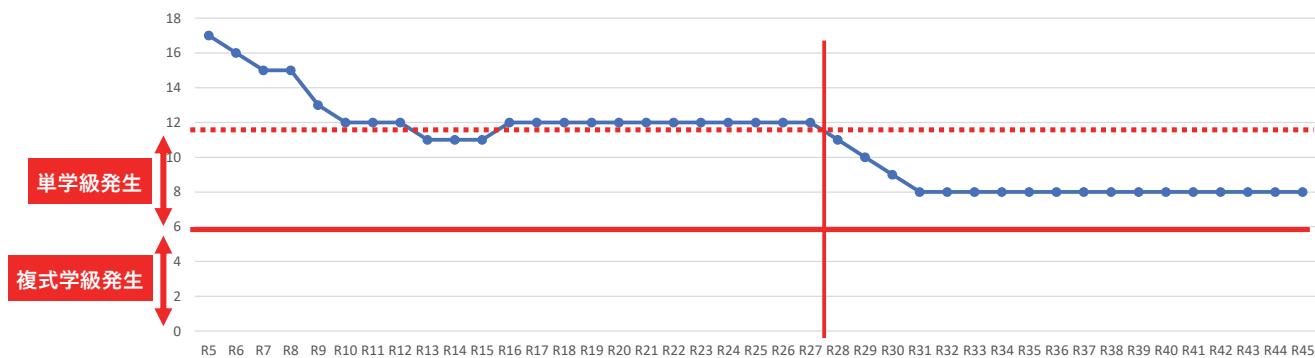


図 3-34 大山田北小学校の学級数

出典：桑名市

児童数については令和 11 年まで急激に減少しますが、その後令和 17 年まで増加傾向となり、その後緩やかに減少傾向と想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 28 年から単学級が発生すると想定されます。

17) 大山田西小学校

大山田西小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

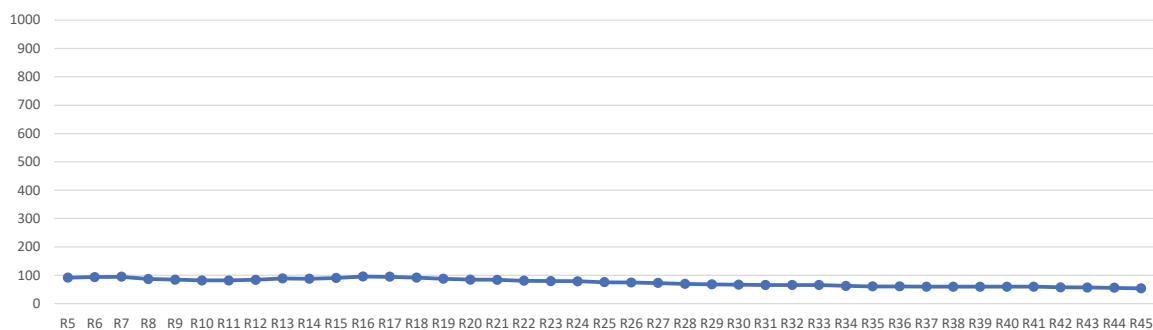


図 3-35 大山田西小学校の児童数

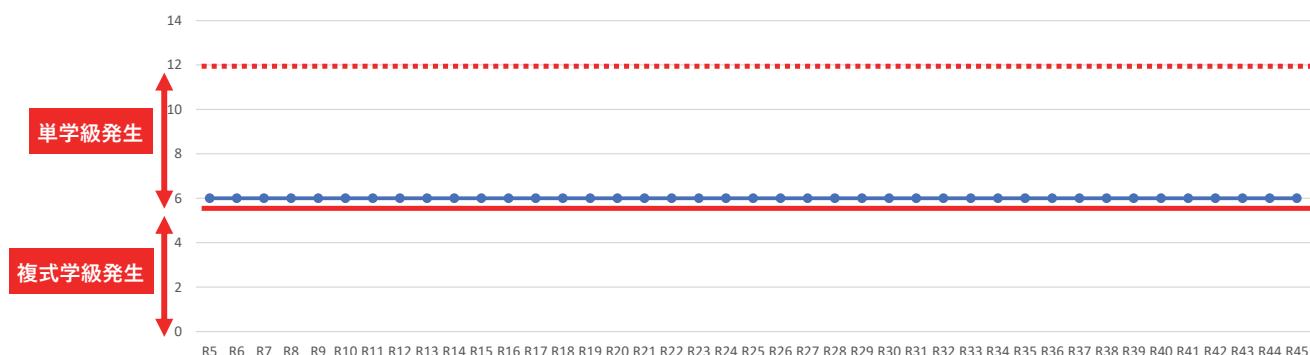


図 3-36 大山田西小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

18) 大山田南小学校

大山田南小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

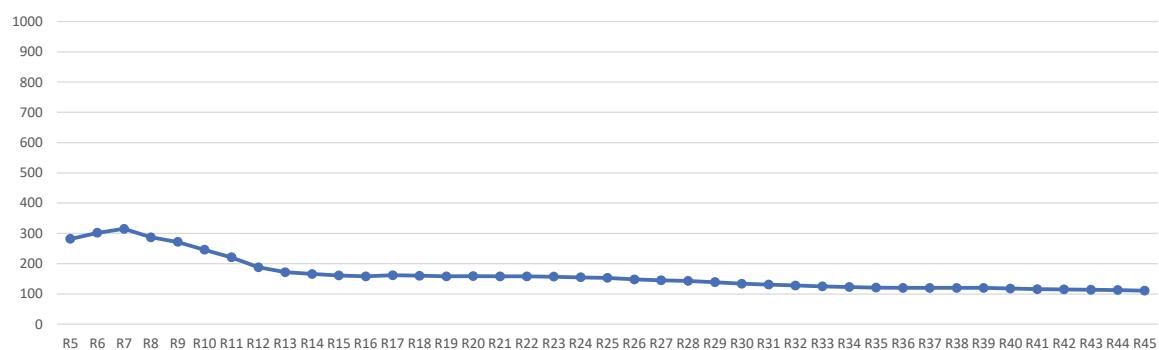


図 3-37 大山田南小学校の児童数

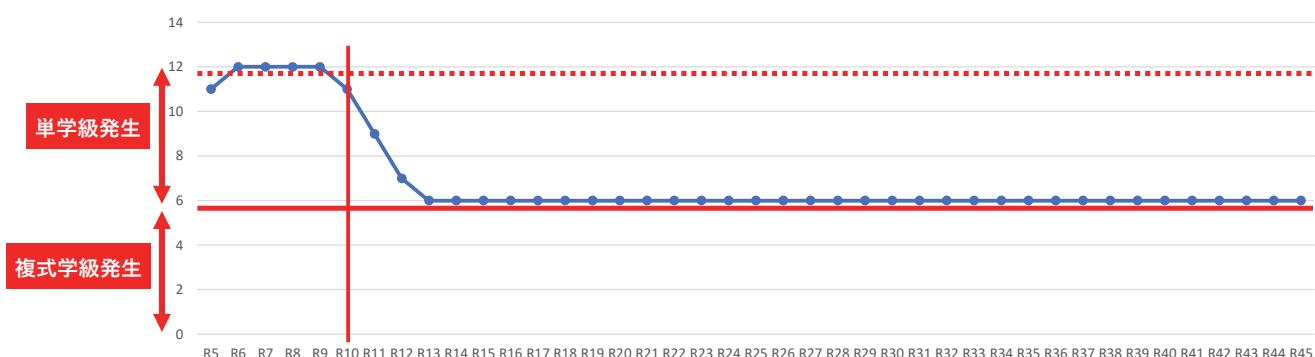


図 3-38 大山田南小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は令和 12 年まで減少傾向であり、その後も緩やかに減少傾向です。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 10 年以降は単学級が発生すると想定されます。

19) 藤が丘小学校

藤が丘小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

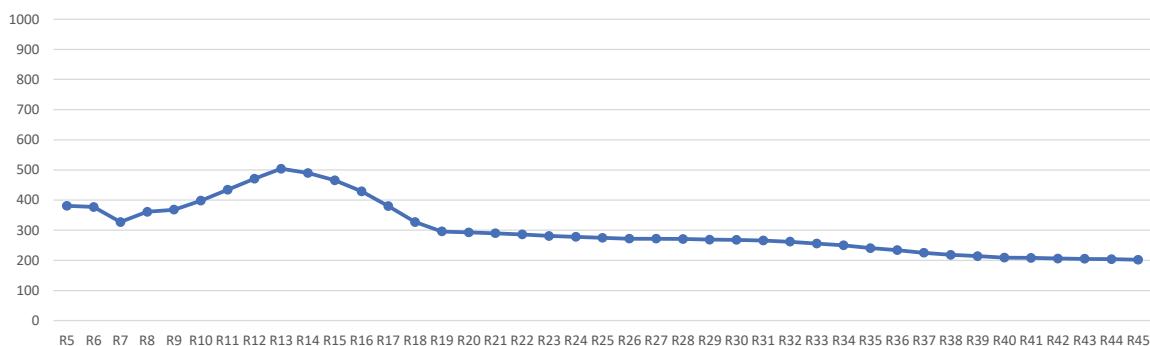


図 3-39 藤が丘小学校の児童数

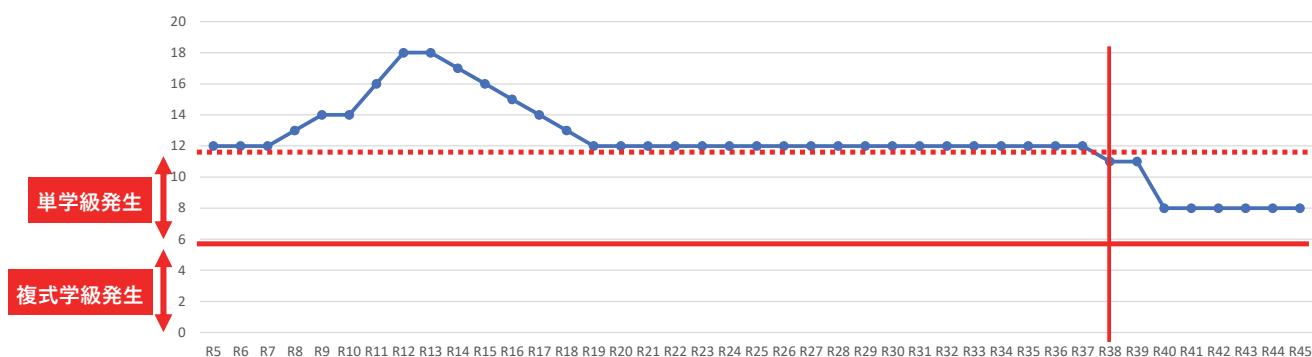


図 3-40 藤が丘小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は令和 13 年まで増加傾向であるものの、その後減少傾向となり、令和 45 年には約半数の 202 人まで減少すると想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 38 年以降は単学級が発生すると想定されます。

20) 星見ヶ丘小学校

星見ヶ丘小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

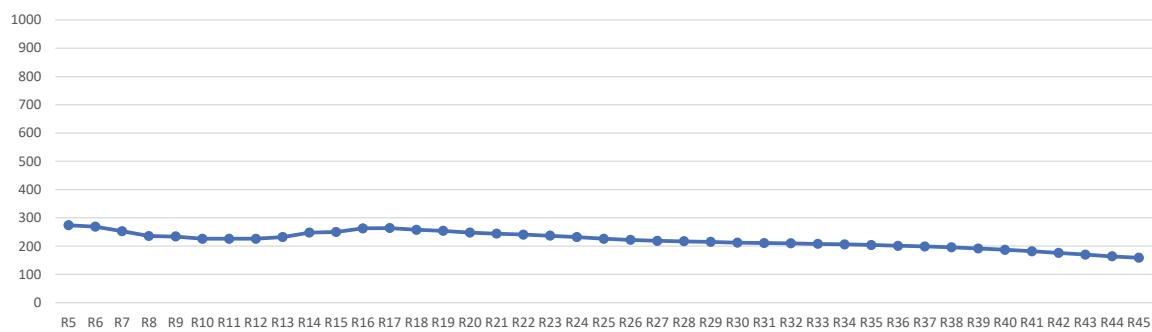


図 3-41 星見ヶ丘小学校の児童数

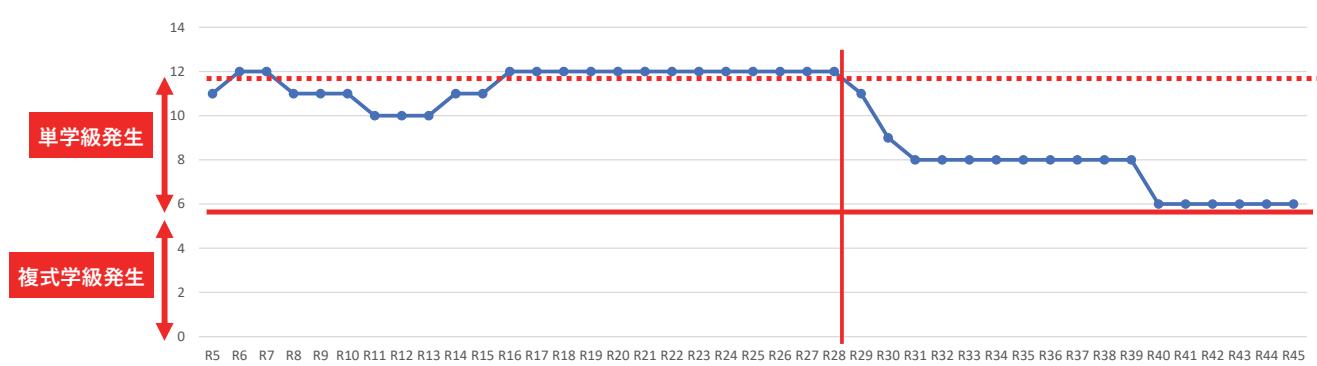


図 3-42 星見ヶ丘小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は令和 17 年以降は緩やかに減少傾向と想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 29 年以降は単学級が発生すると想定されます。

21) 長島北部小学校

長島北部小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

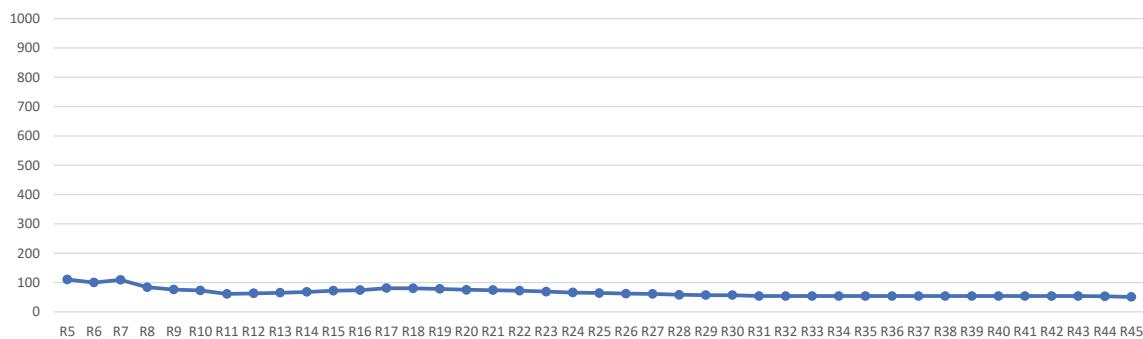


図 3-43 長島北部小学校の児童数

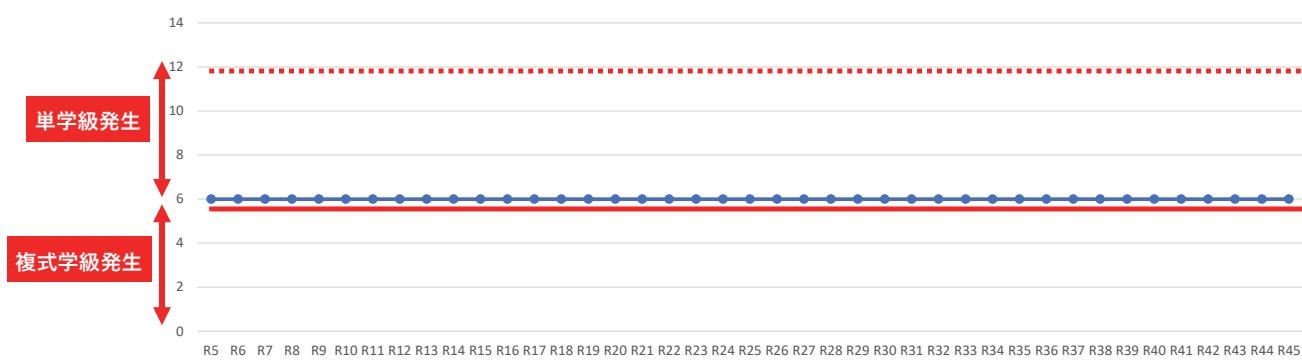


図 3-44 長島北部小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級数については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

22) 長島中部小学校

長島中部小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

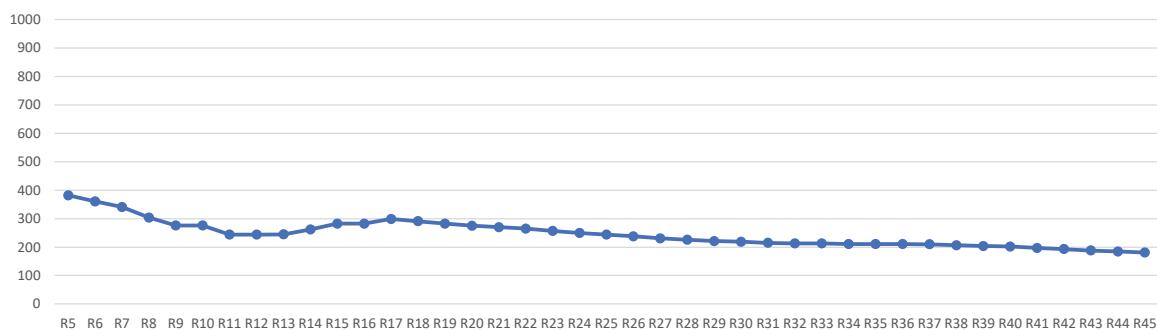


図 3-45 長島中部小学校の児童数

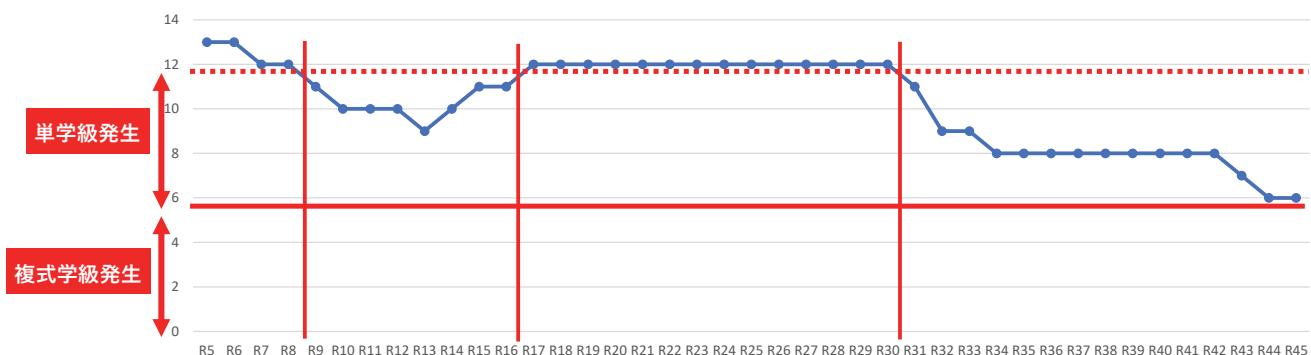


図 3-46 長島中部小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には約半数の 181 人まで減少すると想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 9 年～令和 16 年及び令和 31 年以降は単学級が発生すると想定されます。

23) 伊曾島小学校

伊曾島小学校の児童数及び学級数の推移を以下に示します。

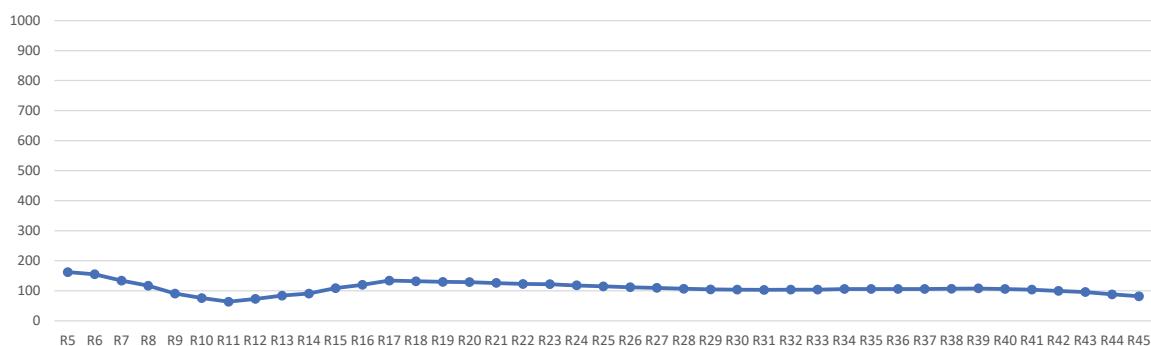


図 3-47 伊曾島小学校の児童数

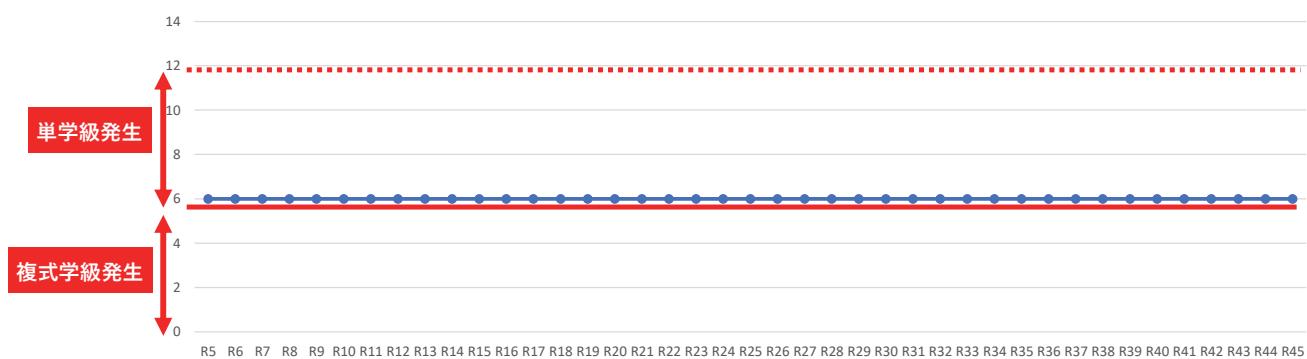


図 3-48 伊曾島小学校の学級数

出典：桑名市

児童数は緩やかに減少傾向であり、学級については複式学級の発生はないものの、常に単学級が発生すると想定されます。

3.2.2 各中学校の整理

I) 成徳中学校

成徳中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

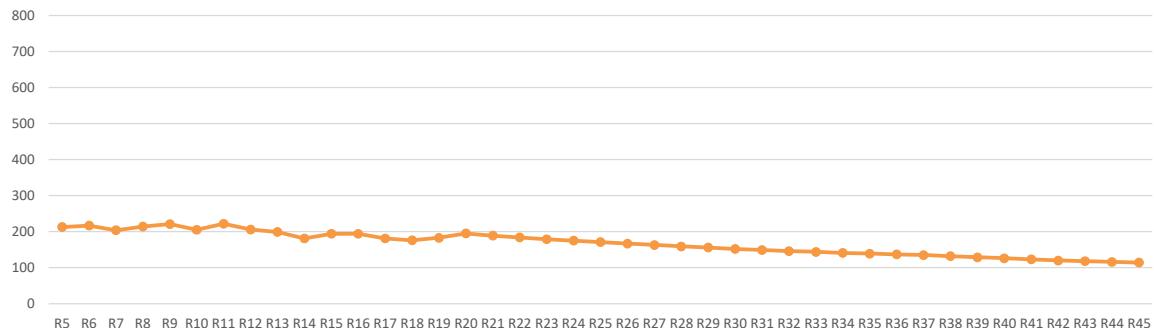


図 3-49 成徳中学校の生徒数

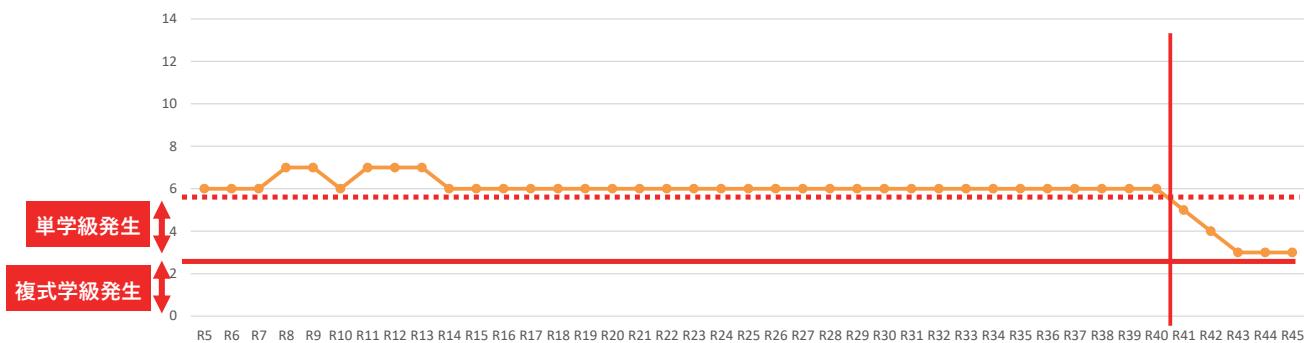


図 3-50 成徳中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は令和 20 年まではほとんど変化しませんが、その後減少傾向と想定されます。学級数については複式学級の発生はないものの、令和 41 年以降は単学級が発生すると想定されます。

2) 明正中学校

明正中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

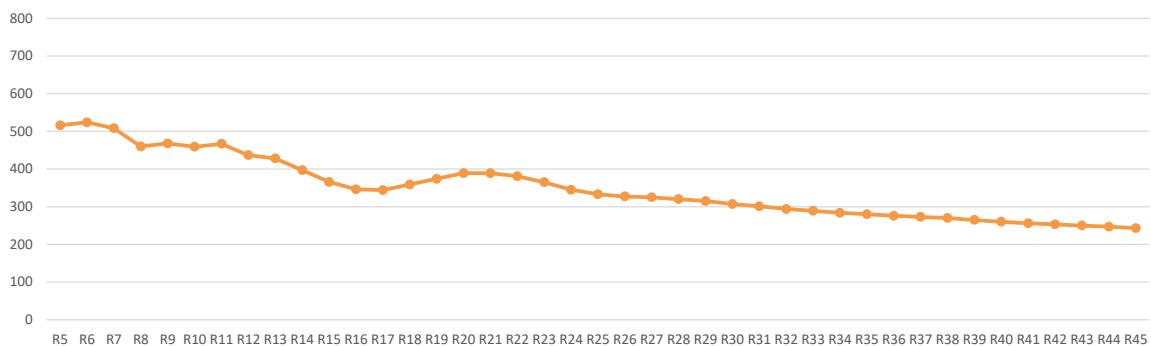


図 3-51 明正中学校の生徒数

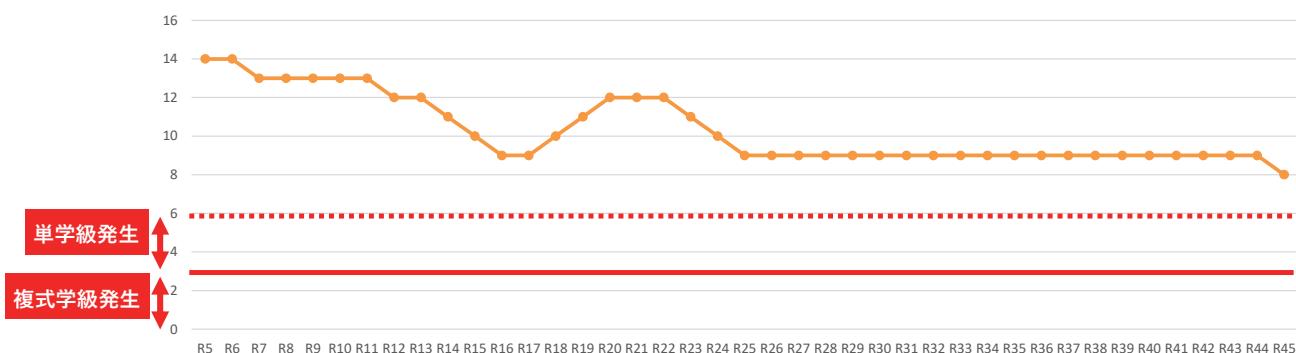


図 3-52 明正中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は減少傾向であり、令和 45 年には約半数の 243 人まで減少すると想定されます。学級数については単学級の発生はないと想定されます。

3) 光風中学校

光風中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

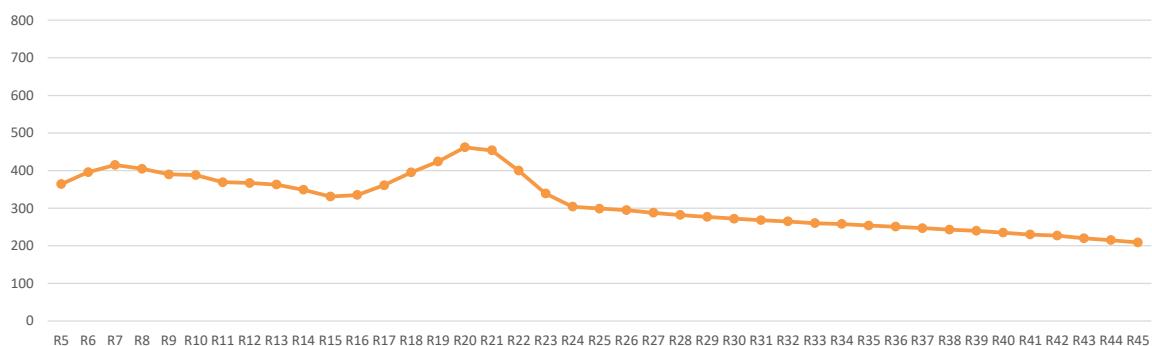


図 3-53 光風中学校の生徒数

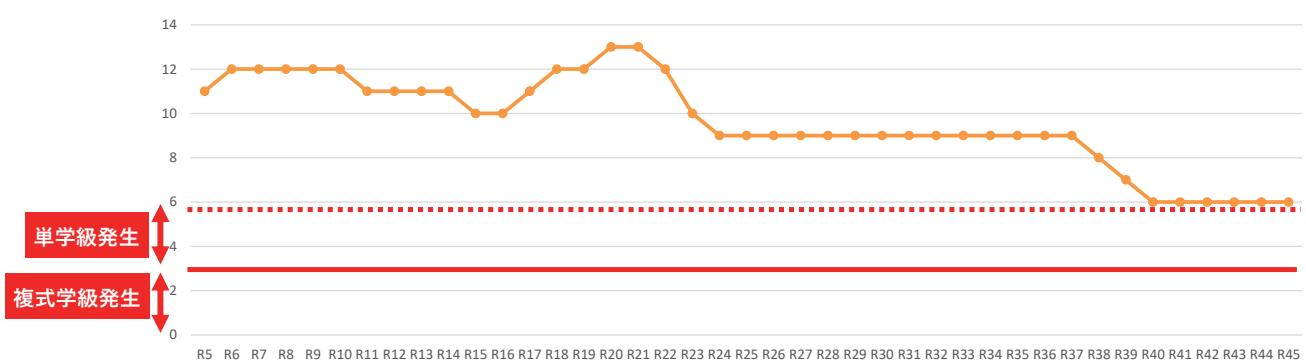


図 3-54 光風中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は令和 20 年まで増加傾向であるものの、その後減少傾向に転じ令和 45 年には約半数の 209 人まで減少すると想定されます。学級数については単学級の発生はないと想定されます。

4) 陽和中学校

陽和中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

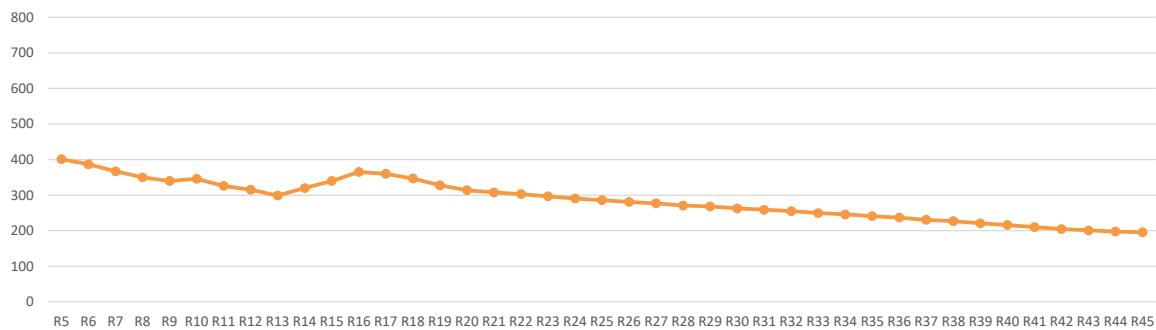


図 3-55 陽和中学校の生徒数

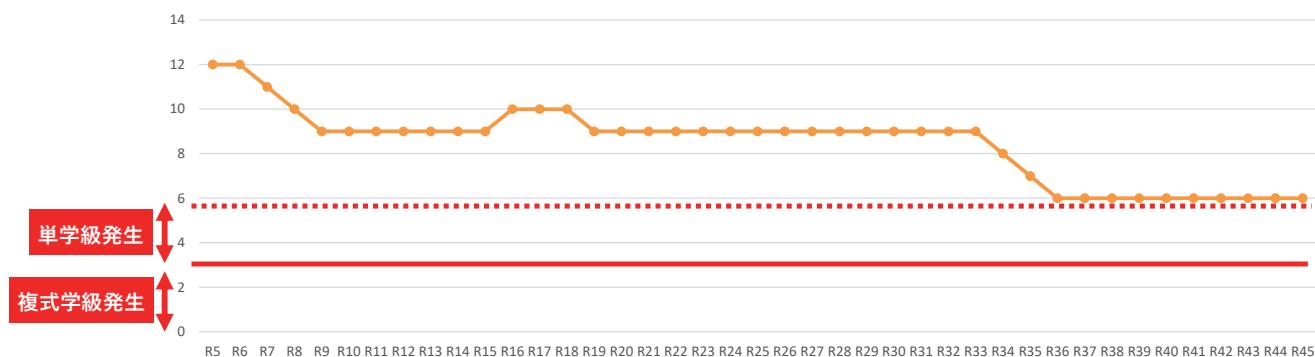


図 3-56 陽和中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には約半数の 196 人まで減少すると想定されます。学級数については単学級の発生はないと想定されます。

5) 正和中学校

正和中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

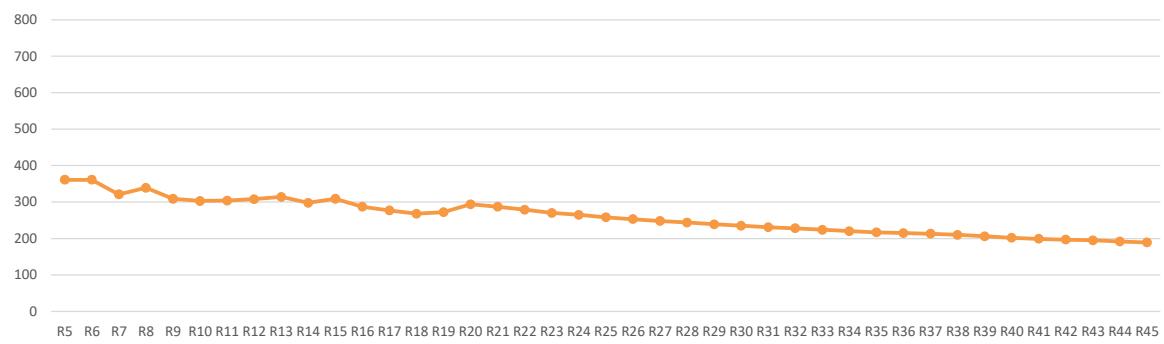


図 3-57 正和中学校の生徒数

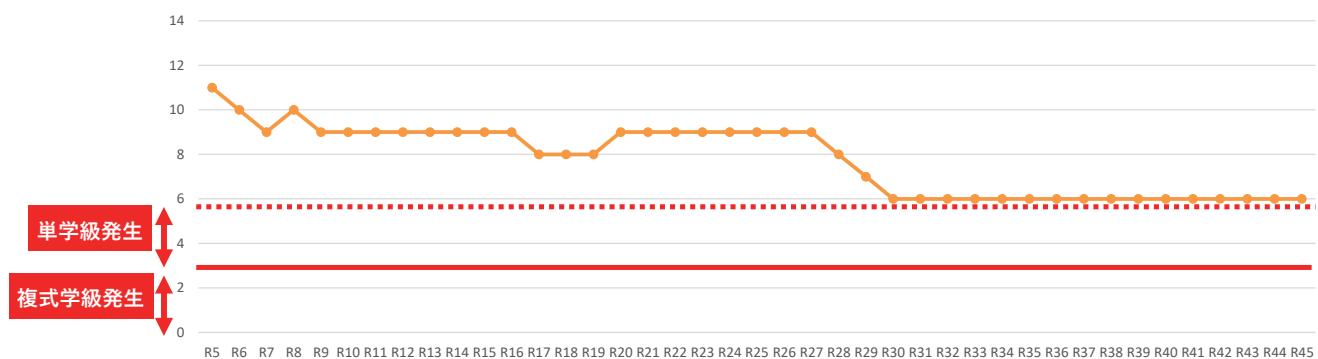


図 3-58 正和中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は緩やかに減少傾向であり、学級数については単学級の発生はない想定されます。

6) 陵成中学校

陵成中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

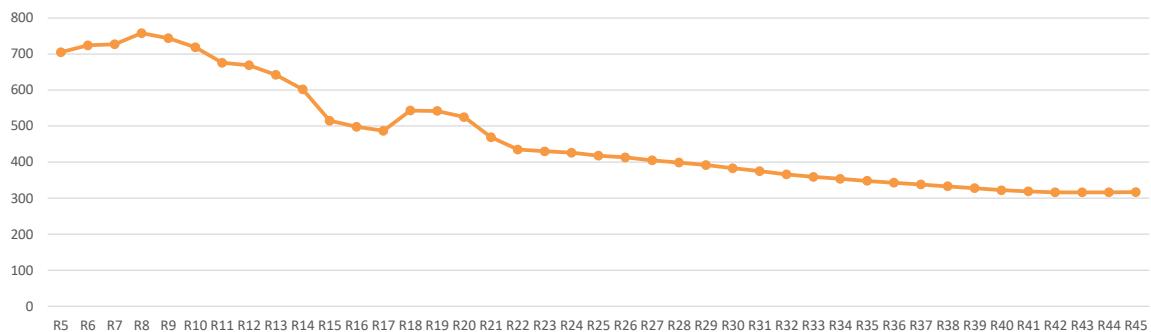


図 3-59 陵成中学校の生徒数

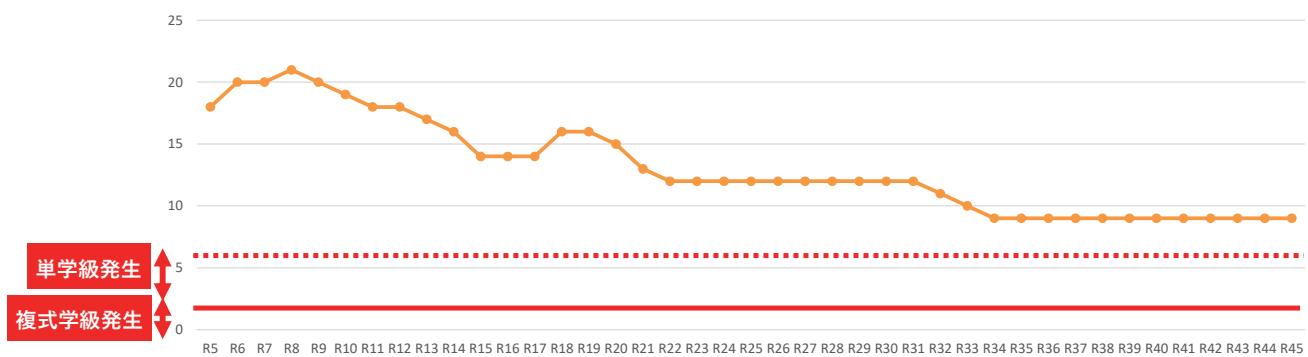


図 3-60 陵成中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は令和 22 年まで急激に減少し、その後緩やかに減少傾向であり、令和 45 年には半数以下の 317 人まで減少すると想定されます。学級数については単学級の発生はないと思定されます。

7) 光陵中学校

光陵中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

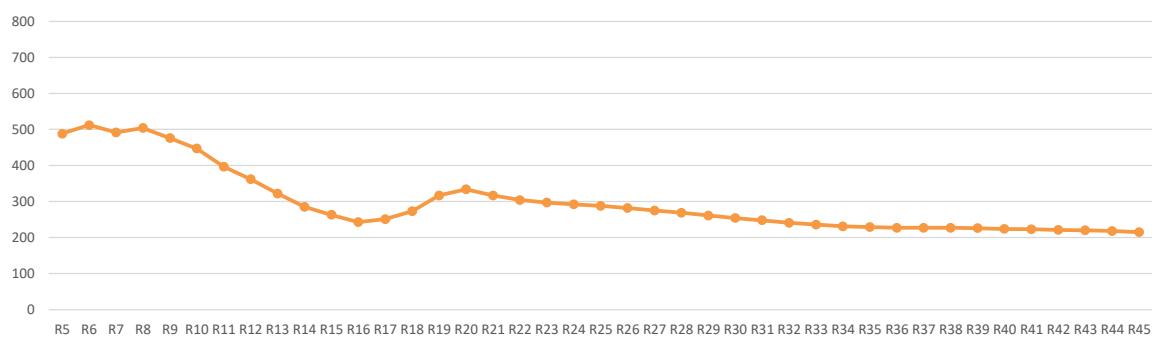


図 3-61 光陵中学校の生徒数

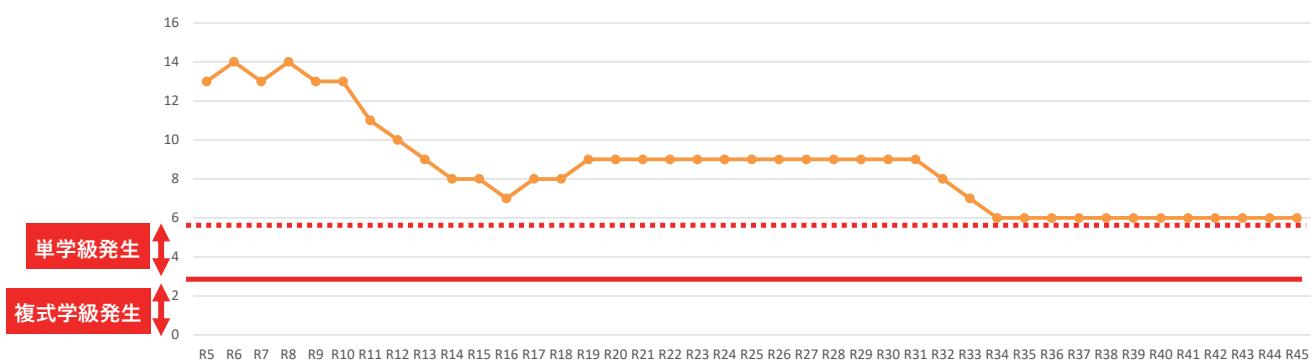


図 3-62 光陵中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は緩やかに減少傾向であり、学級数については単学級の発生はない想定されます。

8) 長島中学校

長島中学校の生徒数及び学級数の推移を以下に示します。

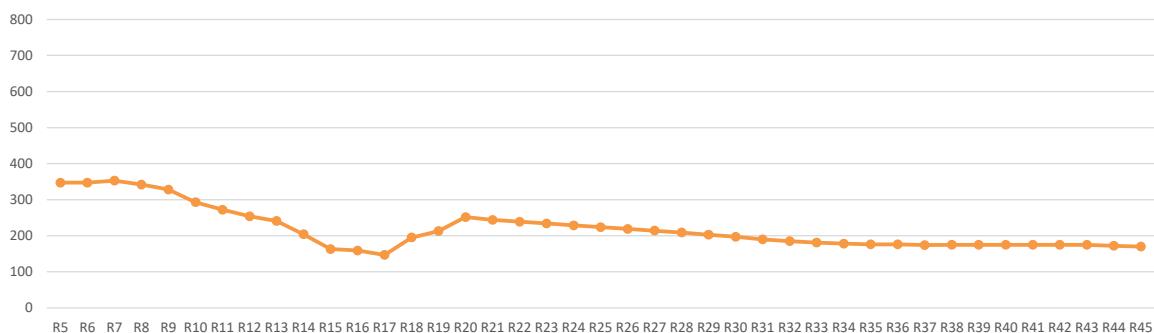


図 3-63 長島中学校の生徒数

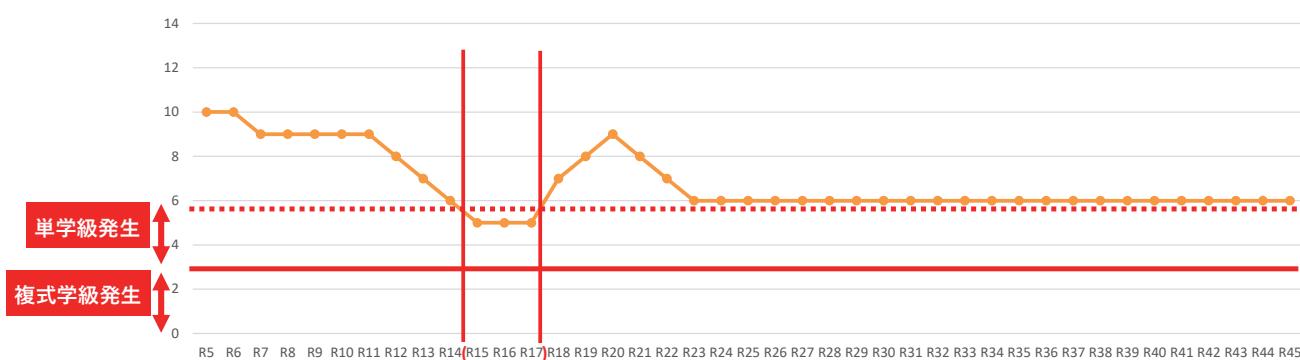


図 3-64 長島中学校の学級数

出典：桑名市

生徒数は令和 17 年に最少人数となり、その後令和 20 年まで増加傾向になるものの、その後緩やかに減少傾向と想定されます。学級数については令和 15 年～17 年まで単学級の発生が想定されますが、それ以降については生徒数の増加により単学級の発生はないと思定されます。

4 小中一貫校整備地の選定

4.1 新しい場所での小中一貫校整備地の検討

I) 全体の流れ

(1) 小中一貫校の必要校地面積の設定

校舎・体育館及びグラウンド面積の確保に必要な校地面積を文部科学省の「小中連携、一貫教育校の学校施設の在り方に関するアンケート調査（平成25年）」の結果に加え、本市内で対象となる中学校の平均容積率（65.5%）を用いて算出しました。

小中一貫校の必要校地面積 3.2～4.1ha と仮定



(2) 小中一貫校整備候補地の抽出

本市内で、小中一貫校整備に必要な校地面積が確保可能と想定される候補地を抽出しました。

項目	条件
土地利用規制	農業上の利用を確保すべき土地として指定されている農用地区域、ならびに、森林の機能を確保するために指定されている保安林については、その指定の意義を踏まえ、候補地から除外しました
土地利用種別	すでに都市的利用がされている区域を除外し、既存構造物等が立地する可能性の低い田やその他の農用地、森林等を候補地としました
災害危険区域	建築物に損壊が生じ、住民に著しい被害が発生するおそれのある、土砂災害特別警戒区域を候補地から除外しました

条件を満たす候補地 合計12箇所抽出



(3) 小中一貫校整備候補地の評価

抽出した候補地を都市計画、地形条件、既存土地利用、通学圏域の四つの視点で評価しました。

区分	評価		
	○	△	×
都市計画	市街化区域内	市街化調整区域	—
地形条件	高低差 5m未満	高低差 5m以上、15m未満	高低差 15m以上
既存土地利用	公共用地	農地・林地	民家・事業所等の支障物件が存在
通学圏域	住宅市街地に隣接	アクセスルートが限定的	圏域が限定される

2) 小中一貫校の必要校地面積の設定

(1) 校舎及び屋内運動場、運動場面積

文部科学省の「小中連携、一貫教育校の学校施設の在り方に関するアンケート調査（平成25年）」の結果より、19学級以上の校舎、体育館、グラウンドの面積を以下に示します。

表 4-1 学級数と施設規模

項目	面積 (m ²)	
	19~27学級	28学級以上
校舎面積	10,500	13,700
体育館面積	2,400	2,400
グラウンド面積	16,700	12,700

(2) 平均容積率（対象中学校）

検討対象中学校の延床面積と建物敷地より、建物敷地に対する延床面積の割合（平均容積）は約65.5%となります。

表 4-2 建物敷地に対する延床面積の割合（平均容積）

	延床面積計 (m ²)	校舎面積 (m ²)			建物敷地 (m ²)	建物敷地に対する延床面積 の割合
		校舎面積 (m ²)	体育館面積 (m ²)	付属建物その他 (m ²)		
成徳中学校	7,028	5,325	1,086	617	13,726	51.2%
明正中学校	7,053	5,398	1,422	233	10,883	64.8%
光風中学校	7,009	5,695	1,129	185	8,291	84.5%
陽和中学校	7,200	5,516	1,432	252	12,119	59.4%
正和中学校	7,178	5,769	1,149	260	10,732	66.9%
陵成中学校	7,246	5,905	1,142	199	10,613	68.3%
光陵中学校	6,539	5,126	1,178	235	11,429	57.2%
長島中学校	9,231	6,488	1,642	1,101	11,531	80.1%
合計	58,484	45,222	10,180	3,082	89,324	65.5%

(3) 確保目標とする校地面積の設定

校舎及び体育館規模と平均容積率を用いて算出した建物敷地にグラウンド面積を合計した校地面積は、32,400 m²～41,300 m²となります。

表 4-3 校地面積の算定

項目	面積 (m ²)			
	最小値採用	19~27学級	28学級以上	最大値採用
A:施設面積合計 (B+C)	12,900	12,900	16,100	16,100
B:校舎面積	10,500	10,500	13,700	13,700
C:体育館面積	2,400	2,400	2,400	2,400
D:建物敷地 (A/平均容積率)	19,700	19,700	24,600	24,600
E:グラウンド面積	12,700	16,700	12,700	16,700
F:校地面積 (D+E)	32,400	36,400	37,300	41,300

上記より、確保目標とする校地面積を3.2ha～4.1ha程度とします。

3) 小中一貫校整備候補地の抽出

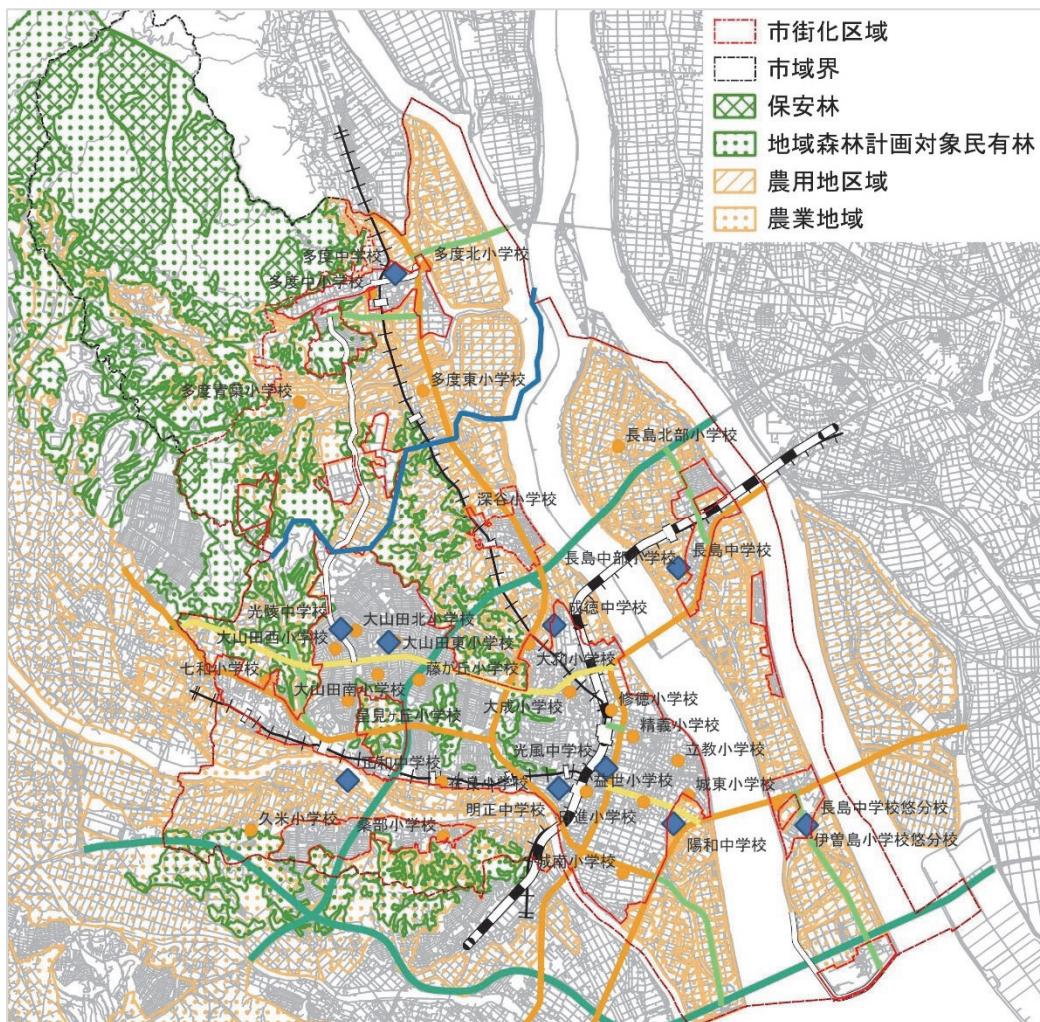
(1) 土地利用規制を踏まえた候補地の抽出

農地や森林には、宅地化を規制する農用地区域や、保安林などの指定が行われている区域があります。

農用地区域は、農業振興地域内における集団的に存在する農用地や、生産性の高い農地等、農業上の利用を確保すべき土地として指定された土地であり、農用地区域の場合、4ha以下 の農地転用には、都道府県知事の許可が必要です。特に、4ha超の農地転用には農林水産大臣の許可が必要となるなど、学校用地への転用はハードルが高くなります。

保安林は、水源のかん養、災害の防備、生活環境の保全・形成等、公益的目的に分類・指定されるものです。また、土地の形質の変更には、都道府県知事の許可が必要で、許可要件は「保安林の指定目的の達成に支障を及ぼさないこと」となっており、学校用地への転用はハードルが高くなります。

上記を踏まえ、農用地区域並びに保安林を候補地から除外します。



出典：国土数値情報（森林地域データ、農業地域データ）（国土交通省）
<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html> を加工して作成

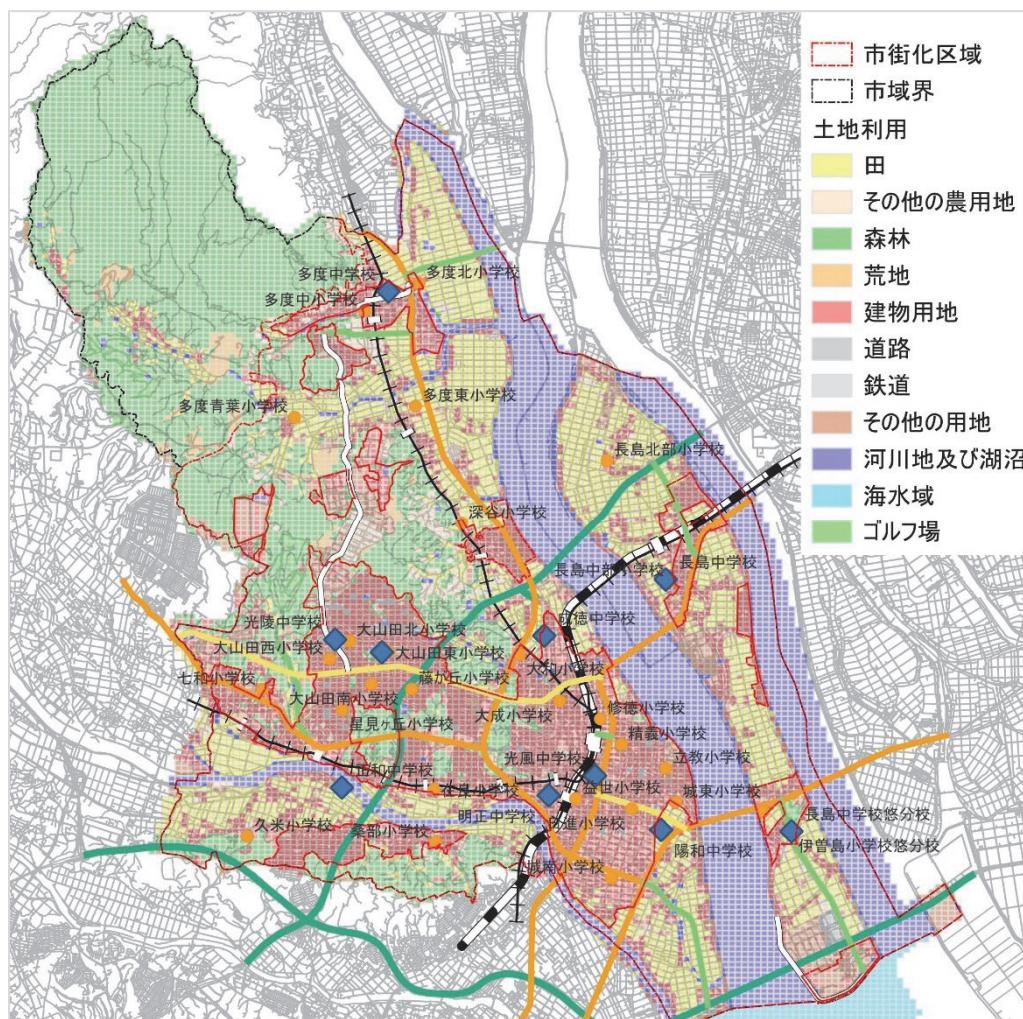
(2) 土地利用種別を踏まえた候補地の抽出

施設一体型小中学校の整備を想定した場合、校舎、グラウンドを整備するために約4haの用地確保が必要です。

土地利用区分のうち、既に都市的土地区域がなされている「建物用地」は、住宅地・市街地等で建物が密集している状況にあるほか、「その他用地」は、運動競技場や野球場、学校等として利用されている土地であり、大規模な工場や公園等の撤退・廃止等が生じない限り、必要面積を確保することは困難と想定されます。

上記を踏まえ、都市的土地区域がなされている区域を除外します。

※土地利用細分メッシュデータは縦100m×横100mのデータであり、実際は他の用途が含まれている可能性があるため、個別に確認しました。



出典：国土数値情報（土地利用細分メッシュデータ）（国土交通省）
(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>) を加工して作成

(3) 災害危険区域を踏まえた候補地の抽出

近年、気候変動に伴う水害・土砂災害の激甚化・頻発化により甚大な被害が発生しています。

土砂災害が想定される区域を土砂災害警戒区域、土砂災害警戒区域のうち、建築物に損壊が生じ、住民に著しい被害が発生するおそれのある区域が土砂災害特別警戒区域に指定されています。

土砂災害特別警戒区域では、住宅宅地分譲や社会福祉施設、学校及び医療施設といった災害時要援護者関連施設の建築のための土地の造成等の開発行為については、土砂災害を防止するために自ら施工しようとする対策工事の計画が、安全を確保するために必要な技術的基準に従っているものと都道府県知事が判断した場合に限って許可されることとなります。

上記を踏まえ、土砂災害特別警戒区域を候補地から除外します。

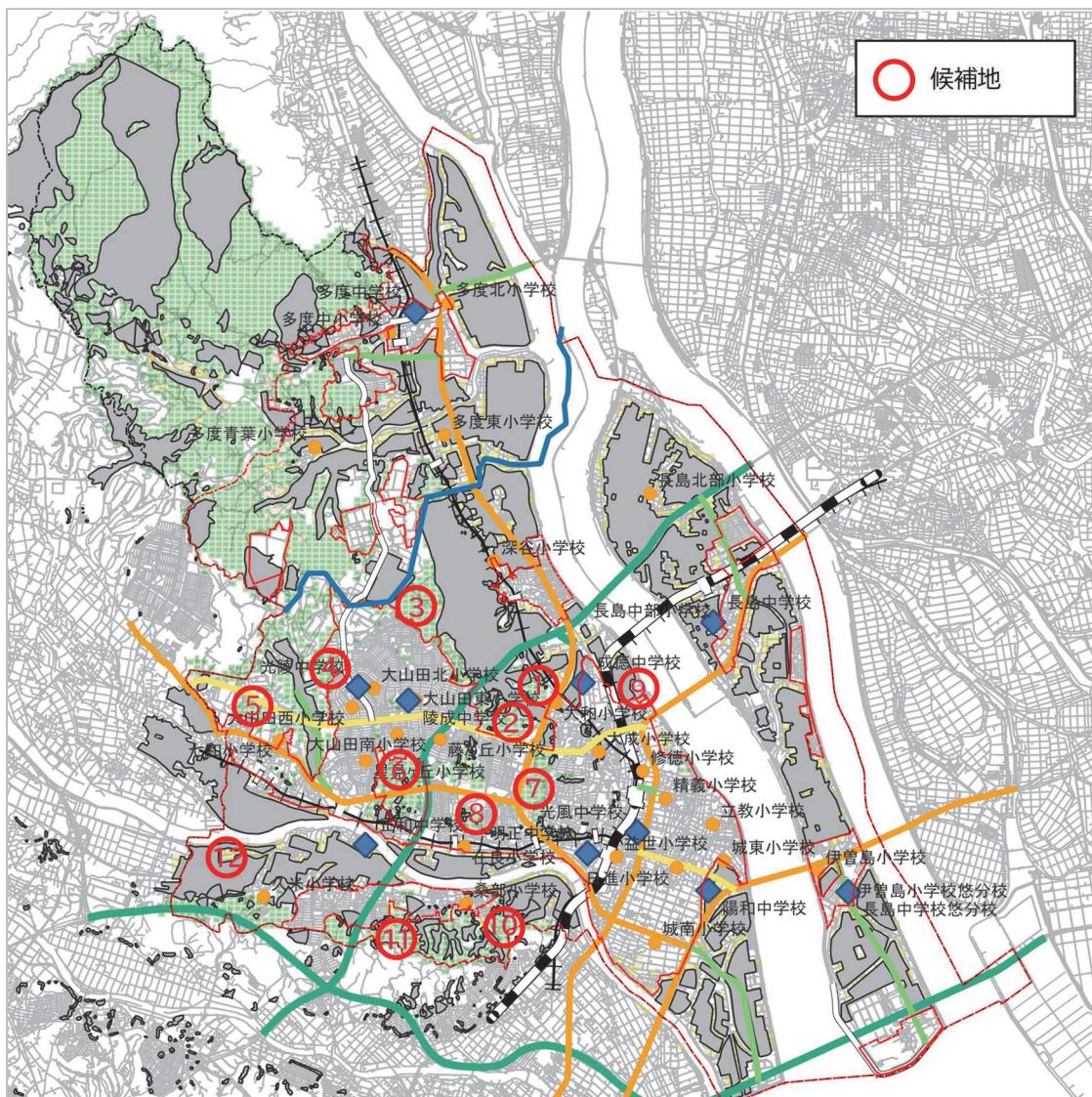
※浸水被害等については、学校施設の避難場所としての機能発揮の可能性を踏まえ、立地を許容するものとしました。



出典：国土数値情報（土砂災害警戒区域データ）（国土交通省）
(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>) を加工して作成

(4) 抽出・除外条件を満たした 4ha 以上の用地

前段で整理した抽出・除外条件を踏まえた候補地を以下に示します。

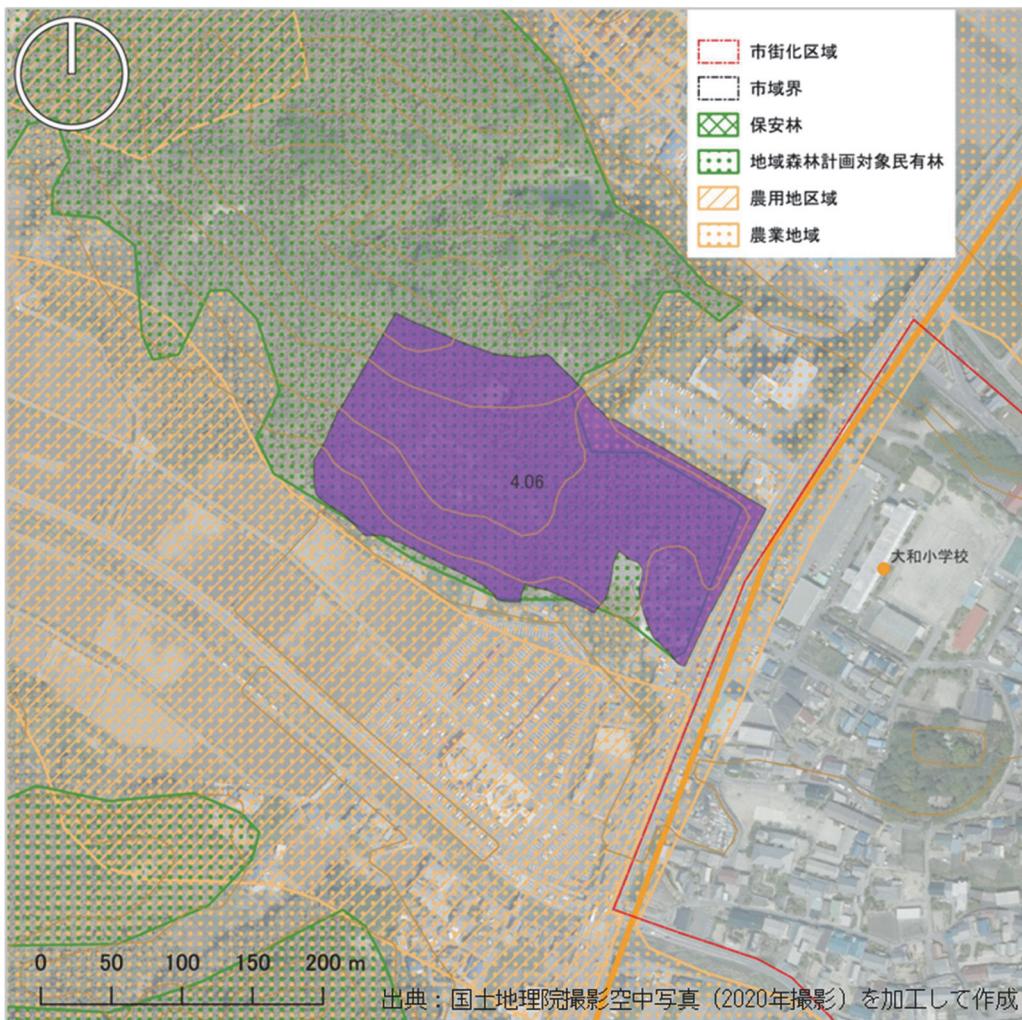


出典：国土数値情報（土砂災害警戒区域データ）（国土交通省
(<https://nlftp.mlit.go.jp/ksj/index.html>) を加工して作成

4) 小中一貫校整備候補地の評価

(1) 候補地 I

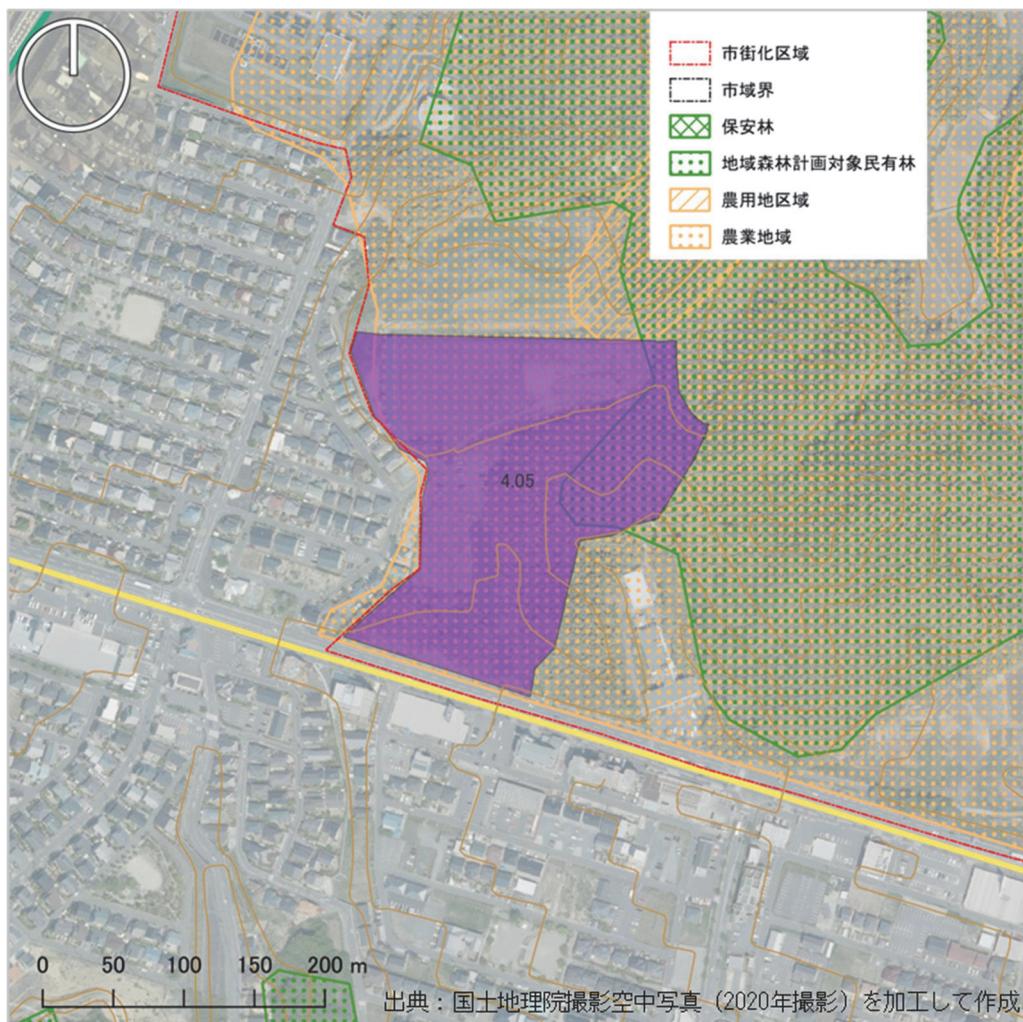
所在地	三重県桑名市播磨
用途地域	市街化調整区域



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内に最大30mの高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。
- ⇒対象地は山林のほか一部耕作地であり、既存建物は存在しません。
- ⇒住宅市街地に隣接しています。

(2) 候補地 2

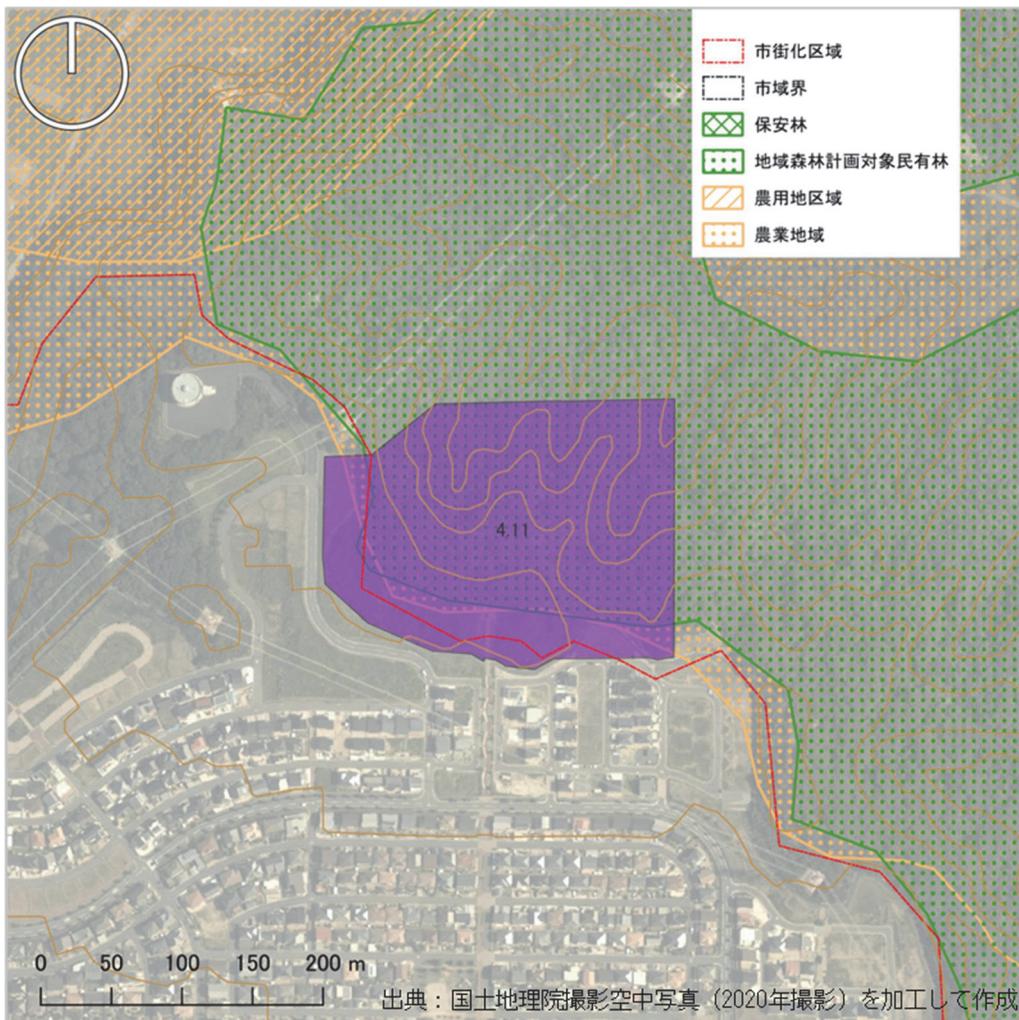
所在地	三重県桑名市播磨
用途地域	市街化調整区域



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内に最大 30m の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。
- ⇒対象地は北側にゴルフ練習場が位置しており、工作物や建物が支障物件となります。
- ⇒住宅市街地に隣接しています。

(3) 候補地 3

所在地	桑名市陽だまりの丘3丁目/播磨
用途地域	市街化調整区域（一部市街化区域）



⇒一部市街化区域ですが、大部分は市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。

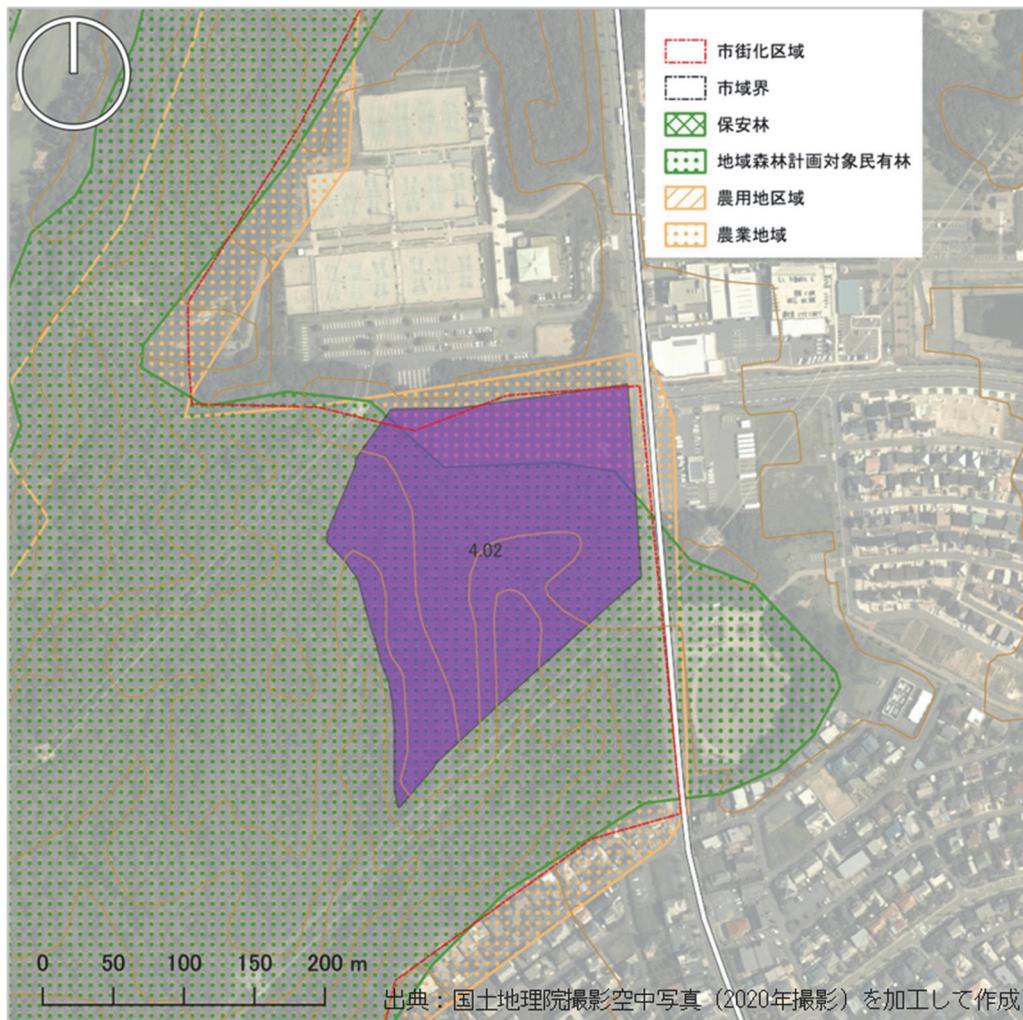
⇒敷地内に最大30m程度の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。

⇒対象地は山林であり、既存建物は存在しません。

⇒住宅市街地に隣接しています。

(4) 候補地 4

所在地	桑名市芳ヶ崎
用途地域	市街化調整区域



⇒市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。

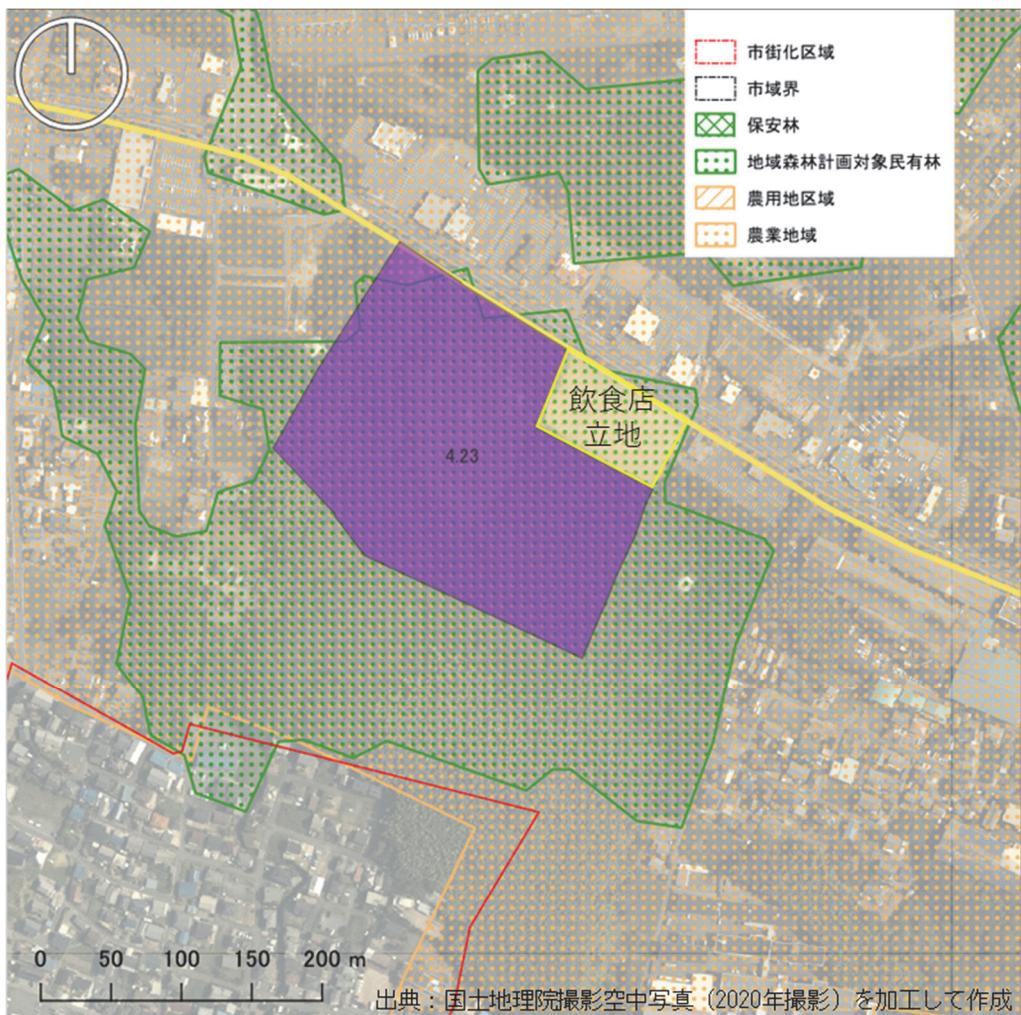
⇒敷地内に最大 30m 程度の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。

⇒対象地は山林であり、既存建物は存在しません。

⇒住宅市街地に隣接しています。

(5) 候補地 5

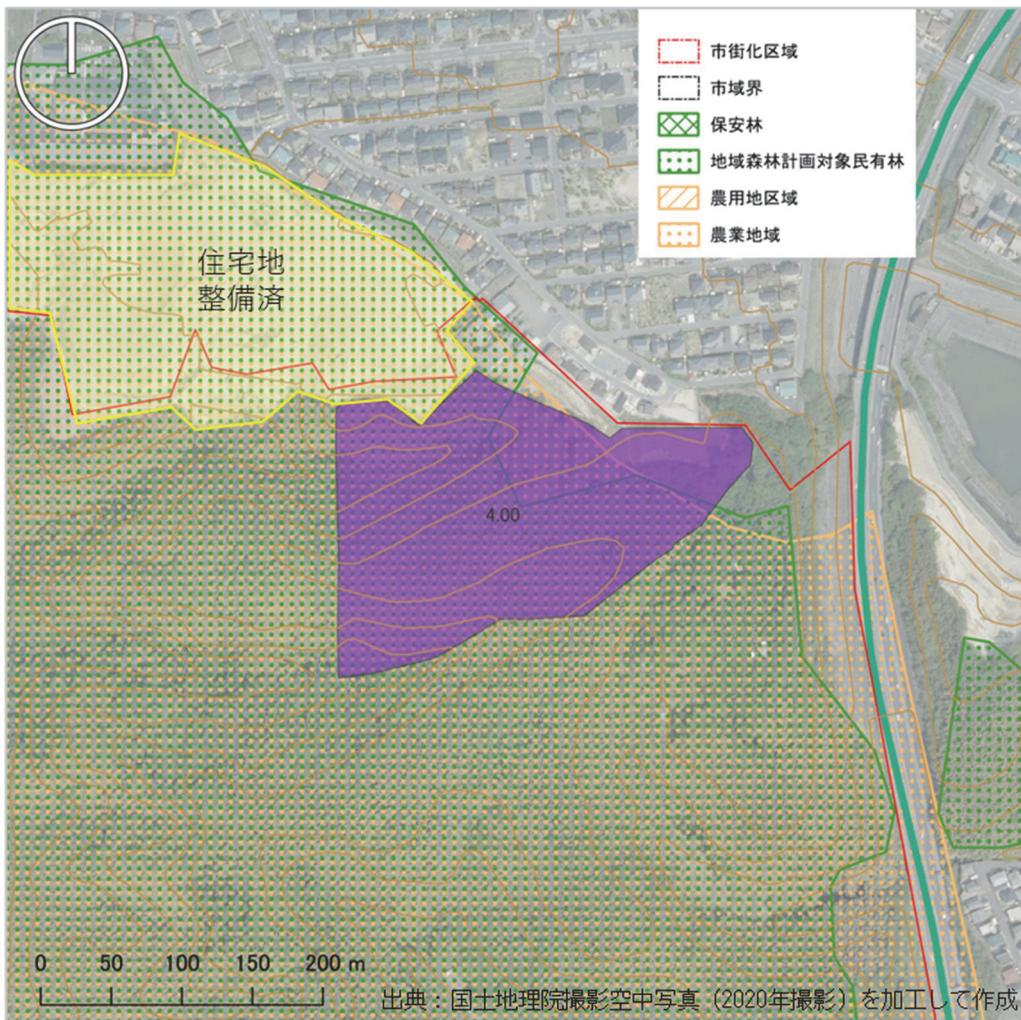
所在地	桑名市五反田
用途地域	市街化調整区域



- ⇒市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内に最大30mの高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。
- ⇒幹線道路沿道であり、住宅地から距離があります。

(6) 候補地 6

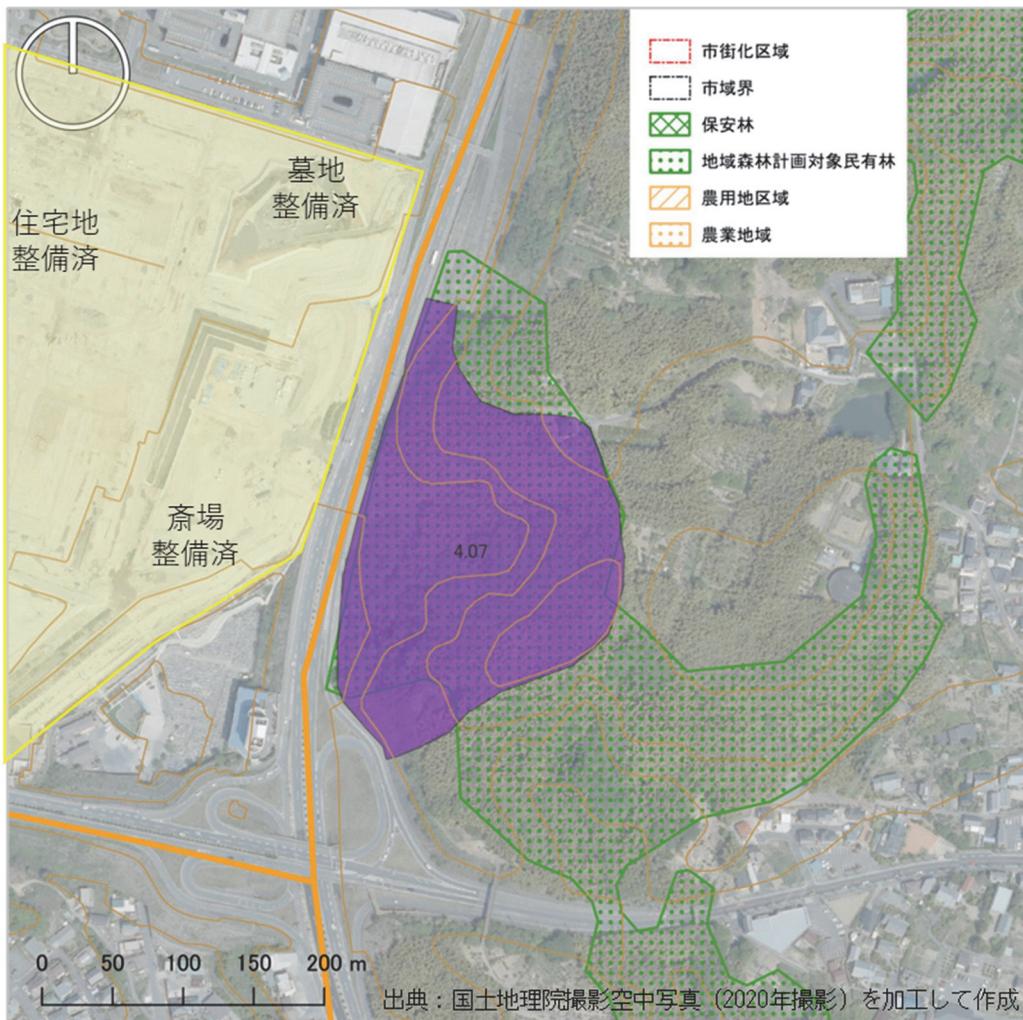
所在地	桑名市増田
用途地域	市街化調整区域



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内に最大 30m の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。
- ⇒対象地は住宅地の後背地にあり、既存建物は存在しないものの、生活道路が主な通学路となります。
- ⇒住宅市街地に隣接しています。

(7) 候補地 7

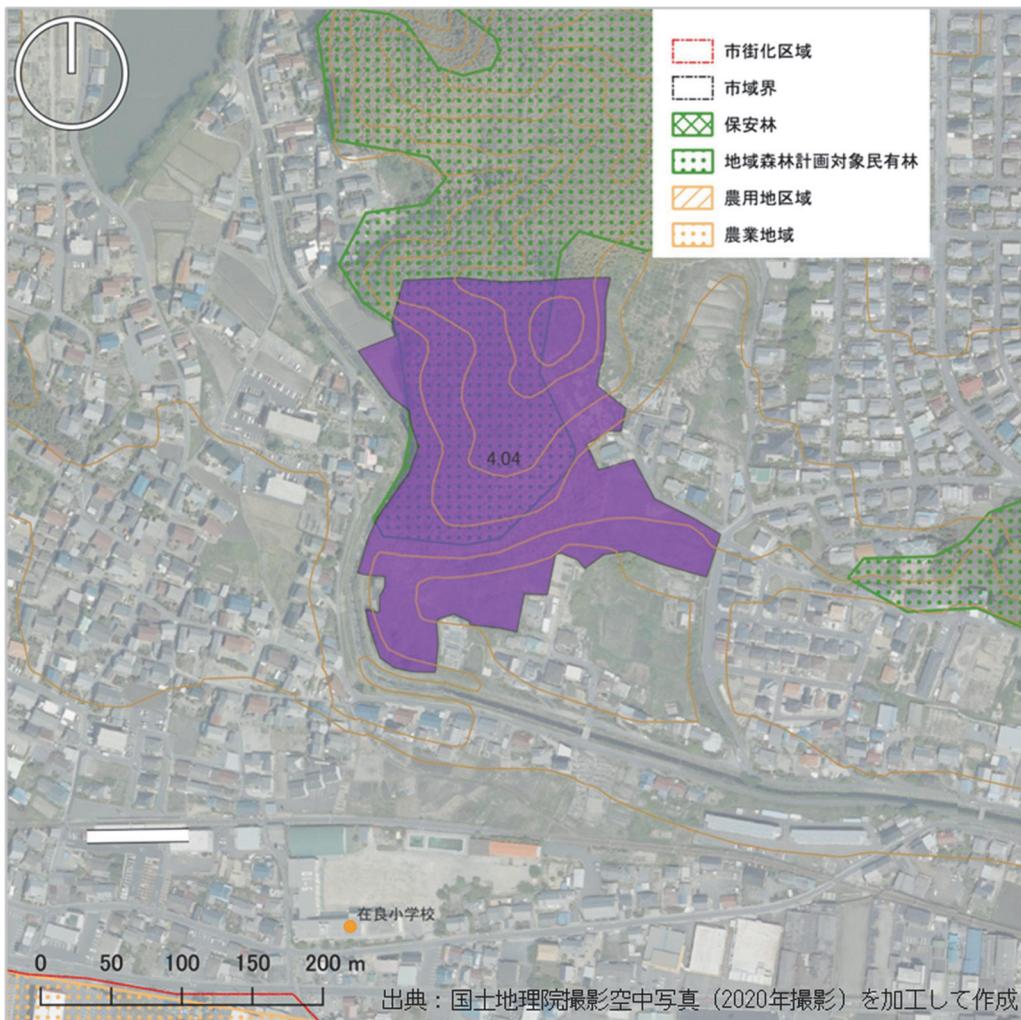
所在地	桑名市西別所
用途地域	第一種低層住居専用地域/第一種住居地域



- ⇒市街化区域内に位置しており、学校施設の立地は可能です。
- ⇒敷地内に最大 30m の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。
- ⇒対象地の一部に住戸が位置しており、既存建物が支障物件となります。
- ⇒市外地とは高規格道路で離隔されており、アクセスルートが限定されます。

(8) 候補地 8

所在地	桑名市西別所
用途地域	第一種低層住居専用地域/第一種住居地域



⇒市街化区域内に位置しており、学校施設の立地は可能です。

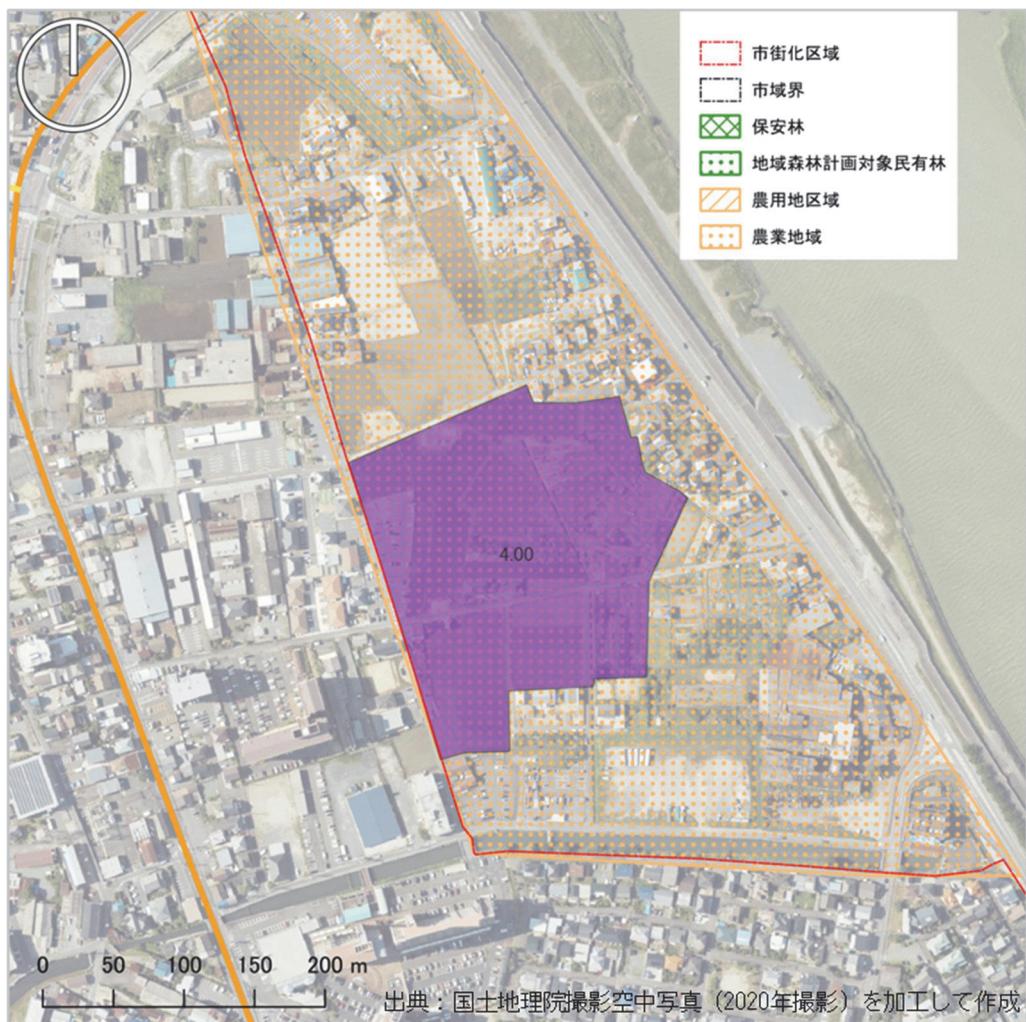
⇒敷地内に最大 40m の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。

⇒対象地は山林であり、既存建物は存在しません。

⇒住宅市街地に隣接しています。

(9) 候補地 9

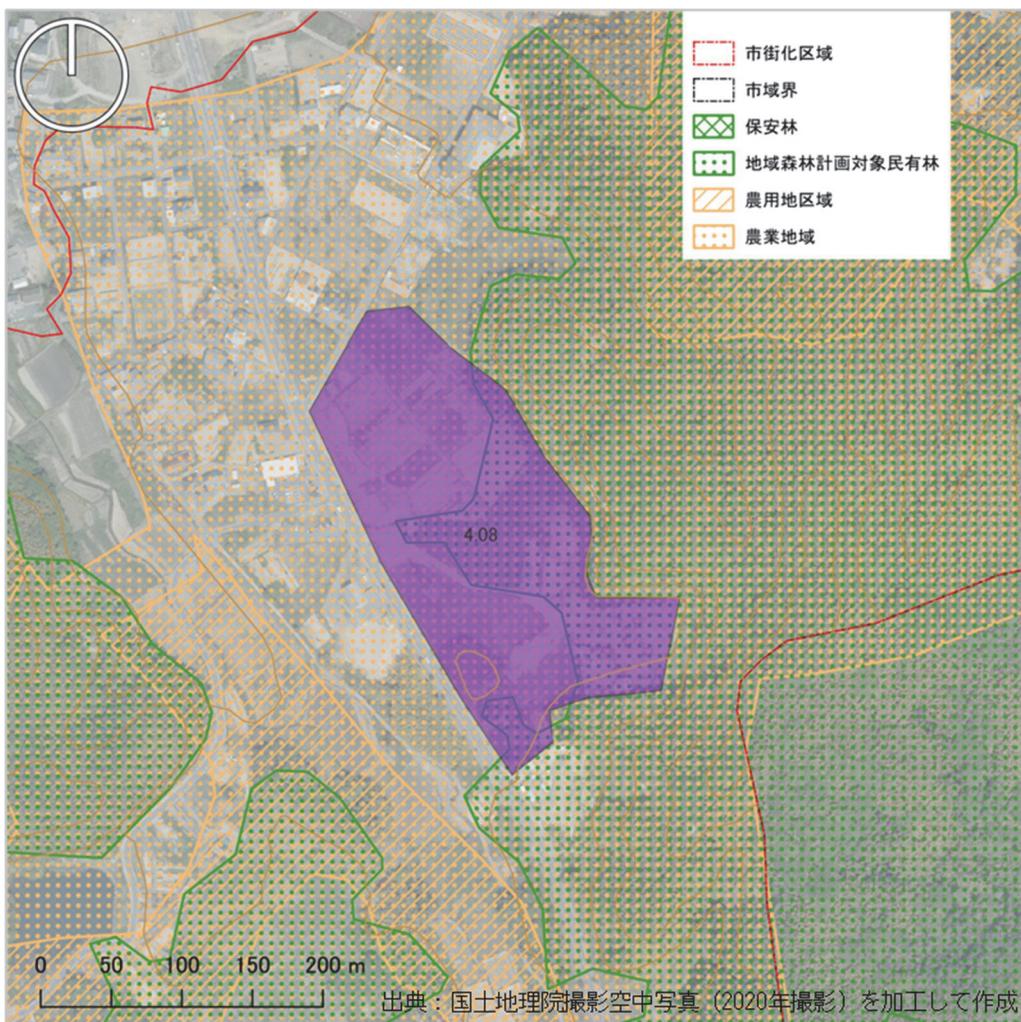
所在地	桑名市福島
用途地域	市街化調整区域



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内の高低差は5m未満であり、校舎の建設、グラウンドの確保は可能です。
- ⇒対象地は耕作地が大部分を占めますが、住戸も点在しております、支障物件となります。
- ⇒河川に隣接しており、圈域が限定されます。

(10) 候補地 10

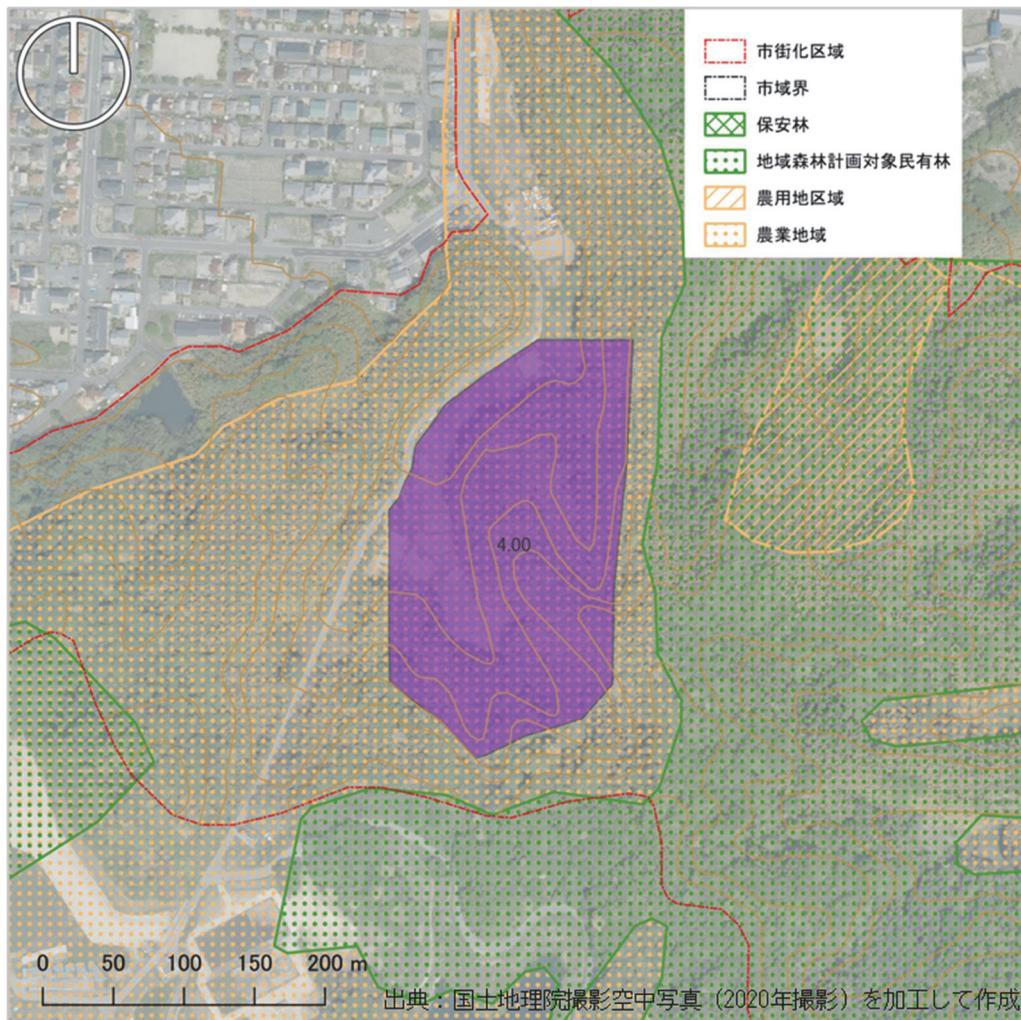
所在地	桑名市西金井 字南谷
用途地域	市街化調整区



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内の高低差は5m未満であり、校舎の建設、グラウンドの確保は可能です。
- ⇒対象地は耕作地ならびに碎石場として利用されており、複数の建屋が存在しており、支障物件となります。
- ⇒市域の南端部に位置しており、圈域が限定されます。

(II) 候補地 II

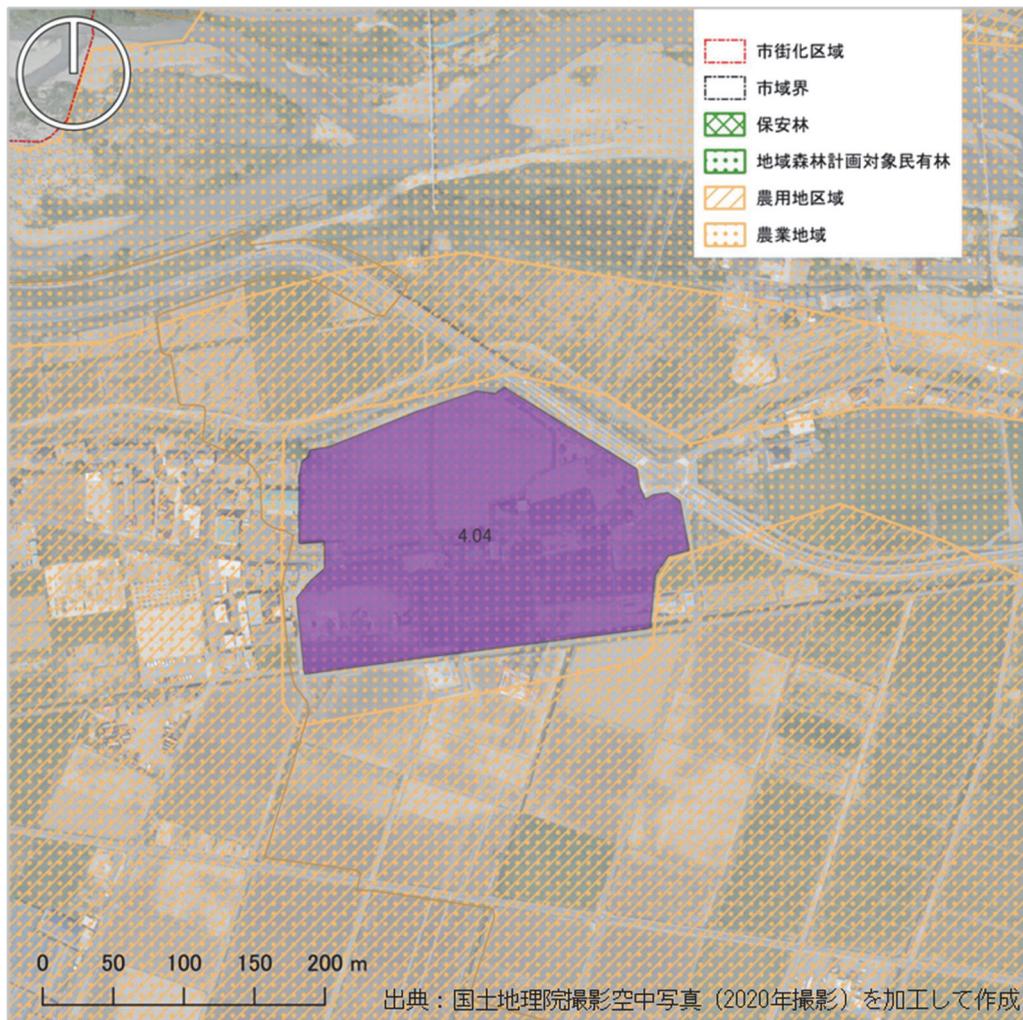
所在地	桑名市能部
用途地域	市街化調整区



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内に最大40mの高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。
- ⇒対象地は山林のほか一部耕作地であり、既存建物は存在しません。
- ⇒市域の南端部に位置しており、圈域が限定されます。

(12) 候補地 12

所在地	桑名市志知
用途地域	市街化調整区



- ⇒市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。
- ⇒敷地内の高低差は5m未満であり、校舎の建設、グラウンドの確保は可能です。
- ⇒対象地は耕作地が大部分を占めますが、一部駐車場や住戸が位置しており、支障物件となります。
- ⇒市域の西端部に位置しており、圈域が限定されます。

参考 市街化調整区域の立地基準

- 市街化調整区域内では、開発行為又は建築行為が原則禁止されています。ただし、市街化調整区域内においても必要な施設等については、許可を取得し、開発行為又は建築行為を行なうことが可能です。
- なお、本市内の市街化調整区域の許可基準に学校は含まれていません。

表 4-4 本市内の市街化調整区域の許可基準

根拠法令	概要
法第 34 条第 1 号(前半)	周辺住民のための公益施設 <ul style="list-style-type: none"> 社会福祉施設(授産施設、保育所、児童厚生施設、老人デイサービスセンター、特別養護老人ホーム、障害福祉サービス事業所、隣保館等) 医療施設(診療所、助産所)
法第 34 条第 1 号(後半)	日常生活に必要な物品の販売、修理等の店舗 <ul style="list-style-type: none"> 小売業(衣料品、食料品、生活必需品等) 飲食業(食堂、喫茶店、酒場、ファストフード等) サービス業(銀行、洗濯、理容、浴場、整備業、塾、組合、医療業、郵便等) 立地条件(桑名市都市計画法第 34 条第 1 号後半許可運用基準)
法第 34 条第 2 号	鉱物資源、観光資源の利用上必要なもの <ul style="list-style-type: none"> 鉱業 観光地内に設ける観光資源の鑑賞施設、観光価値を維持する施設、宿泊施設等
法第 34 条第 3 号	特別の条件を必要とする施設 <ul style="list-style-type: none"> 政令未制定のため、該当施設はありません。
法第 34 条第 4 号	農林水産物の処理施設 <ul style="list-style-type: none"> 農林漁業用施設(育苗施設等) 生産地に設ける加工施設(飼料製造、食品製造、製粉等) 農産物貯蔵施設等
法第 34 条第 5 号	特定農山村地域における農林業等活性化基盤施設
法第 34 条第 6 号	中小企業振興のための施設
法第 34 条第 7 号	既成工場との関連施設 <ul style="list-style-type: none"> 既存工場と密接な関連を有する工場(下請工場等) 地場産業
法第 34 条第 8 号	火薬庫
法第 34 条第 9 号	沿道施設と火薬類製造所 <ul style="list-style-type: none"> 道路管理施設、休憩所、給油所 火薬類製造工場
法第 34 条第 10 号	地区計画又は集落地区計画に適合する開発行為
法第 34 条第 11 号、12 号	条例指定区域内での開発行為 (条例未制定のため該当なし)
法第 34 条第 13 号	既存権利者の開発行為
法第 34 条第 14 号	その他やむを得ない開発行為 三重県開発審査会提案基準第 1 から 32 号(22・23・29・30 を除く) 既存権利の届出のできなかったものに係る経過措置 大工等の作業場、農家等から世帯が独立する住宅、収用対象事業、社寺・仏閣及び納骨堂、既存集落内の自己用住宅、地区集会所等、既存建築物等の建替え等、災害危険区域からの移転、レクリエーションのための施設、指定既存集落内の自己用住宅、指定既存集落内の世帯が独立する住宅、指定既存集落内の小規模工場等、地域振興の為の工場等、大規模な流通業務施設等、有料老人ホーム、指定既存集落内の既存工場等の拡張、線引き経過措置、既存団地、自動車リサイクル施設、大規模開発許可の変更、医院等併用住宅、既存集落内の線引き前からの宅地における建築行為、適法に建築された建築物の用途変更及び用途変更を伴う改築、大規模な太陽光発電施設の附属施設、建築基準法第 51 条に規定するその他の処理施設(産業廃棄物処理施設)

評価項目に一つでも×があった場合は実現が困難判断し、総合評価を×としました。

候補地	評価の視点	概況	評価	総合評価
1	都市計画	市街化調整区域に位置しており市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内に最大30mの高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は山林のほか一部耕作地であり、既存建物は存在しません。	△	
	通学圏域	住宅市街地に隣接しています。	○	
2	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内に最大30m程度の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は北側にゴルフ練習場が位置しており、工作物や建物が支障物件となります。	×	
	通学圏域	住宅市街地に隣接しています。	○	
3	都市計画	一部市街化区域ですが、大部分は市街化調整区域に位置しております、市街化調整区域の許可基準への対応が課題であります。	△	×
	地形条件	敷地内に最大30m程度の高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は山林であり、既存建物は存在しません。	△	
	通学圏域	住宅市街地に隣接しています。	○	
4	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題であります。	△	×
	地形条件	敷地内に最大30m程度の高低差がありますことから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は山林であり、既存建物は存在しません。	△	
	通学圏域	住宅市街地に隣接しています。	○	
5	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内に最大30mの高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	敷地北東に飲食店が立地しており、建物が支障物件となります。	×	
	通学圏域	幹線道路沿道であり、住宅地から距離があります。	△	
6	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内に最大30mの高低差があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は山林であり、既存建物は存在しません。	△	
	通学圏域	住宅市街地に隣接しています。	○	

候補地	評価の視点	概況	評価	総合評価
7	都市計画	市街化区域内に位置しており、学校施設の立地は可能であります。	○	×
	地形条件	敷地内に 最大 30m の高低差 があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、 大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地の一部に住戸が位置しており、既存建物が支障物件となります。	×	
	通学圏域	市外地とは高規格道路で離隔されており、アクセスルートが限定されます。	△	
8	都市計画	市街化区域内に位置しており、学校施設の立地は可能であります。	○	×
	地形条件	敷地内に 最大 40m の高低差 があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、 大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は山林であり、既存建物は存在しません。	△	
	通学圏域	住宅市街地に隣接しています。	○	
9	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内の 高低差は 5m 未満 であり、校舎の建設、グラウンドの確保は可能です。	○	
	既存土地利用	対象地は耕作地が大部分を占めますが、住戸も点在しており、 支障物件 となります。	×	
	通学圏域	河川に隣接しており、圏域が限定されます。	×	
10	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内の 高低差は 5m 未満 であり、校舎の建設、グラウンドの確保は可能です。	○	
	既存土地利用	対象地は耕作地ならびに碎石場として利用されており、 複数の建屋が存在 しております。 支障物件 となります。	×	
	通学圏域	市域の南端部に位置しており、圏域が限定されます	×	
11	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内に 最大 40m の高低差 があることから、校舎の建設、グラウンドの確保には、 大規模な造成が必要です。	×	
	既存土地利用	対象地は山林のほか一部耕作地であり、既存建物は存在しません。	△	
	通学圏域	市域の南端部に位置しており、圏域が限定されます	×	
12	都市計画	市街化調整区域に位置しており、市街化調整区域の許可基準への対応が課題です。	△	×
	地形条件	敷地内の 高低差は 5m 未満 であり、校舎の建設、グラウンドの確保は可能です。	○	
	既存土地利用	対象地は耕作地が大部分を占めますが、 一部駐車場や住戸が位置 しております。 支障物件 となります。	×	
	通学圏域	市域の西端部に位置しており、圏域が限定されます。	×	

検討した結果、既存中学校地以外での抽出した候補地において、適切な小中一貫校の整備地は確認できませんでした。

4.2 既存中学校地での小中一貫校整備の検討

I) 既存中学校校地での整備可能性

ここでは、校地面積の比較的広い既存中学校の校地を用いた、施設一体型小中一貫校の整備可能性を整理します。

(1) 前提条件の整理

校地拡張の必要性の検証にあたっては、下記3つの条件を基に再整備すると仮定しました。

a) 適切な教育環境の確保

再整備後に適切な教育環境を担保できるように十分な教室等の面積を確保します。

教室等の面積は、校地面積の算定で把握した施設面積から校舎面積を $13,700\text{ m}^2$ 、体育館面積を $2,400\text{ m}^2$ とします。

b) 新規校舎の建設

既存中学校は老朽化が進んでいることから、小中一貫校の整備にあたっては新規校舎の建設を前提とします。

c) 整備期間中の既存中学校開校

小中一貫校の整備に関しては、新規校舎建設時も既存中学校を開校することとします。

(2) 既存中学校校地での新規校舎建設

前項で設定した、整備施設の規模を踏まえ、既存中学校の開校を条件とした既存中学校校地への新規校舎の整備可能性を検証しました。

a) 施設整備条件

「小学校施設整備指針」及び「中学校施設整備指針」に示された「建物構成」に関する視点を踏まえ、運動用地等（テニスコート、その他）への新規校舎の整備可能性について検証しました。

表 4-5 新規校舎整備評価の視点

	小学校施設整備指針	中学校施設整備指針
建物構成	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等は、3階以下の建物として計画することが望ましい。 ただし、適切な規模の敷地の確保が困難なため、やむを得ず4、5階建規模の小学校校舎、又は5階建以上の複合施設の小学校校舎を計画する場合には、低層の校舎における計画上の優位性を基盤にし、その上で、優れた立体化の手法により、周辺地域との関係、施設の計画・管理・運営上の諸課題に配慮することが重要である。 	<ul style="list-style-type: none"> 校舎等は、4階以下の建物として計画することが望ましい。 ただし、適切な規模の敷地の確保が困難なため、やむを得ず5、6階建規模の中学校校舎、又は6階建以上の複合施設の中学校校舎を計画する場合には、低層の校舎における計画上の優位性を基盤にし、その上で、優れた立体化の手法により、周辺地域との関係、施設の計画・管理・運営上の諸課題に配慮することが重要である。

検証においては運動用地等を用いて、法定建ぺい率を維持して新規校舎を建設することとし、校舎と体育館を別棟とした場合と、体育館と校舎を重ねた場合の2パターンを対象としました。

表 4-6 校舎と体育館を別棟とした場合の校舎の階数

施設名称	法定建ぺい率 (A)	運動場用地等 (B) (m ²)	建築可能面積 (C=A×B) (m ²)	体育館 (D) (m ²)	校舎建築可能 面積 (E=C-D) (m ²)	校舎面積 (F) (m ²)	階数※ (G=F÷E)
成徳中学校	60%	13,748	8,248.8	2,400	5,848.8	13,700	3
明正中学校	60%	8,068	4,840.8	2,400	2,440.8	13,700	6
光風中学校	60%	11,510	6,906.0	2,400	4,506.0	13,700	4
陽和中学校	60%	13,687	8,212.2	2,400	5,812.2	13,700	3
正和中学校	60%	16,320	9,792.0	2,400	7,392.0	13,700	2
陵成中学校	50%	10,080	5,040.0	2,400	2,640.0	13,700	6
光陵中学校	50%	9,885	4,942.5	2,400	2,542.5	13,700	6
長島中学校	60%	13,566	8,139.6	2,400	5,739.6	13,700	3

※階数は小数第一を切り上げ

表 4-7 体育館と校舎を重ねた場合の校舎の階数

施設名称	法定建ぺい率 (A)	運動場用地等 (B) (m ²)	建築可能面積 (C=A×B) (m ²)	施設面積合計 (D) (m ²)	階数※ (E=D÷C)
成徳中学校	60%	13,748	8,248.8	16,100	2
明正中学校	60%	8,068	4,840.8	16,100	4
光風中学校	60%	11,510	6,906.0	16,100	3
陽和中学校	60%	13,687	8,212.2	16,100	2
正和中学校	60%	16,320	9,792.0	16,100	2
陵成中学校	50%	10,080	5,040.0	16,100	4
光陵中学校	50%	9,885	4,942.5	16,100	4
長島中学校	60%	13,566	8,139.6	16,100	2

※階数は小数第一を切り上げ

- ⇒ 運動用地等への新規校舎の整備可能性については、校舎と体育館を別棟とした場合、明正中学校、陵成中学校、光陵中学校で5階建て以上の建物となり、周辺地域との関係、施設の計画・管理・運営上の諸課題に配慮が必要です。
- ⇒ 運動用地等に新規校舎を整備する場合、工事期間中の、騒音・振動の低減に配慮するとともに、工事車両と生徒の動線を分離した安全管理の徹底や、仮囲いや誘導員の配置などによる、生徒の安全確保が必要です。
- ⇒ 体育館と校舎を積み重ねた場合、上記3校も「中学校施設整備指針」が示す、4階以下となります。

b) 工事期間中の運動用地確保

次に、運動用地等への新規校舎の整備を想定した場合の、工事期間中の生徒の教育環境維持を想定した運動用地等の利用可否及び、代替施設有無を整理しました。

表 4-8 整備工事実施

施設名称	視点	概況
成徳中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	グラウンド代替施設候補なし
明正中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	グラウンド代替施設候補なし
光風中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	グラウンド代替施設候補なし
陽和中学校	工事中のグラウンド確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	グラウンド代替施設候補なし
正和中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	グラウンド代替施設候補なし
陵成中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	代替施設候補有り：大山田第四公園、大山田東小学校
光陵中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	代替施設候補有り：大山田第二公園、大山田北小学校
長島中学校	工事中の運動用地等確保	利用制限を受ける
	代替施設有無	代替施設候補有り：長島中部小学校

- ⇒ 工事中の運動用地等確保については、すべての学校で、利用制限を受けます。
- ⇒ 陵成中学校、光陵中学校では、近隣に小学校のほか、運動施設を有する公園が位置することから、工事期間中の利用について調整を図ることで、現状のサービス水準が想定されます。
- ⇒ 長島中学校については、近隣に代替施設が存在しないため、小学校グラウンドの共用による対応が必須となります。

- ⇒ a)、b)より、想定規模を確保した新規校舎の整備において、工事期間中の教育環境の維持を主眼に置いた場合、校地の拡張が望まれます。
 - ⇒ 特に、明正中学校、陵成中学校、光陵中学校では、校舎と体育館を別棟とした場合、5階建て以上となるため「建物構成」に十分な配慮が必要です。

2) 既存中学校の校地拡張の可能性

既存中学校の校地の拡張を想定した場合の敷地確保の可能性について評価しました。

表 校地拡張の可能性

施設名称	拡張候補地の現状	評価	備考
成徳中学校	農地（農用地区域）	▲	成徳中学校西側農地（農用地区域）の取得を想定
明正中学校	事業用地	×	明正中学校南側の工場用地の取得を想定
光風中学校	市役所等市所有地	○	市役所の移転による敷地確保が必要
陽和中学校	農地（農用地区域）	▲	陽和中学校南側農地（農用地区域）の取得を想定
正和中学校	農地	△	正和中学校周辺農地の取得を想定
陵成中学校	大山田東小学校	○	隣接する大山田東小学校との一体化を想定
光陵中学校	大山田北小学校	○	大山田北小学校との一体化を想定
長島中学校	長島中部小学校	○	隣接する長島中部小学校との一体化を想定

○…隣接する公共用地に建設可能

△…農地取得が必要

▲…農地取得が必要（農用地区域が含まれており、既存校地を拡大する許可申請が必要）

×…事業用地のため取得が困難、農用地区域用の規制により転用が困難

- ⇒ 成徳中学校、明正中学校、陽和中学校、正和中学校においては、民有地の取得が必要であり、校地拡大にあたっての用地取得交渉が必要です。
- ⇒ 特に、成徳中学校、陽和中学校が隣接する農地は農用地区域に指定されており、学校用地への転用においては県知事の許可が必要です。また、市街地内に立地する明正中学校は拡張候補地も事業用地であり、用地取得に関するハードルがさらに高くなるものと想定されます。
- ⇒ 一方、光風中学校は、隣接する市役所等の敷地活用が想定され、市役所機能の移転等が実現すれば、校地拡大の可能性は高まります。
- ⇒ 陵成中学校、光陵中学校、長島中学校は、隣接する小学校との統合であり、校地拡張の実現性は高まります。

5 新学区割案の検討

5.1 新学区割案の検討フロー

初めに新学区割案の検討の流れについて整理します。新学区割案は想定される再編パターンを全て抽出した上で、抽出された再編パターンの評価項目を5つ設定し、それぞれ20点満点、合計100点満点で順位付けしました。

※多度地区は単独で再編します。

※既存の小学校区の区割は変更しません。

※長島中学校区は通学路における地理的状況の観点から既存校区を変更せず、評価対象から除外します。



図 5-1 新学区割案の検討フロー

5.2 想定される再編パターンの抽出（第Ⅰ段階）

I) 考え方・要点

現在分散進学している6校をどちらか一方の中学校に進学した場合のパターン（全64パターン）について検討しました。

(1) 進学先の選定（第Ⅰ段階）

【分散進学していない小学校区】

精義小学校→光風中学校	長島北部小学校	長島中学校
在良小学校→明正中学校	長島中部小学校	
日進小学校	伊曾島小学校	陵成中学校
城東小学校	大山田東小学校	
深谷小学校	大山田南小学校	光陵中学校
大和小学校	藤が丘小学校	
七和小学校	大山田北小学校	星見ヶ丘小学校
久米小学校	大山田西小学校	

【分散進学している小学校区】

大成小学校→成徳中学校と光風中学校
修徳小学校→成徳中学校と光風中学校
立教小学校→光風中学校と陽和中学校
城南小学校→陽和中学校と明正中学校
益世小学校→光風中学校と明正中学校
桑部小学校→明正中学校と正和中学校



パターンA～BLの
全64パターンを抽出

※陵成中学校区・光陵中学校区の小学校については分散進学が発生していないため、省略

5.3 想定される再編パターンの抽出（第2段階）

(1) 進学先の選定（第2段階）

次に抽出した 64 パターンにおいて、それぞれの中学校区で小中一貫校を再編した場合、将来的に望ましい学校規模を維持できるよう令和 45 年度における児童生徒数が適正な学校規模である 600 人未満の中学校区を統合の対象と仮定しました。

	A	B	C	D	E	F	G	H
光風 中学校区	精義小 立教小 益世小 525 人	精義小 立教小 益世小 525 人	精義小 立教小 232 人	精義小 立教小 232 人	精義小 立教小 益世小 525 人	精義小 立教小 益世小 525 人	精義小 立教小 232 人	精義小 立教小 232 人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443 人	在良小 278 人	在良小 益世小 桑部小 735 人	在良小 益世小 571 人	在良小 城南小 桑部小 755 人	在良小 城南小 591 人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048 人	在良小 城南小 益世小 883 人
陽和 中学校区	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 258 人	日進小 城東小 258 人	日進小 城東小 258 人	日進小 城東小 258 人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 大成小 修徳小 786 人	深谷小 大和小 大成小 修徳小 786 人						
正和 中学校区	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人						
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人						

	I	J	K	L	M	N	O	P
光風 中学校区	精義小 益世小 427人	精義小 益世小 427人	精義小 134人	精義小 134人	精義小 益世小 427人	精義小 益世小 427人	精義小 134人	精義小 134人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443人	在良小 278人	在良小 益世小 桑部小 735人	在良小 益世小 571人	在良小 城南小 桑部小 755人	在良小 城南小 591人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048人	在良小 城南小 益世小 883人
陽和 中学校区	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 大成小 修徳小 786人	深谷小 大和小 大成小 修徳小 786人						
正和 中学校区	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人						
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人						

	Q	R	S	T	U	V	W	X
光風 中学校区	精義小 修徳小 立教小 益世小 744 人	精義小 修徳小 立教小 益世小 744 人	精義小 修徳小 立教小 451 人	精義小 修徳小 立教小 451 人	精義小 修徳小 立教小 益世小 744 人	精義小 修徳小 立教小 益世小 744 人	精義小 修徳小 立教小 451 人	精義小 修徳小 立教小 451 人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443 人	在良小 278 人	在良小 益世小 桑部小 735 人	在良小 益世小 571 人	在良小 城南小 桑部小 755 人	在良小 城南小 591 人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048 人	在良小 城南小 益世小 883 人
陽和 中学校区	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 城南小 570 人	日進小 城東小 258 人	日進小 城東小 258 人	日進小 城東小 258 人	日進小 城東小 258 人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人
正和 中学校区	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人

	Y	Z	AA	AB	AC	AD	AE	AF
光風 中学校区	精義小 修徳小 益世小 646 人	精義小 修徳小 益世小 646 人	精義小 修徳小 353 人	精義小 修徳小 353 人	精義小 修徳小 益世小 646 人	精義小 修徳小 益世小 646 人	精義小 修徳小 353 人	精義小 修徳小 353 人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443 人	在良小 278 人	在良小 益世小 桑部小 735 人	在良小 益世小 571 人	在良小 城南小 桑部小 755 人	在良小 城南小 591 人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048 人	在良小 城南小 益世小 883 人
陽和 中学校区	日進小 城東小 立教小 城南小 668 人	日進小 城東小 立教小 城南小 668 人	日進小 城東小 立教小 城南小 668 人	日進小 城東小 立教小 城南小 668 人	日進小 城東小 立教小 355 人	日進小 城東小 立教小 355 人	日進小 城東小 立教小 355 人	日進小 城東小 立教小 355 人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人	深谷小 大和小 大成小 566 人
正和 中学校区	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人	七和小 久米小 466 人	七和小 久米小 桑部小 630 人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964 人
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635 人

	AG	AH	AI	AJ	AK	AL	AM	AN
光風 中学校区	精義小 大成小 立教小 益世小 910人	精義小 大成小 立教小 益世小 910人	精義小 大成小 立教小 617人	精義小 大成小 立教小 617人	精義小 大成小 立教小 益世小 910人	精義小 大成小 立教小 益世小 910人	精義小 大成小 立教小 617人	精義小 大成小 立教小 617人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443人	在良小 278人	在良小 益世小 桑部小 735人	在良小 益世小 571人	在良小 城南小 桑部小 755人	在良小 城南小 591人	在良小 城南小 桑部小 1048人	在良小 城南小 益世小 883人
陽和 中学校区	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 258人	日進小 城東小 258人	日進小 城東小 258人	日進小 城東小 258人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人
正和 中学校区	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人

	AO	AP	AQ	AR	AS	AT	AU	AV
光風 中学校区	精義小 大成小 益世小 812人	精義小 大成小 益世小 812人	精義小 大成小 519人	精義小 大成小 519人	精義小 大成小 益世小 812人	精義小 大成小 益世小 812人	精義小 大成小 519人	精義小 大成小 519人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443人	在良小 278人	在良小 益世小 桑部小 735人	在良小 益世小 571人	在良小 城南小 桑部小 755人	在良小 城南小 591人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048人	在良小 城南小 益世小 883人
陽和 中学校区	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人	深谷小 大和小 修徳小 401人
正和 中学校区	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人

	AW	AX	AY	AZ	BA	BB	BC	BD
光風 中学校区	精義小 大成小 修徳小 立教小 益世小 1129人	精義小 大成小 修徳小 立教小 益世小 1129人	精義小 大成小 修徳小 立教小 836人	精義小 大成小 修徳小 立教小 836人	精義小 大成小 修徳小 立教小 益世小 1129人	精義小 大成小 修徳小 立教小 益世小 1129人	精義小 大成小 修徳小 立教小 836人	精義小 大成小 修徳小 立教小 836人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443人	在良小 278人	在良小 益世小 桑部小 735人	在良小 益世小 571人	在良小 城南小 桑部小 755人	在良小 城南小 591人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048人	在良小 城南小 益世小 883人
陽和 中学校区	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 城南小 570人	日進小 城東小 258人	日進小 城東小 258人	日進小 城東小 258人	日進小 城東小 258人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人
正和 中学校区	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人

	BE	BF	BG	BH	BI	BJ	BK	BL
光風 中学校区	精義小 大成小 修徳小 益世小 1031人	精義小 大成小 修徳小 益世小 1031人	精義小 大成小 修徳小 739人	精義小 大成小 修徳小 739人	精義小 大成小 修徳小 益世小 1031人	精義小 大成小 修徳小 益世小 1031人	精義小 大成小 修徳小 739人	精義小 大成小 修徳小 739人
明正 中学校区	在良小 桑部小 443人	在良小 278人	在良小 益世小 桑部小 735人	在良小 益世小 571人	在良小 城南小 桑部小 755人	在良小 城南小 591人	在良小 城南小 益世小 桑部小 1048人	在良小 城南小 益世小 883人
陽和 中学校区	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 城南小 668人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人	日進小 城東小 立教小 355人
成徳 中学校区	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人	深谷小 大和小 181人
正和 中学校区	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人	七和小 久米小 466人	七和小 久米小 桑部小 630人
陵成 中学校区	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人	大山田東小 大山田南小 藤が丘小 964人
光陵 中学校区	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人	大山田北小 大山田西小 星見ヶ丘小 635人

I) 考え方・要点

次に光風中学校区・明正中学校区・陽和中学校区・成徳中学校区・正和中学校区の中で、進学先の中学校区が統合の対象となった中学校区に含まれる小学校は各小学校区から中学校への最長通学距離が最も短い中学校区へ再編すると仮定しました。

※ 大山田東小学校・大山田南小学校・藤が丘小学校・大山田北小学校・大山田西小学校・星見ヶ丘小学校・長島北部小学校・長島中部小学校・伊曾島小学校は進学先の中学校区が統合の対象とはならないため検討対象から除きます。

(1) 進学先の選定（第2段階）

表 5-1 各小学校区から中学校への最長通学距離

	光風 中学校	明正 中学校	陽和 中学校	成徳 中学校	正和 中学校	陵成 中学校	光陵 中学校
日進小	2.2km	2.7km	1.8km	5.2km	6.4km	7.1km	8.0km
精義小	1.8km	3.1km	2.8km	3.5km	7.3km	5.9km	6.7km
立教小	2.0km	3.3km	1.5km	4.4km	7.5km	6.7km	7.6km
城東小	2.7km	3.3km	1.3km	5.8km	7.5km	8.1km	9.0km
益世小	2.3km	2.2km	3.1km	3.8km	6.3km	6.1km	7.1km
修徳小	3.6km	4.5km	4.8km	2.6km	7.1km	5.1km	6.0km
大成小	2.8km	2.9km	4.4km	2.8km	6.5km	4.6km	5.5km
桑部小	5.9km	4.8km	6.9km	7.4km	4.2km	5.8km	6.9km
在良小	5.8km	4.9km	7.0km	5.8km	3.8km	4.4km	5.2km
七和小	8.6km	7.5km	9.7km	8.0km	4.1km	4.8km	4.4km
深谷小	7.5km	7.8km	8.6km	4.4km	9.1km	6.2km	6.2km
久米小	8.4km	7.3km	9.5km	9.8km	3.6km	6.5km	6.3km
城南小	5.3km	5.1km	3.6km	8.1km	8.2km	9.3km	10.2km
大和小	4.5km	5.0km	5.6km	2.3km	6.2km	4.3km	5.1km

表 5-2 各小学校再編における優先順位

小学校名	現況進学先	再編における優先順位
日進小	陽和中	①光風中 ②明正中 ③成徳中 ④正和中 ⑤陵成中 ⑥光陵中
精義小	光風中	①陽和中 ②明正中 ③成徳中 ④陵成中 ⑤光陵中 ⑥正和中
立教小	光風中+陽和中	①明正中 ②成徳中 ③陵成中 ④正和中 ⑤光陵中
城東小	陽和中	①光風中 ②明正中 ③成徳中 ④正和中 ⑤陵成中 ⑥光陵中
益世小	光風中+明正中	①陽和中 ②成徳中 ③陵成中 ④正和中 ⑤光陵中
修徳小	光風中+成徳中	①明正中 ②陽和中 ③陵成中 ④光陵中 ⑤正和中
大成小	光風中+成徳中	①明正中 ②陽和中 ③陵成中 ④光陵中 ⑤正和中
桑部小	明正中+正和中	①陵成中 ②光風中 ③陽和中 ④光陵中 ⑤成徳中
在良小	明正中	①正和中 ②陵成中 ③光陵中 ④光風中 ⑤成徳中 ⑥陽和中
七和小	正和中	①光陵中 ②陵成中 ③明正中 ④成徳中 ⑤光風中 ⑥陽和中
深谷小	成徳中	①陵成中 ②光陵中 ③光風中 ④明正中 ⑤陽和中 ⑥正和中
久米小	正和中	①光陵中 ②陵成中 ③明正中 ④光風中 ⑤陽和中 ⑥成徳中
城南小	明正中+陽和中	①光風中 ②成徳中 ③正和中 ④陵成中 ⑤光陵中
大和小	成徳中	①陵成中 ②光風中 ③明正中 ④光陵中 ⑤陽和中 ⑥正和中

以上の検討過程より抽出された学校再編案について、全 64 パターンから重複したパターンを削除し、計 20 パターンを抽出しました。

統合数	統合の対象となる中学校	パターン名	新パターン名
4 校	光風中 明正中 陽和中 正和中	A	①
	明正中 陽和中 成徳中 正和中	Q・AG・AW	②
	光風中 陽和中 成徳中 正和中	S・W・AE・AU	③
	光風中 明正中 陽和中 成徳中	T	④
3 校	光風中 明正中 陽和中	B・D・F・N	⑤
	光風中 陽和中 正和中	C・E・G・M・O	⑥
	光風中 明正中 正和中	I	⑦
	明正中 陽和中 成徳中	R・V・AD・AH・AJ・AL・AT・AX・AZ・BB・BJ	⑧
	陽和中 成徳中 正和中	U・AC・AK・AS・BA・BI	⑨
	陽和中 成徳中 正和中	AI・AM・AY・BC・BK	⑩
	光風中 陽和中 成徳中	X・AF・AV	⑪
	明正中 成徳中 正和中	Y・A0・BE	⑫
	光風中 成徳中 正和中	AA・AQ	⑬
	光風中 明正中 成徳中	AB・AR	⑭
2 校	光風中 陽和中	H・P	⑮
	光風中 明正中	J・L	⑯
	光風中 正和中	K	⑰
	明正中 成徳中	Z・AP・BF・BH	⑱
	陽和中 成徳中	AN・BD・BL	⑲
	成徳中 正和中	BG	⑳

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
日進小学校	成徳中	光風中	明正中	正和中	成徳中	明正中	陽和中	光風中	光風中	光風中
精義小学校	成徳中	光風中	明正中	陵成中	成徳中	明正中	陽和中	光風中	光風中	光風中
立教小学校	成徳中	光風中	明正中	陵成中	成徳中	明正中	陽和中	光風中	光風中	光風中
城東小学校	成徳中	光風中	明正中	正和中	成徳中	明正中	陽和中	光風中	光風中	光風中
益世小学校	成徳中	光風中	明正中	陵成中	成徳中	明正中	陽和中	光風中	光風中	明正中
修徳小学校	成徳中	光風中	明正中	陵成中	成徳中	成徳中	成徳中	光風中	光風中	光風中
大成小学校	成徳中	光風中	明正中	陵成中	成徳中	成徳中	成徳中	光風中	光風中	光風中
桑部小学校	陵成中	陵成中	明正中	正和中	正和中	明正中	陵成中	正和中	明正中	明正中
在良小学校	陵成中	陵成中	明正中	正和中	正和中	明正中	陵成中	正和中	明正中	明正中
七和小学校	光陵中	光陵中	光陵中	正和中	正和中	光陵中	光陵中	正和中	光陵中	光陵中
久米小学校	光陵中	光陵中	光陵中	正和中	正和中	光陵中	光陵中	正和中	光陵中	光陵中
深谷小学校	成徳中	陵成中	陵成中	陵成中	成徳中	成徳中	成徳中	陵成中	陵成中	陵成中
城南小学校	成徳中	光風中	明正中	正和中	成徳中	明正中	陽和中	光風中	明正中	明正中
大和小学校	成徳中	陵成中	陵成中	陵成中	成徳中	成徳中	成徳中	陵成中	陵成中	陵成中

	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳
日進小学校	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	光風中	陽和中
精義小学校	明正中	光風中	陽和中	陽和中	明正中	陽和中	陽和中	光風中	光風中	光風中
立教小学校	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	光風中	陽和中
城東小学校	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	光風中	陽和中
益世小学校	明正中	光風中	明正中	陽和中	明正中	陽和中	明正中	光風中	明正中	明正中
修徳小学校	明正中	光風中	明正中	陽和中	成徳中	成徳中	成徳中	光風中	光風中	光風中
大成小学校	明正中	光風中	明正中	陽和中	成徳中	成徳中	成徳中	光風中	光風中	光風中
桑部小学校	正和中	陵成中	明正中	正和中	正和中	正和中	明正中	正和中	正和中	明正中
在良小学校	明正中	陵成中	明正中	正和中	明正中	正和中	明正中	正和中	明正中	明正中
七和小学校	正和中	光陵中	光陵中	正和中	正和中	正和中	光陵中	正和中	正和中	光陵中
久米小学校	正和中	光陵中	光陵中	正和中	正和中	正和中	光陵中	正和中	正和中	光陵中
深谷小学校	陵成中	陵成中	陵成中	陵成中	成徳中	成徳中	成徳中	陵成中	陵成中	陵成中
城南小学校	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	明正中	陽和中	陽和中	陽和中	明正中	陽和中
大和小学校	陵成中	陵成中	陵成中	陵成中	成徳中	成徳中	成徳中	陵成中	陵成中	陵成中

パターン①

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	精義小	178	132	92
	益世小	331	263	189
	日進小	260	206	144
	立教小	103	90	61
	城東小	65	54	35
	城南小	341	284	205
(仮称) 正和小中一貫校	成徳中	1,017	894	620
	合計	3,385	2,679	1,881
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	在良小	316	250	177
	桑部小	159	143	104
	陵成中	761	639	479
	合計	2,283	1,837	1,407
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン②

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	益世小	331	263	189
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	城南小	341	284	205
	光風中	929	817	568
	合計	3,090	2,414	1,699
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	在良小	316	250	177
	桑部小	159	143	104
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	848	716	530
(仮称) 光陵小中一貫校	合計	2,577	2,102	1,588
	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン③

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	桑部小	159	143	104
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	日進小	260	206	144
	精義小	178	132	92
	城東小	65	54	35
(仮称) 陽和小中一貫校	明正中	1,175	1,038	730
	合計	3,811	3,028	2,142
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン④

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	在良小	316	250	177
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	城南小	341	284	205
	正和中	843	724	518
合計		2,448	2,065	1,479
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	精義小	178	132	92
	益世小	331	263	189
	立教小	103	90	61
	陵成中	1,212	1,041	750
	合計	3,961	3,087	2,274
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
	長島北部小	72	64	51
(仮称) 長島小中一貫校	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑤

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	精義小	178	132	92
	益世小	331	263	189
	日進小	260	206	144
	立教小	103	90	61
	城東小	65	54	35
	城南小	341	284	205
	成徳中	1,017	894	620
	合計	3,385	2,679	1,881
(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	在良小	316	250	177
	正和中	523	453	331
	合計	1,462	1,250	908
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	陵成中	515	418	317
	合計	1,562	1,223	964
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑥

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	桑部小	159	143	104
	立教小	103	90	61
	日進小	260	206	144
	精義小	178	132	92
	城東小	65	54	35
	明正中	852	749	531
	合計	2,605	2,171	1,538
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	成徳中	410	366	251
	合計	1,500	1,122	786
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	陵成中	515	418	317
	合計	1,562	1,223	964
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑦

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	立教小	103	90	61
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	精義小	178	132	92
	陽和中	606	527	369
	合計	1,884	1,556	1,095
(仮称) 成徳小中一貫校	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	成徳中	410	366	251
	合計	1,500	1,122	786
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	在良小	316	250	177
	桑部小	159	143	104
	陵成中	761	639	479
	合計	2,283	1,837	1,407
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑧

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	益世小	331	263	189
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	城南小	341	284	205
	光風中	929	817	568
	合計	3,090	2,414	1,699
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	在良小	316	250	177
	正和中	523	453	331
	合計	1,462	1,250	908
(仮称) 正和小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
(仮称) 光陵小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484
(仮称) 長島小中一貫校				

パターン⑨

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	益世小	331	263	189
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	光風中	746	661	460
	合計	2,566	1,974	1,386
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	桑部小	159	143	104
	明正中	429	377	269
	合計	1,245	1,054	755
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑩

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	光風中	588	518	357
	合計	2,077	1,568	1,094
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	桑部小	159	143	104
	明正中	587	520	373
	合計	1,734	1,460	1,048
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑪

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	日進小	260	206	144
	精義小	178	132	92
	城東小	65	54	35
	明正中	1,081	955	669
	合計	3,558	2,802	1,977
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	正和中	371	314	230
	合計	994	861	630
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑫

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	益世小	331	263	189
	光風中	547	493	345
	合計	1,939	1,456	1,031
(仮称) 明正小中一貫校				
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	立教小	103	90	61
	城南小	341	284	205
	陽和中	382	324	223
	合計	1,151	958	668
(仮称) 成徳小中一貫校				
	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	在良小	316	250	177
	合計	2,577	2,102	1,588
(仮称) 正和小中一貫校				
	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 陵成小中一貫校				
	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484
(仮称) 長島小中一貫校				
	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170

パターン⑬

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	益世小	331	263	189
	桑部小	159	143	104
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	明正中	726	654	464
	合計	2,415	1,878	1,339
(仮称) 陽和小中一貫校	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	立教小	103	90	61
	城南小	341	284	205
	精義小	178	132	92
	陽和中	449	384	265
	合計	1,396	1,150	802
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑭

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45	
(仮称) 光風小中一貫校					
(仮称) 明正小中一貫校	日進小	260	206	144	
	城東小	65	54	35	
	立教小	103	90	61	
	城南小	341	284	205	
	益世小	331	263	189	
	精義小	178	132	92	
(仮称) 陽和小中一貫校	大成小	627	366	262	
	修徳小	256	202	143	
	陽和中	929	817	568	
	合計	3,090	2,414	1,699	
	(仮称) 成徳小中一貫校				
	(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
		久米小	209	189	137
		桑部小	159	143	104
		在良小	316	250	177
		正和中	523	453	331
		合計	1,462	1,250	908
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334	
	大山田南小	161	153	111	
	藤が丘小	466	275	202	
	深谷小	107	93	68	
	大和小	100	95	62	
	陵成中	602	495	368	
(仮称) 光陵小中一貫校	合計	1,856	1,488	1,145	
	(仮称) 長島小中一貫校	大山田北小	285	241	207
		大山田西小	91	76	54
		星見ヶ丘小	250	226	159
		光陵中	263	288	215
		合計	889	831	635
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51	
	長島中部小	283	244	181	
	伊曾島小	109	115	82	
	長島中	163	224	170	
	合計	627	647	484	

パターン⑯

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	立教小	103	90	61
	日進小	260	206	144
	精義小	178	132	92
	城東小	65	54	35
	明正中	759	666	470
	合計	2,353	1,945	1,373
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	成徳中	410	366	251
	合計	1,500	1,122	786
(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	正和中	371	314	230
	合計	994	861	630
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	陵成中	515	418	317
	合計	1,562	1,223	964
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑯

(人)

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校				
(仮称) 明正小中一貫校				
(仮称) 陽和小中一貫校	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	立教小	103	90	61
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	精義小	178	132	92
	陽和中	606	527	369
	合計	1,884	1,556	1,095
(仮称) 成徳小中一貫校	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	成徳中	410	366	251
	合計	1,500	1,122	786
(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	在良小	316	250	177
	正和中	523	453	331
	合計	1,462	1,250	908
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	陵成中	515	418	317
	合計	1,562	1,223	964
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑯

		(人)			
		小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校					
		在良小	316	250	177
		益世小	331	263	189
		桑部小	159	143	104
		明正中	403	364	265
		合計	1,209	1,020	735
(仮称) 明正小中一貫校		日進小	260	206	144
		城東小	65	54	35
		立教小	103	90	61
		城南小	341	284	205
		精義小	178	132	92
		陽和中	449	384	265
		合計	1,396	1,150	802
(仮称) 成徳小中一貫校		深谷小	107	93	68
		大和小	100	95	62
		大成小	627	366	262
		修徳小	256	202	143
		成徳中	410	366	251
		合計	1,500	1,122	786
(仮称) 正和小中一貫校					
		大山田東小	420	377	334
		大山田南小	161	153	111
		藤が丘小	466	275	202
		陵成中	515	418	317
		合計	1,562	1,223	964
(仮称) 光陵小中一貫校		大山田北小	285	241	207
		大山田西小	91	76	54
		星見ヶ丘小	250	226	159
		七和小	255	215	159
		久米小	209	189	137
		光陵中	541	520	385
		合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校		長島北部小	72	64	51
		長島中部小	283	244	181
		伊曾島小	109	115	82
		長島中	163	224	170
		合計	627	647	484

パターン⑰

		(人)			
		小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校					
		精義小	178	132	92
		大成小	627	366	262
		修徳小	256	202	143
		益世小	331	263	189
		光風中	547	493	345
(仮称) 明正小中一貫校		合計	1,939	1,456	1,031
		日進小	260	206	144
		城東小	65	54	35
		立教小	103	90	61
		城南小	341	284	205
(仮称) 陽和小中一貫校		陽和中	382	324	223
		合計	1,151	958	668
(仮称) 成徳小中一貫校					
		七和小	255	215	159
		久米小	209	189	137
		桑部小	159	143	104
		在良小	316	250	177
		正和中	523	453	331
(仮称) 正和小中一貫校		合計	1,462	1,250	908
		大山田東小	420	377	334
		大山田南小	161	153	111
		藤が丘小	466	275	202
		陵成中	602	495	368
(仮称) 陵成小中一貫校		合計	1,856	1,488	1,145
		大山田北小	285	241	207
		大山田西小	91	76	54
		星見ヶ丘小	250	226	159
		光陵中	263	288	215
(仮称) 光陵小中一貫校		合計	889	831	635
		長島北部小	72	64	51
		長島中部小	283	244	181
		伊曾島小	109	115	82
		長島中	163	224	170
(仮称) 長島小中一貫校		合計	627	647	484

パターン⑯

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	立教小	103	90	61
	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	光風中	588	518	357
	合計	2,077	1,568	1,094
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	城南小	341	284	205
	益世小	331	263	189
	明正中	493	438	312
	合計	1,481	1,235	883
(仮称) 陽和小中一貫校				
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	桑部小	159	143	104
	正和中	371	314	230
	合計	994	861	630
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	光陵中	263	288	215
	合計	889	831	635
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

パターン⑰

	小学校名 中学校名	R15	R25	R45
(仮称) 光風小中一貫校	精義小	178	132	92
	大成小	627	366	262
	修徳小	256	202	143
	光風中	390	350	242
	合計	1,451	1,050	739
(仮称) 明正小中一貫校	在良小	316	250	177
	益世小	331	263	189
	桑部小	159	143	104
	明正中	403	364	265
	合計	1,209	1,020	735
(仮称) 陽和小中一貫校	日進小	260	206	144
	城東小	65	54	35
	立教小	103	90	61
	城南小	341	284	205
	陽和中	382	324	223
	合計	1,151	958	668
(仮称) 成徳小中一貫校				
(仮称) 正和小中一貫校				
(仮称) 陵成小中一貫校	大山田東小	420	377	334
	大山田南小	161	153	111
	藤が丘小	466	275	202
	深谷小	107	93	68
	大和小	100	95	62
	陵成中	602	495	368
	合計	1,856	1,488	1,145
(仮称) 光陵小中一貫校	大山田北小	285	241	207
	大山田西小	91	76	54
	星見ヶ丘小	250	226	159
	七和小	255	215	159
	久米小	209	189	137
	光陵中	541	520	385
	合計	1,631	1,467	1,101
(仮称) 長島小中一貫校	長島北部小	72	64	51
	長島中部小	283	244	181
	伊曾島小	109	115	82
	長島中	163	224	170
	合計	627	647	484

5.4 抽出された再編パターンの評価

次に抽出された 20 の再編パターンについて 5 つの評価軸で評価しました。

I) 【評価 1】令和 45 年時の望ましい学校規模の学校数

(1) 考え方・要点

法令上、学校規模の基準は学級数により設定されており、小学校・中学校ともに「12 学級以上 18 学級以下」、義務教育学校は「18 学級以上～27 学級以下」が標準とされています。

学級数 18～27 学級、児童生徒数 600 人～1,000 人程度を望ましい学校規模とし、令和 45 年時の標準な規模の学校数（長島中学校を除く）を比較しました。

a) 評価基準

各パターンの望ましい学校規模の学校数の割合を基に評価点（20 点満点）を算出

令和 45 年時における 600 人～1,000 人の学校数	満点	
	20 点	

b) 評価結果

パターン名 (統合数)	① (4 校)	② (4 校)	③ (4 校)	④ (4 校)	⑤ (3 校)	⑥ (3 校)	⑦ (3 校)	⑧ (3 校)	⑨ (3 校)	⑩ (3 校)
望ましい 学校規模 の学校数	0 校/3 校	0 校/3 校	0 校/3 校	1 校/3 校	3 校/4 校	2 校/4 校	1 校/4 校	2 校/4 校	1 校/4 校	0 校/4 校
評価点	0 点	0 点	0 点	6.67 点	15 点	10 点	5 点	10 点	5 点	0 点

パターン名 (統合数)	⑪ (3 校)	⑫ (3 校)	⑬ (3 校)	⑭ (3 校)	⑮ (2 校)	⑯ (2 校)	⑰ (2 校)	⑱ (2 校)	⑲ (2 校)	⑳ (2 校)
望ましい 学校規模 の学校数	2 校/4 校	1 校/4 校	1 校/4 校	2 校/4 校	4 校/5 校	4 校/5 校	4 校/5 校	3 校/5 校	3 校/5 校	3 校/5 校
評価点	10 点	5 点	5 点	10 点	16 点	16 点	16 点	12 点	12 点	12 点

2) 【評価 2】児童・生徒数の平準化

(1) 考え方・要点

市全体の学校間の規模のバランスや児童・生徒数の均衡という観点から各パターンの学区毎の児童・生徒数の差を比較し、評価しました。

令和 45 年時の各小中一貫校（長島を除く）において最大児童・生徒数と最小児童・生徒数の差を比較しました。

a) 評価基準

令和 45 年時における 児童・生徒数の差	400 人未満	400 人～700 人未満	700 人～1,000 人未満	1,000 人以上
	20 点	10 点	5 点	0 点

b) 評価結果

パターン名 (統合数)	① (4校)	② (4校)	③ (4校)	④ (4校)	⑤ (3校)	⑥ (3校)	⑦ (3校)	⑧ (3校)	⑨ (3校)	⑩ (3校)
最大児童・生徒数 (学校名)	1,881人 (成徳)	1,699人 (光風)	2,142人 (明正)	2,274人 (陵成)	1,881人 (成徳)	1,538人 (明正)	1,407人 (陵成)	1,699人 (光風)	1,386人 (光風)	1,145人 (陵成)
最小児童・生徒数 (学校名)	1,101人 (光陵)	1,101人 (光陵)	1,101人 (光陵)	635人 (光陵)	635人 (光陵)	786人 (成徳)	786人 (成徳)	635人 (光陵)	755人 (明正)	1,048人 (明正)
児童・生徒数の差	780人	598人	1,041人	1,639人	1,246人	752人	621人	1,064人	631人	97人
評価点	5点	10点	0点	0点	0点	5点	10点	0点	10点	20点

パターン名 (統合数)	⑪ (3校)	⑫ (3校)	⑬ (3校)	⑭ (3校)	⑮ (2校)	⑯ (2校)	⑰ (2校)	⑱ (2校)	⑲ (2校)	⑳ (2校)
最大児童・生徒数 (学校名)	1,977人 (明正)	1,588人 (陵成)	1,339人 (明正)	1,699人 (陽和)	1,373人 (明正)	1,095人 (陽和)	1,101人 (光陵)	1,145人 (陵成)	1,145人 (陵成)	1,145人 (陵成)
最小児童・生徒数 (学校名)	630人 (正和)	668人 (陽和)	802人 (陽和)	635人 (光陵)	630人 (正和)	635人 (光陵)	735人 (明正)	635人 (光陵)	630人 (正和)	668人 (陽和)
児童・生徒数の差	1,347人	920人	537人	1,064人	743人	460人	366人	510人	515人	477人
評価点	0点	5点	10点	0点	5点	10点	20点	10点	10点	10点

3) 【評価3】進学先が変更となる児童・生徒数

(1) 考え方・要点

進学先が変更となる学区については、児童・生徒にとって負担が大きいと想定されます。

令和13年時点での再編を行うと仮定した場合に、各パターンにおける進学先が変更となる児童・生徒数を算出し、比較しました。

a) 評価基準

令和13年時点における進学先 が変更となる児童・生徒数の差	2,000人未満	2,000人～3,000人未満	3,000人～4,000人未満	4,000人以上
	20点	10点	5点	0点

b) 評価結果

パターン名 (統合数)	① (4校)	② (4校)	③ (4校)	④ (4校)	⑤ (3校)	⑥ (3校)	⑦ (3校)	⑧ (3校)	⑨ (3校)	⑩ (3校)
進学先が変更となる 児童・生徒数	4,182人	3,699人	3,686人	4,046人	3,363人	3,003人	3,164人	2,880人	2,962人	2,618人
評価点	0点	5点	5点	0点	5点	5点	5点	10点	10点	10点

パターン名 (統合数)	⑪ (3校)	⑫ (3校)	⑬ (3校)	⑭ (3校)	⑮ (2校)	⑯ (2校)	⑰ (2校)	⑱ (2校)	⑲ (2校)	⑳ (2校)
進学先が変更となる 児童・生徒数	3,050人	2,746人	2,745人	3,028人	2,367人	2,345人	2,062人	1,927人	1,982人	1,742人
評価点	5点	10点	10点	5点	10点	10点	10点	20点	20点	20点

4) 【評価4】徒歩通学が困難な児童・生徒数

(1) 考え方・要点

国では公立小・中学校の通学距離について、小学校で概ね4km以内、中学校では概ね6km以内という基準を、公立小・中学校の施設費の国庫負担対象となる学校統合の条件として定めています。

小中一貫校再編にあたっては最長通学距離が4km・6kmを超える小学校区については、小学校区内で4kmを超えると想定される児童数及び6kmを超えると想定される生徒数を算出し、比較しました。

※ 学校再編によって徒歩通学が困難な児童・生徒数を算出するため、全ての再編パターンにおいて進学先が共通である大山田東小学校・大山田南小学校・藤が丘小学校・大山田北小学校・大山田西小学校・星見ヶ丘小学校・長島北部小学校・長島北部小学校・伊曾島小学校は省略します。

a) 評価基準

令和45年度における通学距離が4km以上と想定される児童数及び6km以上と想定される生徒数	200人未満	200人～400人未満	400人～600人未満	600人以上
	20点	10点	5点	0点

b) 評価結果

パターン名 (統合数)	① (4校)	② (4校)	③ (4校)	④ (4校)	⑤ (3校)	⑥ (3校)	⑦ (3校)	⑧ (3校)	⑨ (3校)	⑩ (3校)
通学距離が4km以上と想定される児童数	587人	353人	311人	1,044人	359人	241人	247人	125人	283人	283人
通学距離が6km以上と想定される生徒数	57人	9人	9人	180人	50人	7人	7人	2人	9人	9人
合計	644人	362人	320人	1,224人	409人	248人	254人	127人	292人	292人
評価点	0点	10点	10点	0点	5点	10点	10点	20点	10点	10点

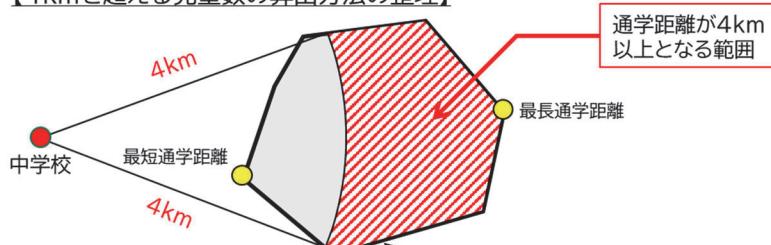
パターン名 (統合数)	⑪ (3校)	⑫ (3校)	⑬ (3校)	⑭ (3校)	⑮ (2校)	⑯ (2校)	⑰ (2校)	⑱ (2校)	⑲ (2校)	⑳ (2校)
通学距離が4km以上と想定される児童数	186人	289人	254人	170人	116人	19人	184人	61人	158人	226人
通学距離が6km以上と想定される生徒数	2人	9人	9人	2人	0人	0人	7人	2人	2人	9人
合計	188人	298人	263人	172人	116人	19人	191人	63人	160人	235人
評価点	20点	10点	10点	20点	20点	20点	20点	20点	20点	10点

(2) 考え方・要点 2

小学生について通学距離が4kmを超える児童は歩行通学が困難と仮定しました。

通学距離が4kmを超える児童数を正確に算出することは困難なことから、最短通学距離と最長通学距離の数値を基に4kmを超える割合を概算で算出しました。（中学生も同様の考え方で算出）

【4kmを超える児童数の算出方法の整理】



左の図のように、通学距離が4km以上となる範囲は不定形であることから正確な対象範囲の児童数について算出することは難しい。

The diagram shows a large rectangle divided into two smaller rectangles. The left one is solid gray, and the right one is hatched red. A green arrow points down to the top of the right rectangle. A red arrow points from the right edge of the right rectangle to a yellow dot on its right side, labeled '最長通学距離' (longest walking distance). A dashed red line extends from this dot to a red dot on the left edge of the left rectangle, labeled '最短通学距離' (shortest walking distance). A red bracket at the bottom indicates a distance of '4km'. A red box labeled '小学校区' (Elementary School District) encloses the right-hand rectangle.

そのため、左の図のように小学校区を長方形と仮定し、通学距離が4km以上となる範囲について最長通学距離と最短通学距離の数値を基に割合を算出する。

児童数の割合 = { (最長通学距離 - 4km) / (最長通学距離 - 最短通学距離) } × 100

表 5-3 小学校区から各中学校への最短通学距離

	光風 中学校	明正 中学校	陽和 中学校	成徳 中学校	正和 中学校	陵成 中学校	光陵 中学校	長島 中学校
日進小	0.4km	1.1km	0km	3.4km	5.3km	5.8km	6.8km	
精義小	0.1km	1.3km	1.5km	2.3km	5.5km	5.0km	5.9km	
立教小	0.9km	2.1km	0.4km	3.4km	6.4km	5.7km	6.7km	
城東小	1.6km	2.6km	0.7km	4.0km	6.8km	6.7km	7.6km	
益世小	0km	0km	1.1km	2.6km	4.0km	3.9km	4.7km	
修徳小	0.8km	1.9km	2.5km	0.9km	6.1km	4.1km	5.0km	
大成小	0.8km	1.0km	2.6km	0.8km	4.9km	3.3km	4.2km	
桑部小	2.0km	1.2km	3.1km	4.1km	0km	3.9km	3.4km	
在良小	2.0km	0.9km	2.9km	3.3km	0.7km	1.8km	2.6km	
七和小	5.1km	4.0km	6.1km	6.1km	0.5km	2.2km	1.1km	
深谷小	4.2km	4.4km	5.8km	1.1km	5.7km	2.8km	3.6km	
久米小	5.2km	4.1km	6.3km	6.2km	0km	2.9km	2.8km	
城南小	1.1km	1.1km	0km	3.5km	8.2km	5.7km	6.7km	
大和小	2.4km	2.7km	3.9km	0km	4.2km	1.4km	2.4km	

表 5-4 小学校区から各中学校への最長通学距離

	光風 中学校	明正 中学校	陽和 中学校	成徳 中学校	正和 中学校	陵成 中学校	光陵 中学校	長島 中学校
日進小	2.2km	2.7km	1.8km	5.2km	6.4km	7.1km	8.0km	
精義小	1.8km	3.1km	2.8km	3.5km	7.3km	5.9km	6.7km	
立教小	2.0km	3.3km	1.5km	4.4km	7.5km	6.7km	7.6km	
城東小	2.7km	3.3km	1.3km	5.8km	7.5km	8.1km	9.0km	
益世小	2.3km	2.2km	3.1km	3.8km	6.3km	6.1km	7.1km	
修徳小	3.6km	4.5km	4.8km	2.6km	7.1km	5.1km	6.0km	
大成小	2.8km	2.9km	4.4km	2.8km	6.5km	4.6km	5.5km	
桑部小	5.9km	4.8km	6.9km	7.4km	4.2km	5.8km	6.9km	
在良小	5.8km	4.9km	7.0km	5.8km	3.8km	4.4km	5.2km	
七和小	8.6km	7.5km	9.7km	8.0km	4.1km	4.8km	4.4km	
深谷小	7.5km	7.8km	8.6km	4.4km	9.1km	6.2km	6.2km	
久米小	8.4km	7.3km	9.5km	9.8km	3.6km	6.5km	6.3km	
城南小	5.3km	5.1km	3.6km	8.1km	8.2km	9.3km	10.2km	
大和小	4.5km	5.0km	5.6km	2.3km	6.2km	4.3km	5.1km	

表 5-5 各小学校区から中学校までの通学距離が 4 km を超える割合

	光風 中学校	明正 中学校	陽和 中学校	成徳 中学校	正和 中学校	陵成 中学校	光陵 中学校	長島 中学校
日進小	0%	0%	0%	66.7%	100%	100%	100%	
精義小	0%	0%	0%	0%	100%	100%	100%	
立教小	0%	0%	0%	40%	100%	100%	100%	
城東小	0%	0%	0%	100%	100%	100%	100%	
益世小	0%	0%	0%	0%	100%	95.5%	100%	
修徳小	0%	19.2%	34.8%	0%	100%	100%	100%	
大成小	0%	0%	22.2%	0%	100%	46.2%	100%	
桑部小	48.7%	22.2%	76.3%	100%	4.8%	94.7%	82.9%	
在良小	47.4%	22.2%	73.2%	72%	0%	15.4%	46.2%	
七和小	100%	100%	100%	100%	2.7%	30.8%	12.1%	
深谷小	100%	100%	100%	12.1%	100%	64.7%	84.6%	
久米小	100%	100%	100%	100%	0%	69.4%	65.7%	
城南小	31.0%	27.5%	0%	89.1%	100%	100%	100%	
大和小	23.8%	43.5%	94.1%	0%	100%	10.3%	40.7%	

表 5-6 各小学校区から中学校までの通学距離が4kmを超える児童数

	令和45年度の児童数	光風中学校	明正中学校	陽和中学校	成徳中学校	正和中学校	陵成中学校	光陵中学校	長島中学校
日進小	144人	0人	0人	0人	97人	144人	144人	144人	
精義小	92人	0人	0人	0人	0人	92人	92人	92人	
立教小	61人	0人	0人	0人	25人	61人	61人	61人	
城東小	35人	0人	0人	0人	35人	35人	35人	35人	
益世小	189人	0人	0人	0人	0人	189人	181人	189人	
修徳小	143人	0人	28人	50人	0人	143人	143人	143人	
大成小	262人	0人	0人	59人	0人	262人	122人	262人	
桑部小	104人	51人	24人	80人	104人	5人	99人	87人	
在良小	177人	84人	40人	130人	128人	0人	28人	82人	
七和小	159人	159人	159人	159人	159人	5人	49人	20人	
深谷小	68人	68人	68人	68人	9人	68人	44人	58人	
久米小	137人	137人	137人	137人	137人	0人	96人	91人	
城南小	205人	64人	57人	0人	183人	205人	205人	205人	
大和小	62人	15人	27人	59人	0人	62人	7人	26人	

表 5-7 各小学校区から中学校までの通学距離が6kmを超える割合

	光風中学校	明正中学校	陽和中学校	成徳中学校	正和中学校	陵成中学校	光陵中学校	長島中学校
日進小	0%	0%	0%	0%	36.4%	84.6%	100%	
精義小	0%	0%	0%	0%	72.2%	0%	87.5%	
立教小	0%	0%	0%	0%	100%	70.0%	100%	
城東小	0%	0%	0%	0%	100%	100%	100%	
益世小	0%	0%	0%	0%	13.0%	4.5%	45.8%	
修徳小	0%	0%	0%	0%	100%	0%	0%	
大成小	0%	0%	0%	0%	31.3%	0%	0%	
桑部小	0%	0%	23.7%	42.4%	0%	0%	25.7%	
在良小	0%	0%	24.4%	0%	0%	0%	0%	
七和小	74.3%	42.9%	100%	100%	0%	0%	0%	
深谷小	45.5%	52.9%	92.9%	0%	91.2%	5.9%	7.7%	
久米小	75.0%	40.6%	100%	100%	0%	13.9%	8.6%	
城南小	0%	0%	0%	45.7%	100%	91.7%	100%	
大和小	0%	0%	0%	0%	10.0%	0%	0%	

表 5-8 各小学校区から中学校までの通学距離が6 km を超える生徒数

	令和45 年度の 生徒数	光風 中学校	明正 中学校	陽和 中学校	成徳 中学校	正和 中学校	陵成 中学校	光陵 中学校	長島 中学校
日進小	62人	0人	0人	0人	0人	23人	53人	62人	△△
精義小	42人	0人	0人	0人	0人	31人	0人	37人	△△
立教小	37人	0人	0人	0人	0人	37人	26人	37人	△△
城東小	16人	0人	0人	0人	0人	16人	16人	16人	△△△
益世小	104人	0人	0人	0人	0人	14人	5人	48人	△△
修徳小	76人	0人	0人	0人	0人	76人	0人	0人	△△
大成小	123人	0人	0人	0人	0人	39人	0人	0人	△△
桑部小	60人	0人	0人	15人	26人	0人	0人	16人	△△
在良小	101人	0人	0人	25人	0人	0人	0人	0人	△△
七和小	96人	72人	42人	96人	96人	0人	0人	0人	△△
深谷小	26人	12人	14人	25人	0人	24人	2人	3人	△△
久米小	74人	56人	31人	74人	74人	0人	11人	7人	△△
城南小	108人	0人	0人	0人	50人	108人	100人	108人	△△
大和小	26人	0人	0人	0人	0人	3人	0人	0人	△△

5) 【評価5】小中一貫校の整備過程

(1) 考え方・要点

校地拡張の際の用地取得の可能性について評価しました。

a) 評価基準

校地拡張の可能性	隣接する公共用地に建設可能	農地取得が必要	農地取得が必要 (許可申請が必要)	事業用地のため取得が困難
	3点	2点	1点	0点

b) 各中学校の算定結果

施設名称	拡張候補地の現状	備考	評価
成徳中学校	農地（農用地区域）	成徳中学校西側農地（農用地区域）の取得を想定	1点
明正中学校	事業用地	明正中学校南側の工場用地しかないため、取得が困難	0点
光風中学校	市役所等市所有地	市役所の移転による敷地確保が必要	3点
陽和中学校	農地（農用地区域）	陽和中学校南側農地（農用地区域）の取得を想定	1点
正和中学校	農地	正和中学校周辺の農地の取得を想定	2点
陵成中学校	大山田東小学校	隣接する大山田東小学校との一体化を想定	3点
光陵中学校	大山田北小学校	大山田北小学校との一体化を想定	3点
長島中学校	長島中部小学校	隣接する長島中部小学校との一体化を想定	3点

c) 各パターンの評価結果

パターン名 (統合数)	① (4校)	② (4校)	③ (4校)	④ (4校)	⑤ (3校)	⑥ (3校)	⑦ (3校)	⑧ (3校)	⑨ (3校)	⑩ (3校)
再編予定の 小中一貫校	成徳(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 陵成(3点) 光陵(3点)	明正(0点) 陵成(3点) 光陵(3点)	正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	成徳(1点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	明正(0点) 成徳(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	陽和(1点) 成徳(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 成徳(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 明正(0点) 陵成(3点) 光陵(3点)
算定結果	7/9点	9/9点	6/9点	8/9点	9/12点	7/12点	8/12点	11/12点	9/12点	9/12点
評価点	15.56点	20点	13.33点	17.78点	15点	11.67点	13.33点	18.33点	15点	15点

パターン名 (統合数)	⑪ (3校)	⑫ (3校)	⑬ (3校)	⑭ (3校)	⑮ (2校)	⑯ (2校)	⑰ (2校)	⑱ (2校)	⑲ (2校)	⑳ (2校)
再編予定の 小中一貫校	明正(0点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 陽和(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	明正(0点) 陽和(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	陽和(1点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	明正(0点) 成徳(1点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	陽和(1点) 成徳(1点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	明正(0点) 陽和(1点) 成徳(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 陽和(1点) 成徳(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 明正(0点) 正和(2点) 陵成(3点) 光陵(3点)	光風(3点) 明正(0点) 陽和(1点) 陵成(3点) 光陵(3点)
算定結果	8/12点	10/12点	7/12点	9/12点	9/15点	10/15点	8/15点	12/15点	11/15点	10/15点
評価点	13.33点	16.67点	11.67点	15点	12点	13.33点	10.67点	16点	14.67点	13.33点

5.5 再編パターンの評価結果

検討した結果、各再編パターンの評価結果を整理します。

パターン①

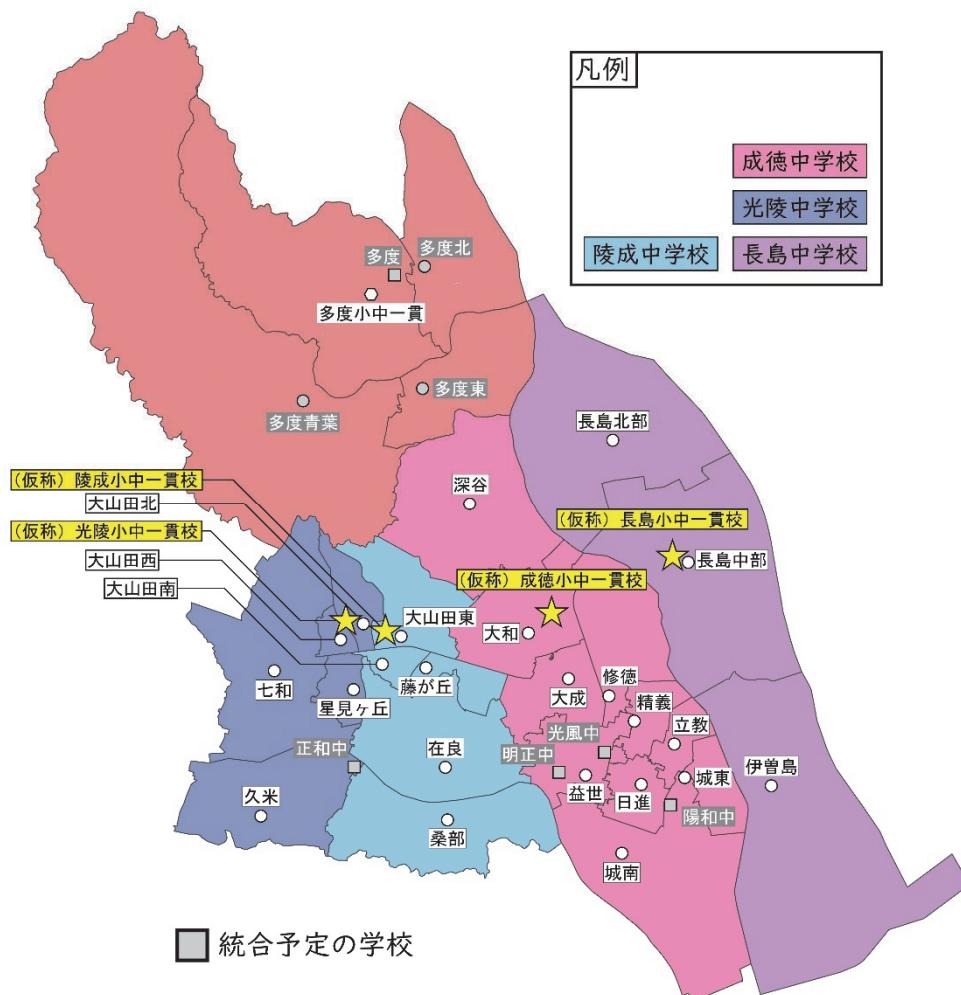


表 5-9 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 成徳 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	3,385 人	2,283 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	2,679 人	1,837 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,881 人	1,407 人	1,101 人	484 人

評価	パターン名	① (4 校)	評価
評価	標準規模の学校数	0 校/3 校	0 点
	児童・生徒数の平準化	780 人	5 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	4,182 人	0 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	644 人	0 点
	小中一貫校の整備過程	-	15.56 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	20.56 点

パターン②

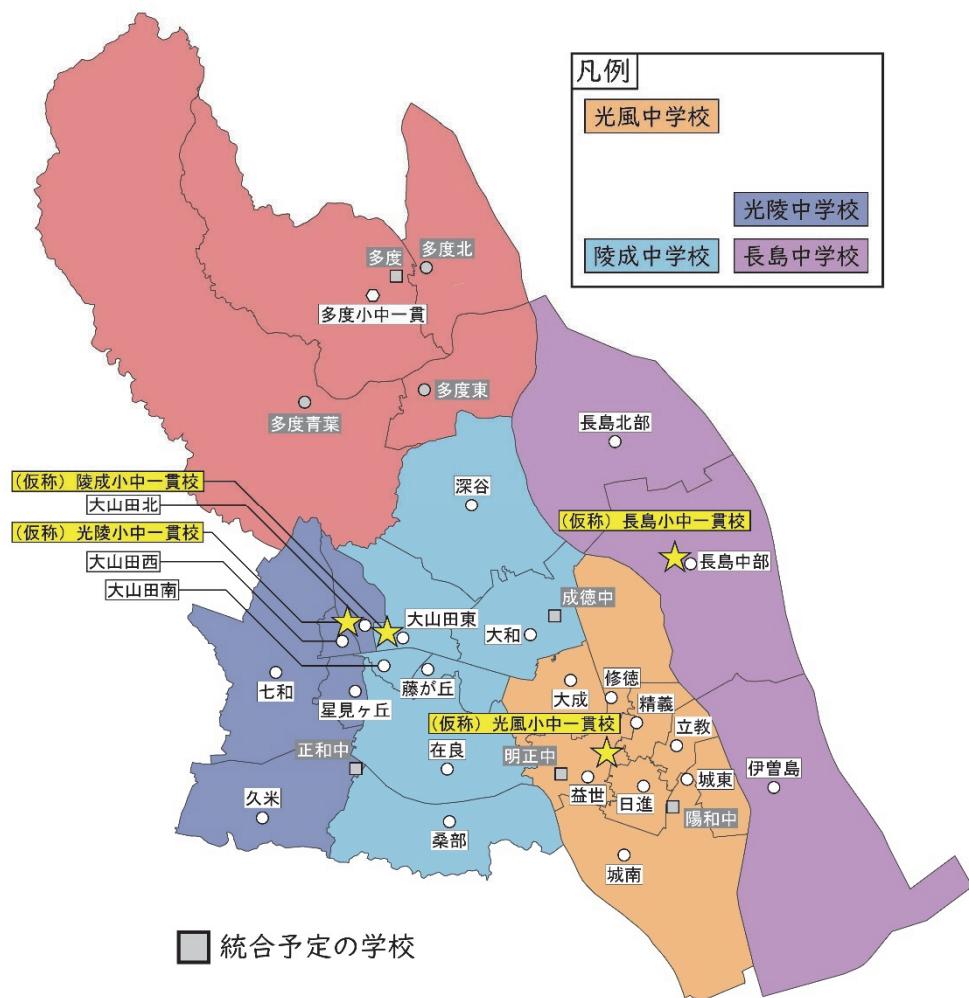


表 5-10 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	3,090 人	2,577 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	2,414 人	2,102 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,699 人	1,588 人	1,101 人	484 人

パターン名		② (4 校)	評価
評価	標準規模の学校数	0 校/3 校	0 点
	児童・生徒数の平準化	598 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	3,699 人	5 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	362 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	20 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	45 点

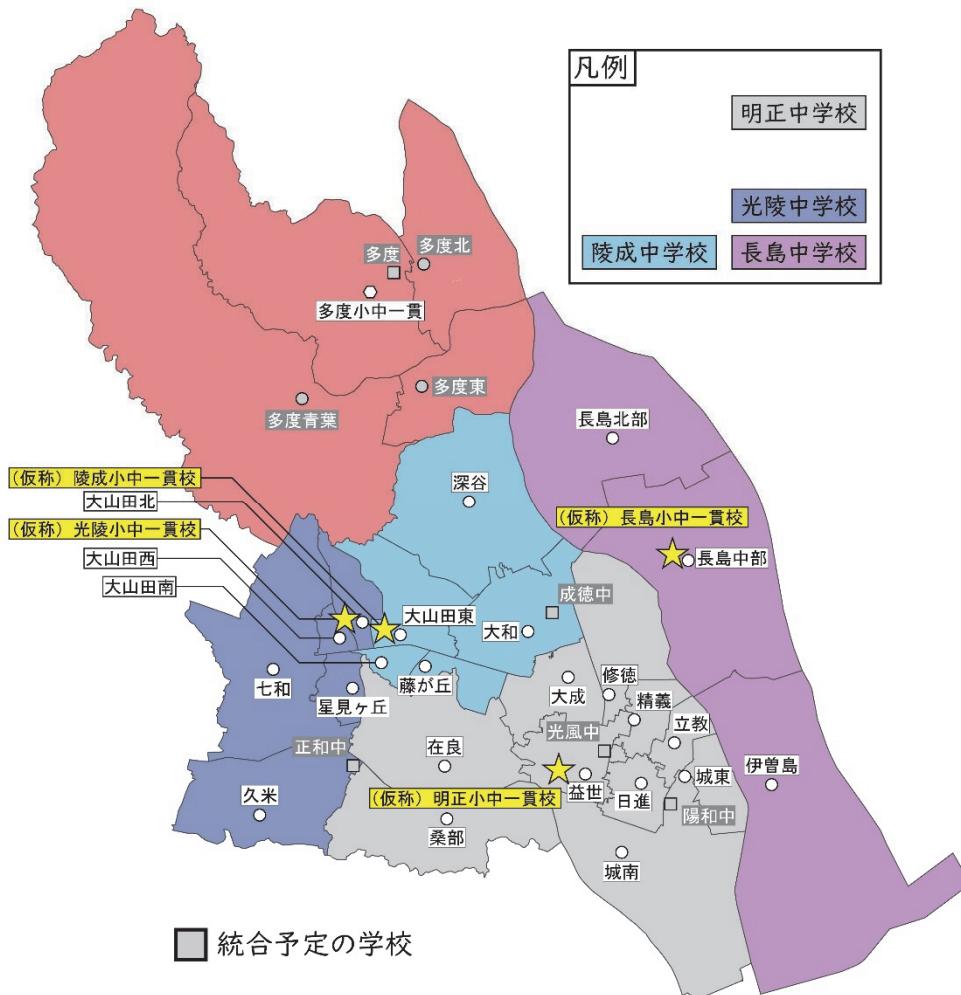
パターン③

表 5-11 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 明正 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	3,811 人	1,856 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	3,028 人	1,488 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	2,142 人	1,145 人	1,101 人	484 人

評価	パターン名	③ (4 校)	評価
評価	標準規模の学校数	0 校/3 校	0 点
	児童・生徒数の平準化	1,041 人	0 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	3,686 人	5 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	320 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	13.33 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
	合計点	-	28.33 点

パターン④

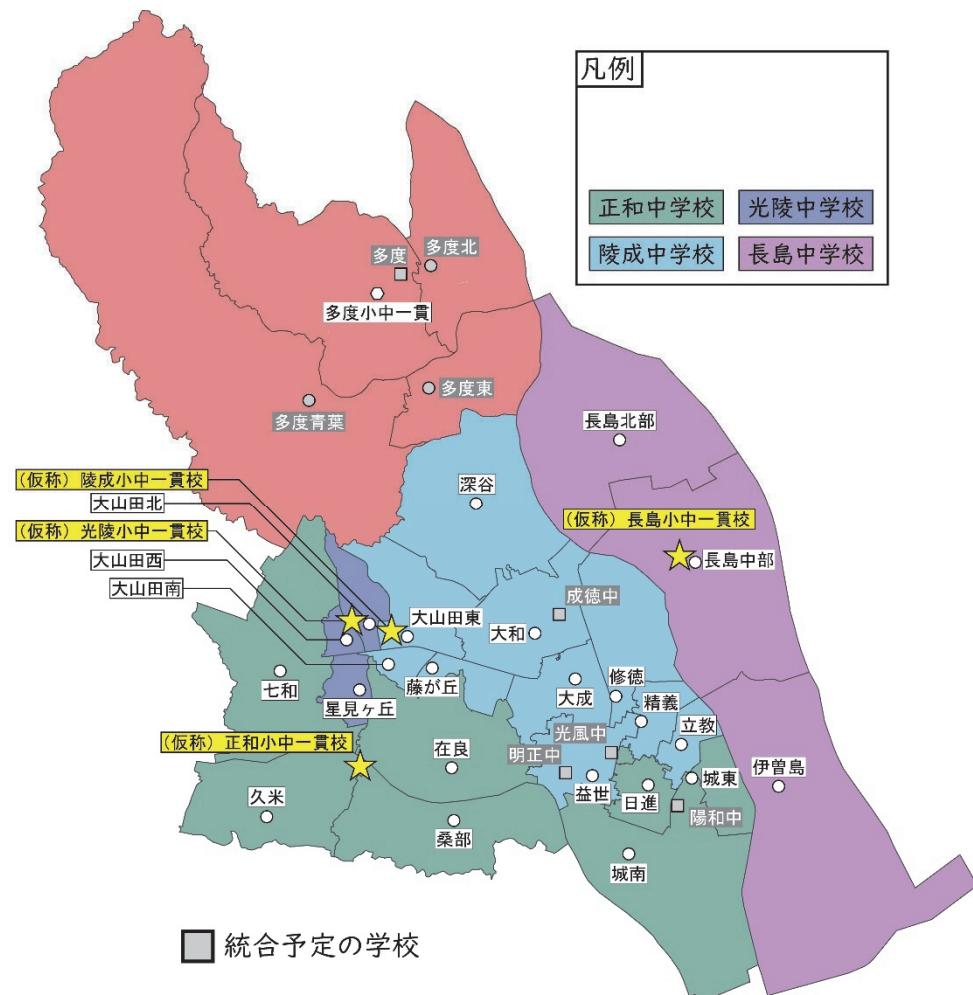


表 5-12 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	2,448 人	3,961 人	889 人	627 人
令和 25 年度	2,065 人	3,087 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,479 人	2,274 人	635 人	484 人

パターン名		④ (4 校)	評価
評価	標準規模の学校数	1 校/3 校	6.67 点
	児童・生徒数の平準化	1,639 人	0 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	4,046 人	0 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	1,224 人	0 点
	小中一貫校の整備過程	-	17.78 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	24.44 点

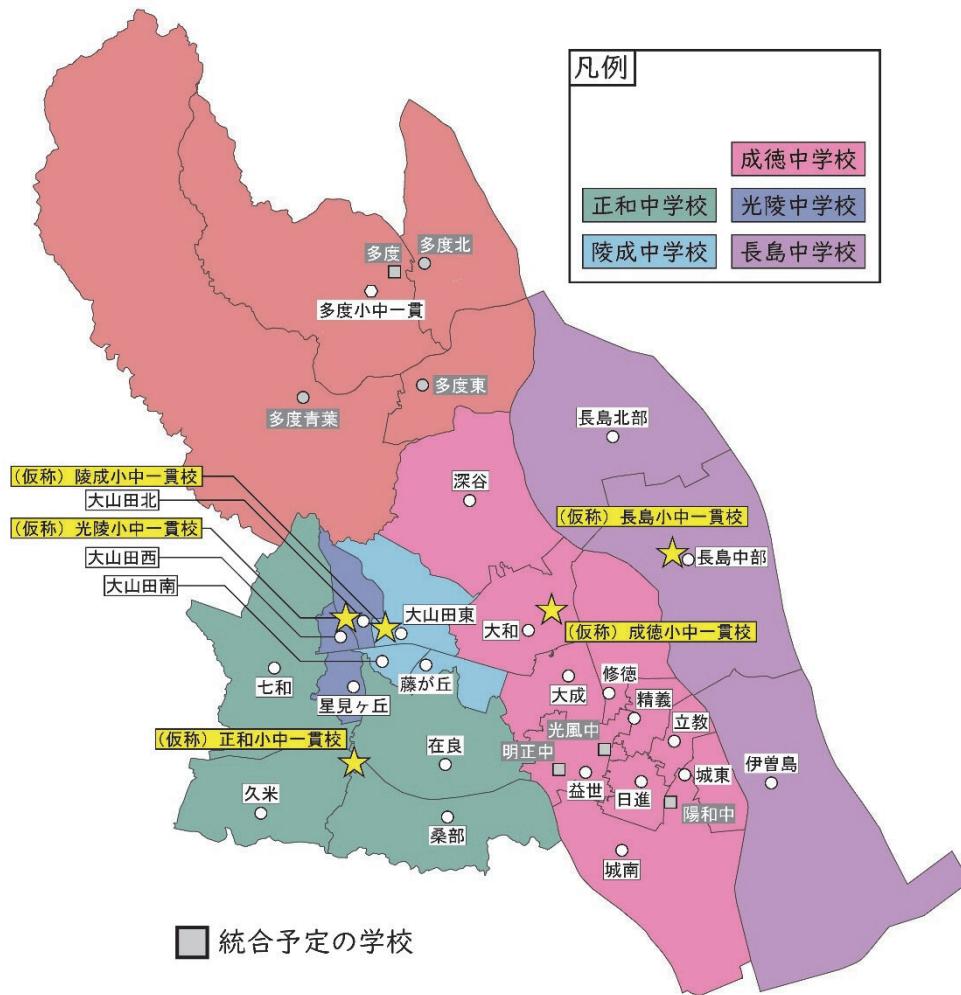
パターン⑤

表 5-13 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 成徳小中一貫校	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	3,385 人	1,462 人	1,562 人	889 人	627 人
令和 25 年度	2,679 人	1,250 人	1,223 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,881 人	908 人	964 人	635 人	484 人

評価	パターン名	⑤ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	3 校/4 校	15 点
	児童・生徒数の平準化	1,246 人	0 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	3,363 人	5 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	409 人	5 点
	小中一貫校の整備過程	-	15 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
	合計点	-	40 点

パターン⑥

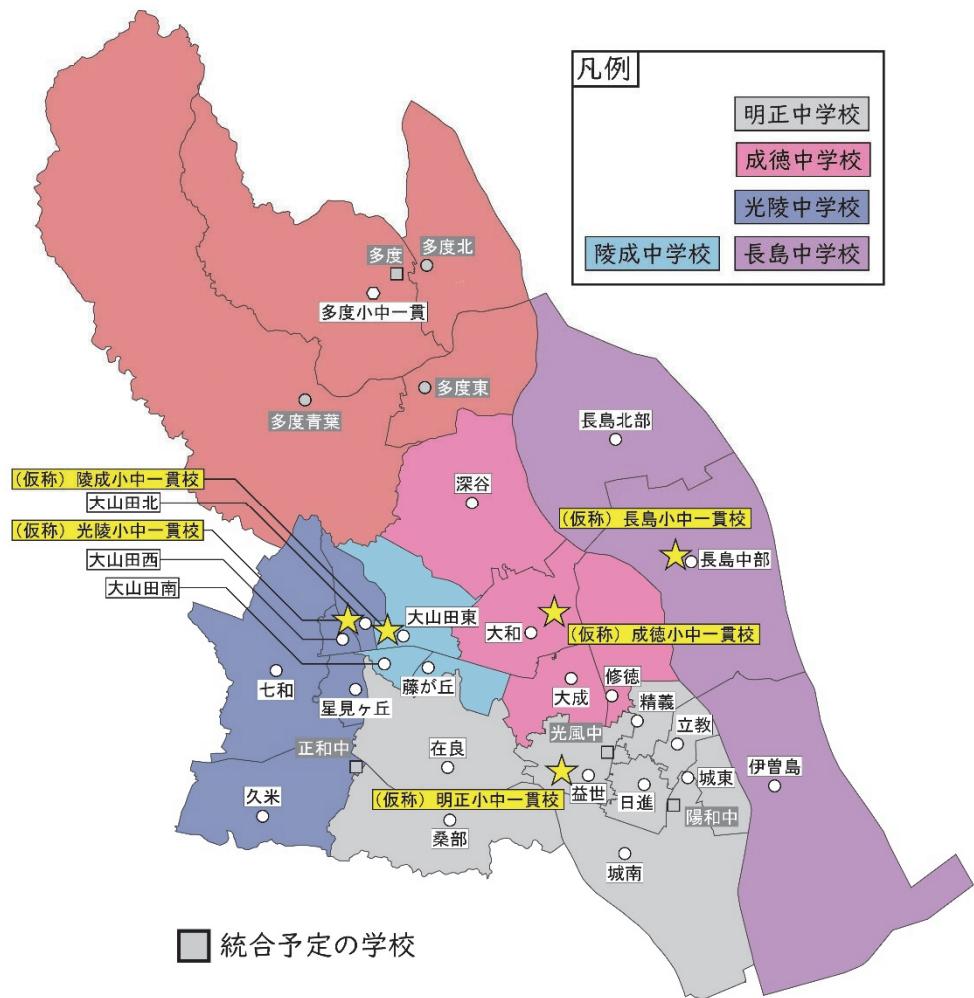


表 5-14 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 明正 小中一貫校	(仮称) 成徳 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	2,605 人	1,500 人	1,562 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	2,171 人	1,122 人	1,223 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,538 人	786 人	964 人	1,101 人	484 人

パターン名	⑥ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	2 校/4 校
	児童・生徒数の平準化	752 人
	進学先が変更となる児童・生徒数	3,003 人
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	248 人
	小中一貫校の整備過程	-
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×
合計点		41.67 点

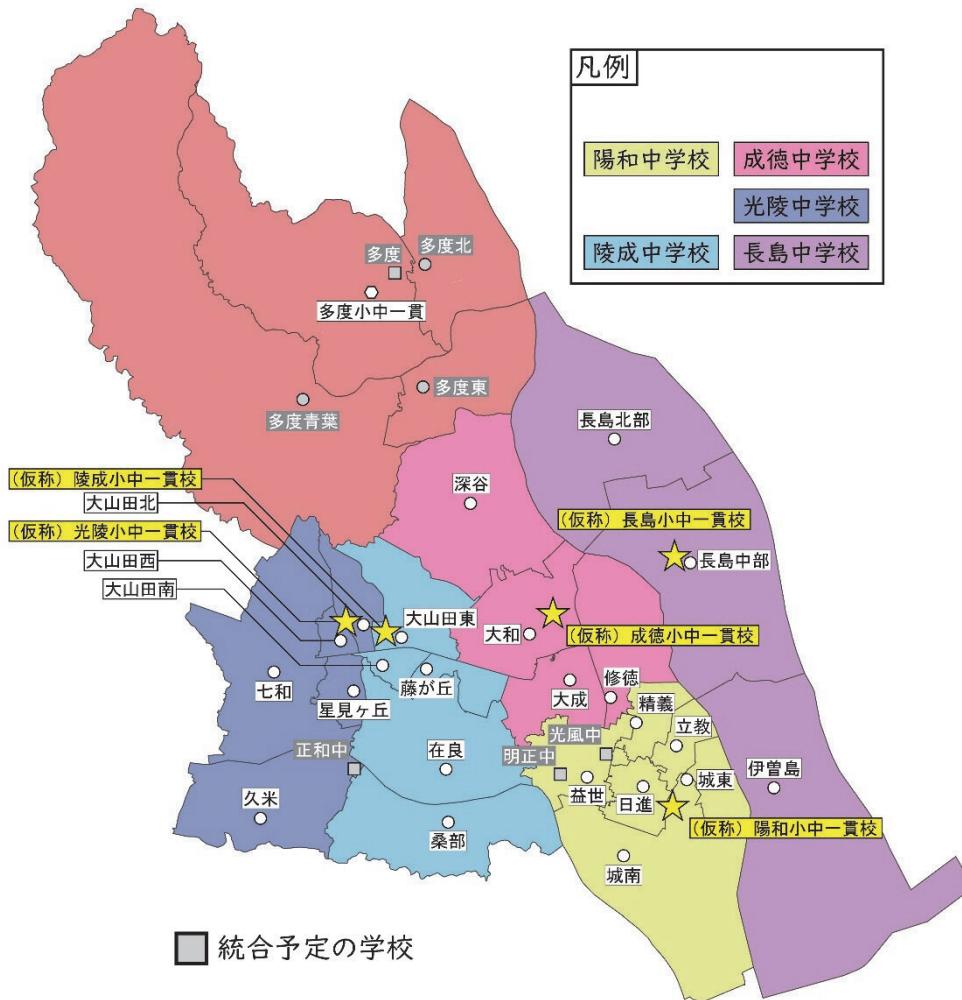
パターン⑦

表 5-15 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 陽和 小中一貫校	(仮称) 成徳 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	1,884 人	1,500 人	2,283 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,556 人	1,122 人	1,837 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,095 人	786 人	1,407 人	1,101 人	484 人

パターン名	⑦ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	1 校/4 校 5 点
	児童・生徒数の平準化	621 人 10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	3,164 人 5 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	254 人 10 点
	小中一貫校の整備過程	- 13.33 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○ -
合計点		- 43.33 点

パターン⑧

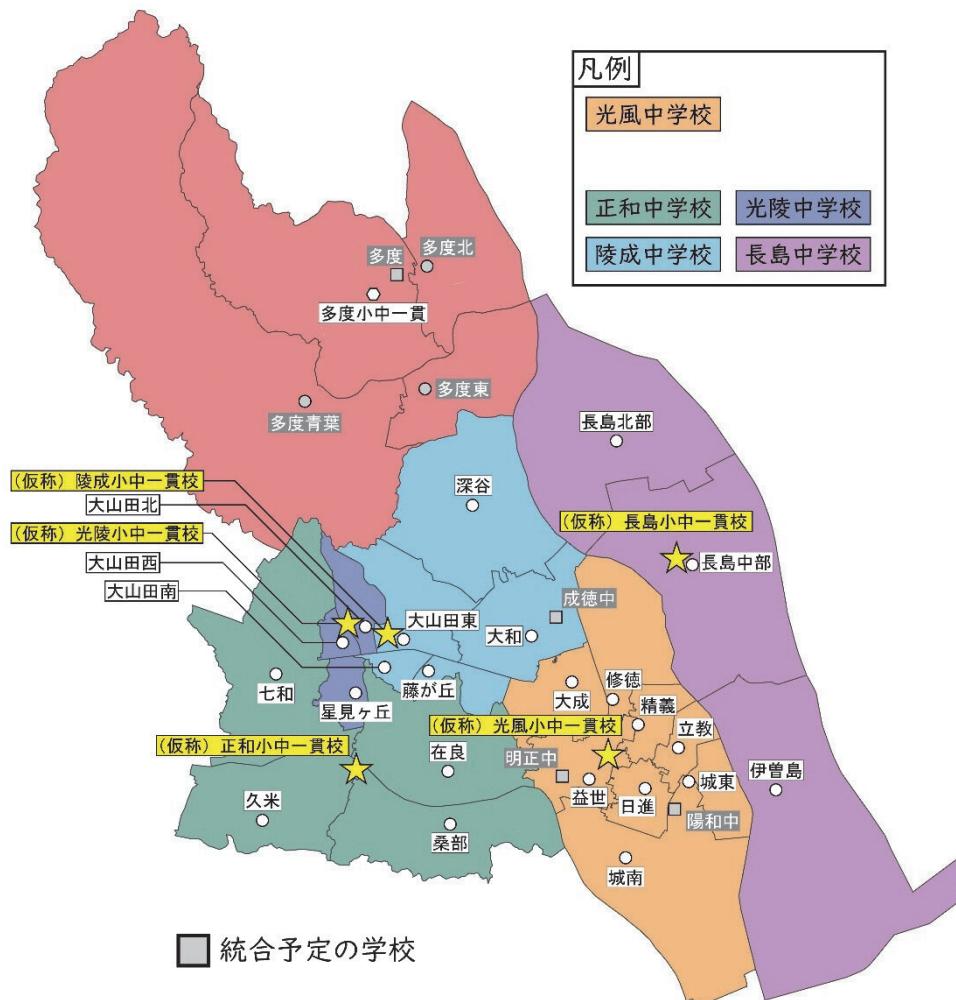


表 5-16 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	3,090 人	1,462 人	1,856 人	889 人	627 人
令和 25 年度	2,414 人	1,250 人	1,488 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,699 人	908 人	1,145 人	635 人	484 人

パターン名	⑧ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	2 校/4 校
	児童・生徒数の平準化	1,064 人
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,880 人
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	127 人
	小中一貫校の整備過程	-
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○
合計点		-
		58.33 点

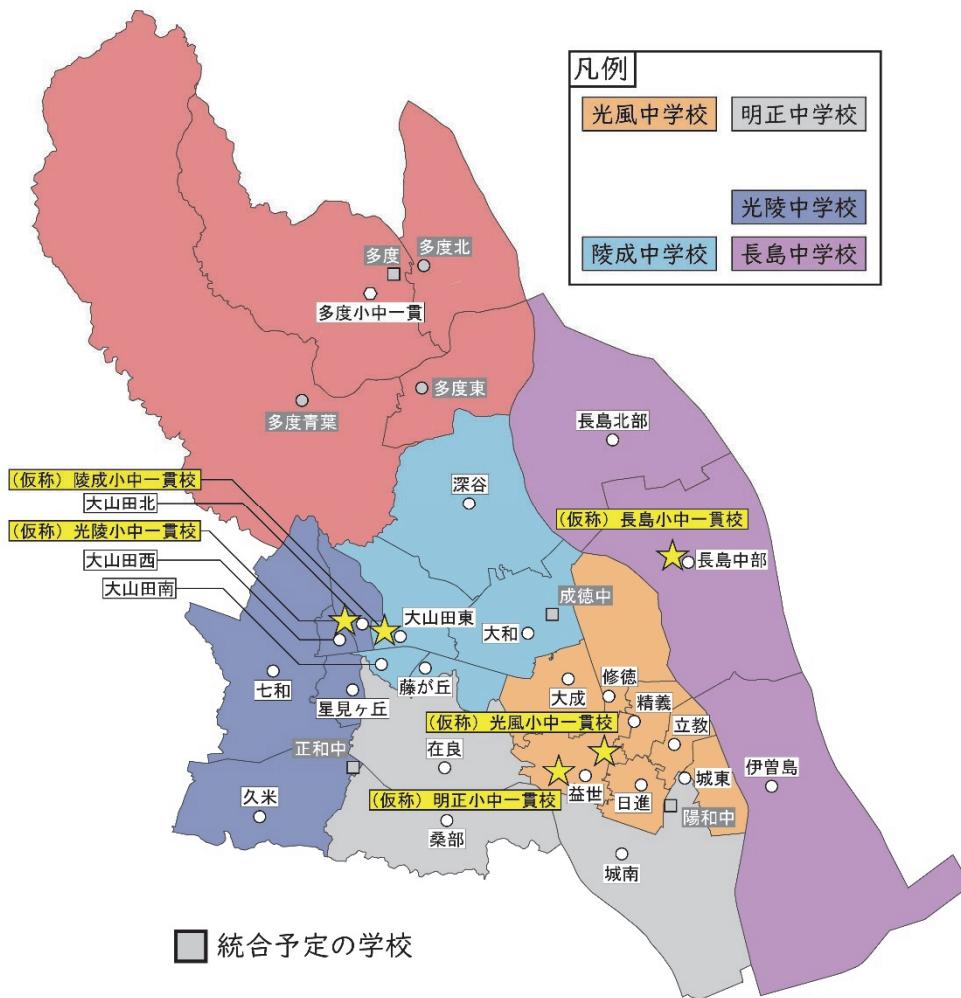
パターン⑨

表 5-17 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 明正小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	2,566 人	1,245 人	1,856 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,974 人	1,054 人	1,488 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,386 人	755 人	1,145 人	1,101 人	484 人

パターン名		⑨ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	1 校/4 校	5 点
	児童・生徒数の平準化	631 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,962 人	10 点
	徒步通学が困難な児童・生徒数	292 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	15 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	50 点

パターン⑩

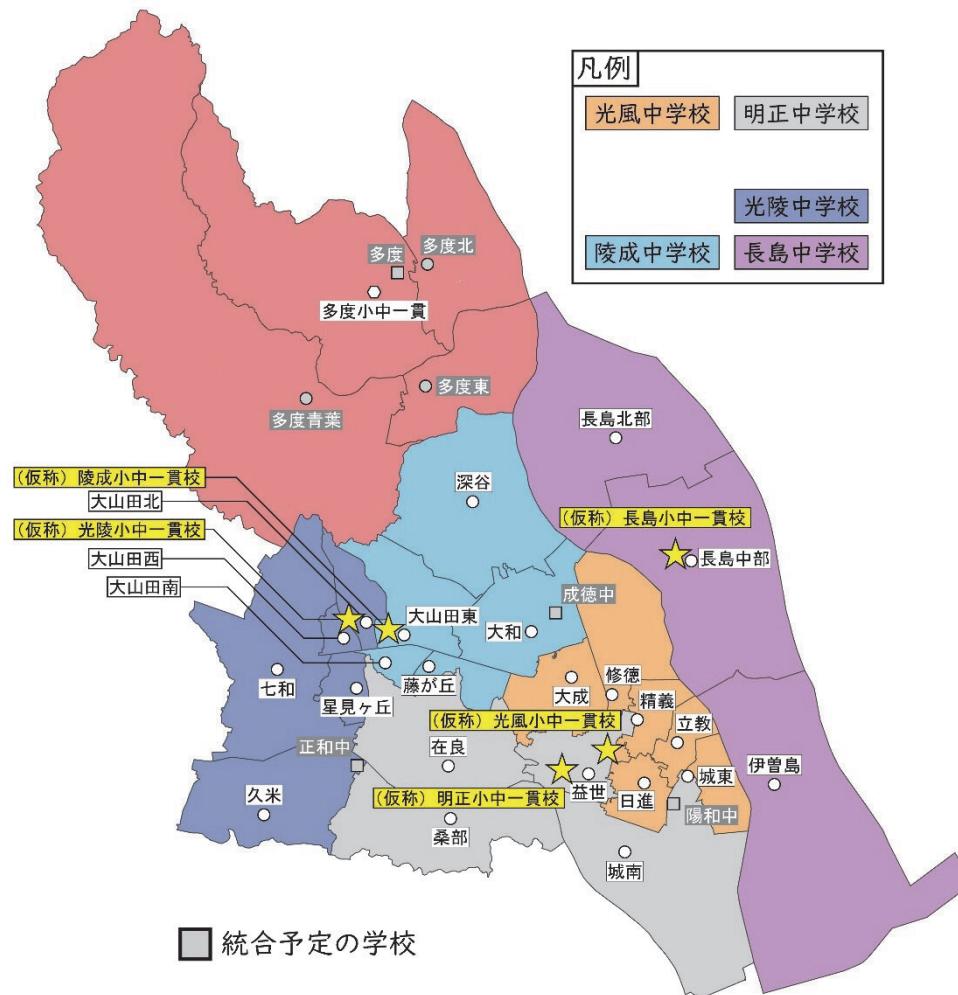


表 5-18 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 明正小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	2,077 人	1,734 人	1,856 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,568 人	1,460 人	1,488 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,094 人	1,048 人	1,145 人	1,101 人	484 人

	パターン名	⑩ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	0 校/4 校	0 点
	児童・生徒数の平準化	97 人	20 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,618 人	10 点
	歩行通学が困難な児童・生徒数	292 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	15 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	55 点

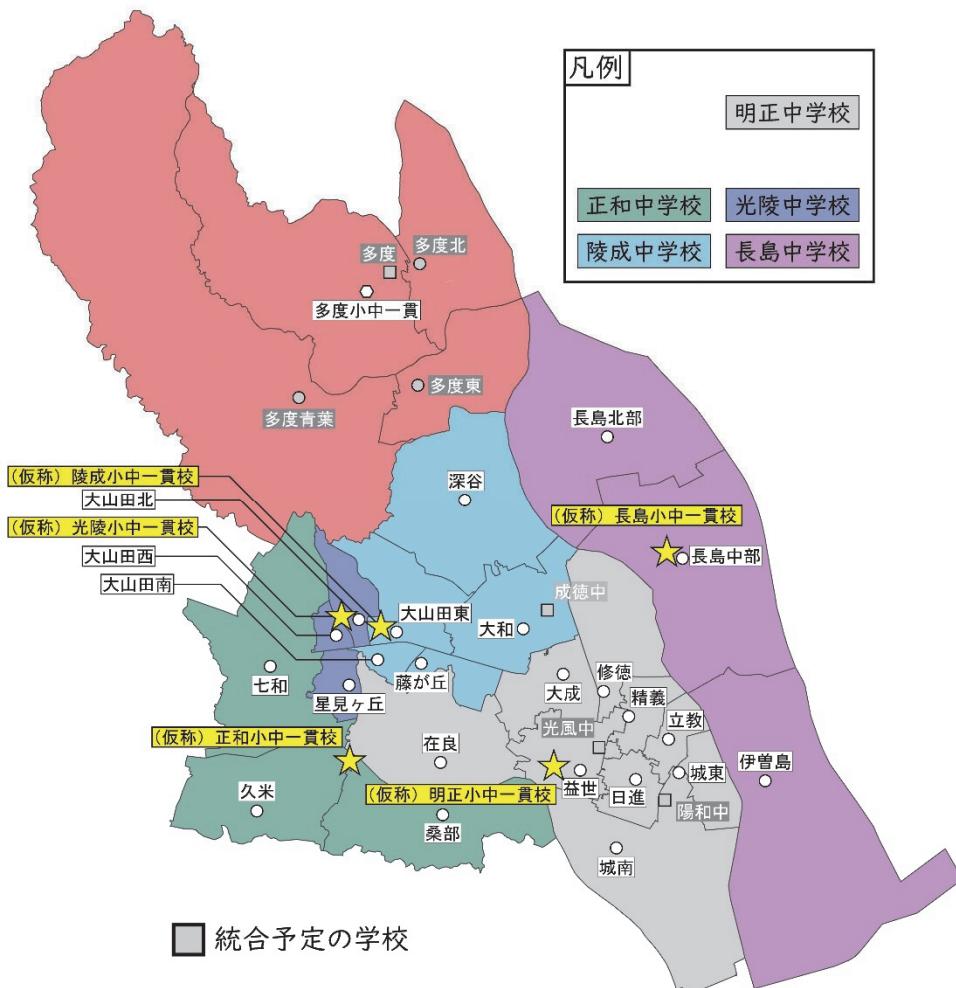
パターン⑪

表 5-19 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 明正小中一貫校	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	3,558 人	994 人	1,856 人	889 人	627 人
令和 25 年度	2,802 人	861 人	1,488 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,977 人	630 人	1,145 人	635 人	484 人

パターン名		⑪ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	2 校/4 校	10 点
	児童・生徒数の平準化	1,347 人	0 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	3,050 人	5 点
	歩行通学が困難な児童・生徒数	188 人	20 点
	小中一貫校の整備過程	-	13.33 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	48.33 点

パターン⑫

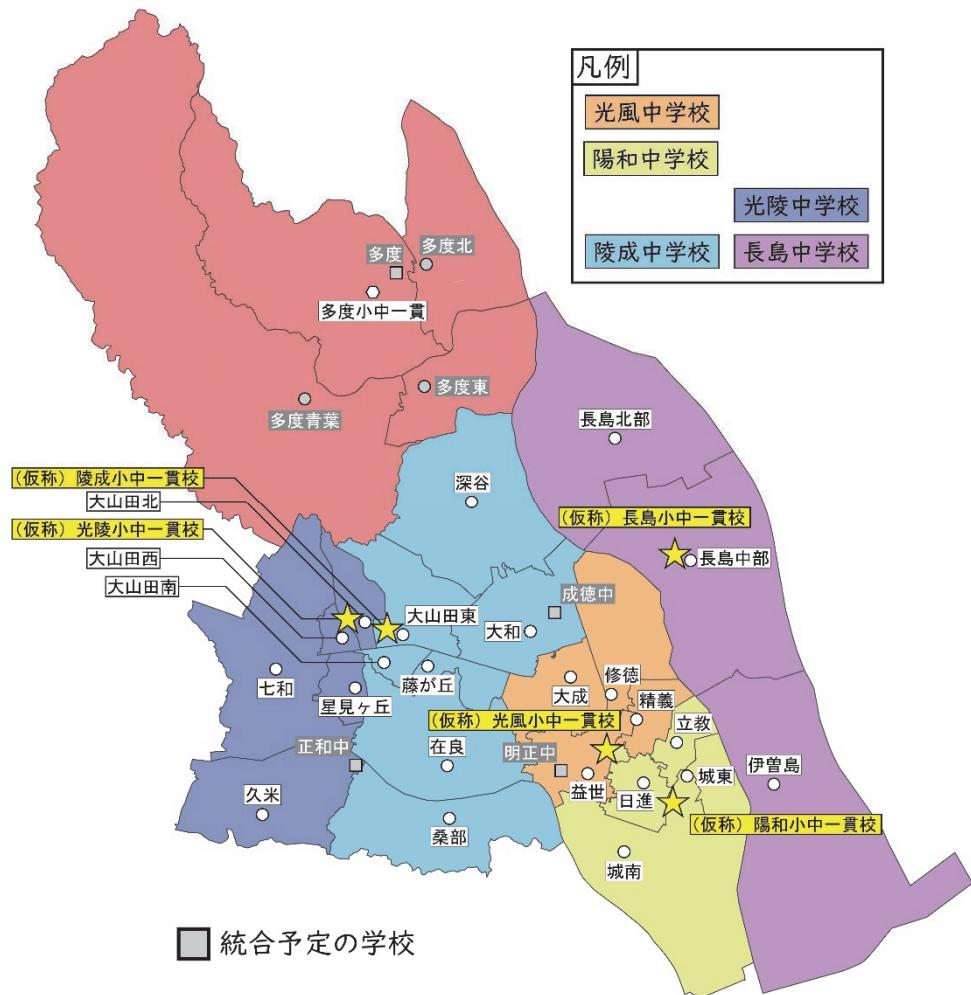


表 5-20 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 陽和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	1,939 人	1,151 人	2,577 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,456 人	958 人	2,102 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,031 人	668 人	1,588 人	1,101 人	484 人

パターン名		⑫ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	1 校/4 校	5 点
	児童・生徒数の平準化	920 人	5 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,746 人	10 点
	歩行通学が困難な児童・生徒数	298 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	16.67 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	46.67 点

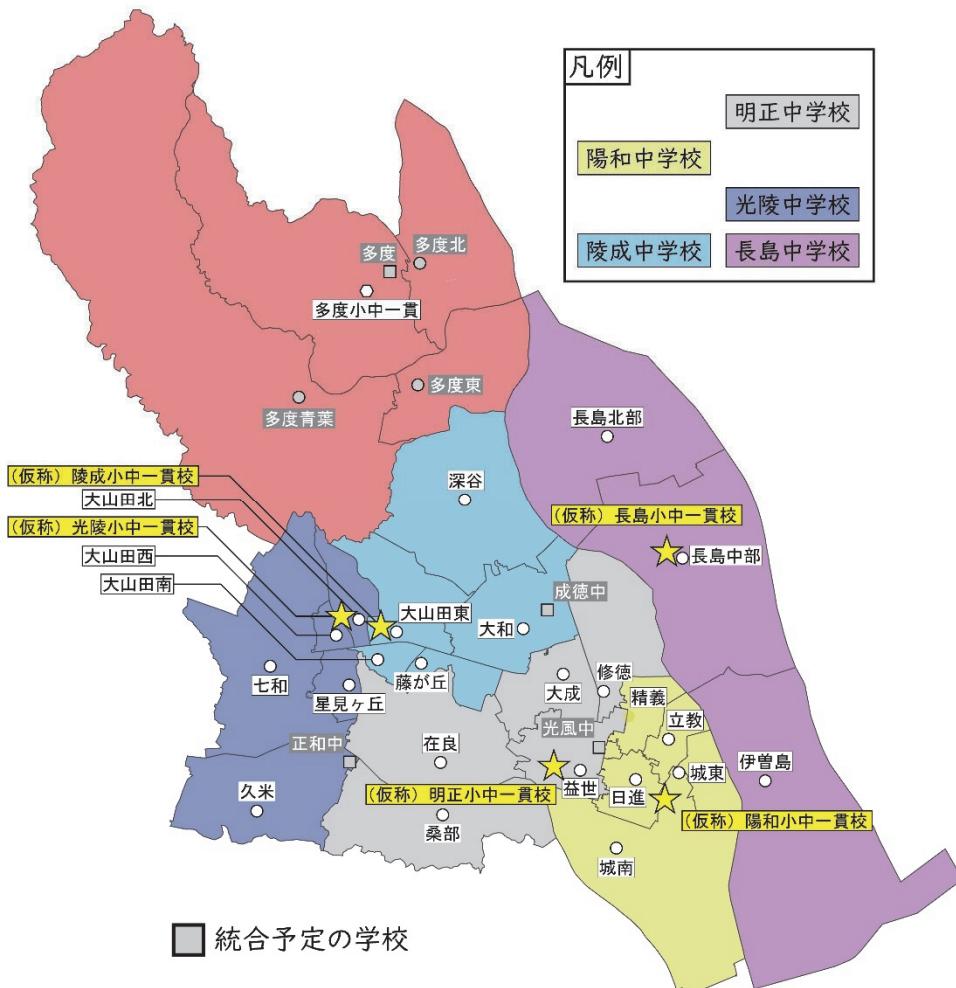
パターン⑬

表 5-21 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 明正小中一貫校	(仮称) 陽和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	2,415 人	1,396 人	1,856 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,878 人	1,150 人	1,488 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	1,339 人	802 人	1,145 人	1,101 人	484 人

評価	パターン名	⑬ (3 校)	評価
評価	標準規模の学校数	1 校/4 校	5 点
	児童・生徒数の平準化	537 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,745 人	10 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	263 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	11.67 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
	合計点	-	46.67 点

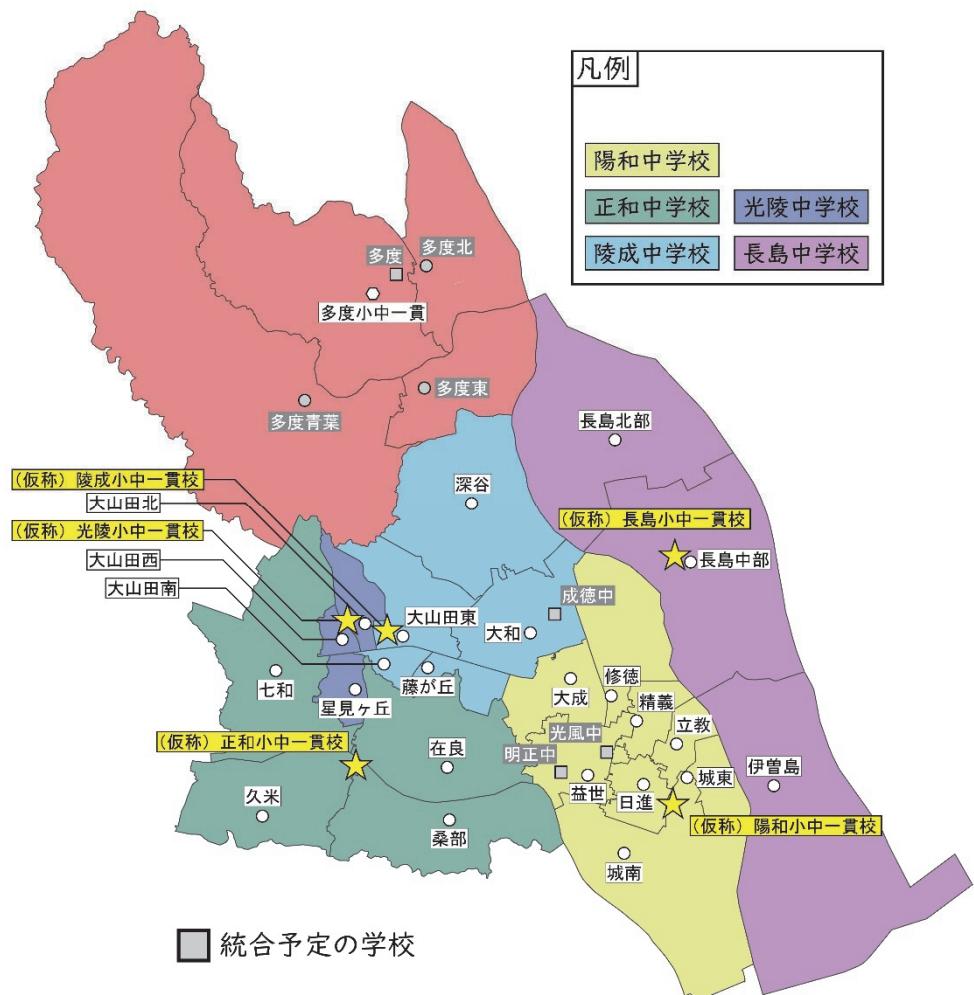
パターン⑭

表 5-22 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 陽和 小中一貫校	(仮称) 正和 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	3,090 人	1,462 人	1,856 人	889 人	627 人
令和 25 年度	2,414 人	1,250 人	1,488 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,699 人	908 人	1,145 人	635 人	484 人

パターン名	⑭ (3 校)	評価
標準規模の学校数	2 校/4 校	10 点
児童・生徒数の平準化	1,064 人	0 点
進学先が変更となる児童・生徒数	3,028 人	5 点
徒歩通学が困難な児童・生徒数	172 人	20 点
小中一貫校の整備過程	-	15 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○
合計点		50 点

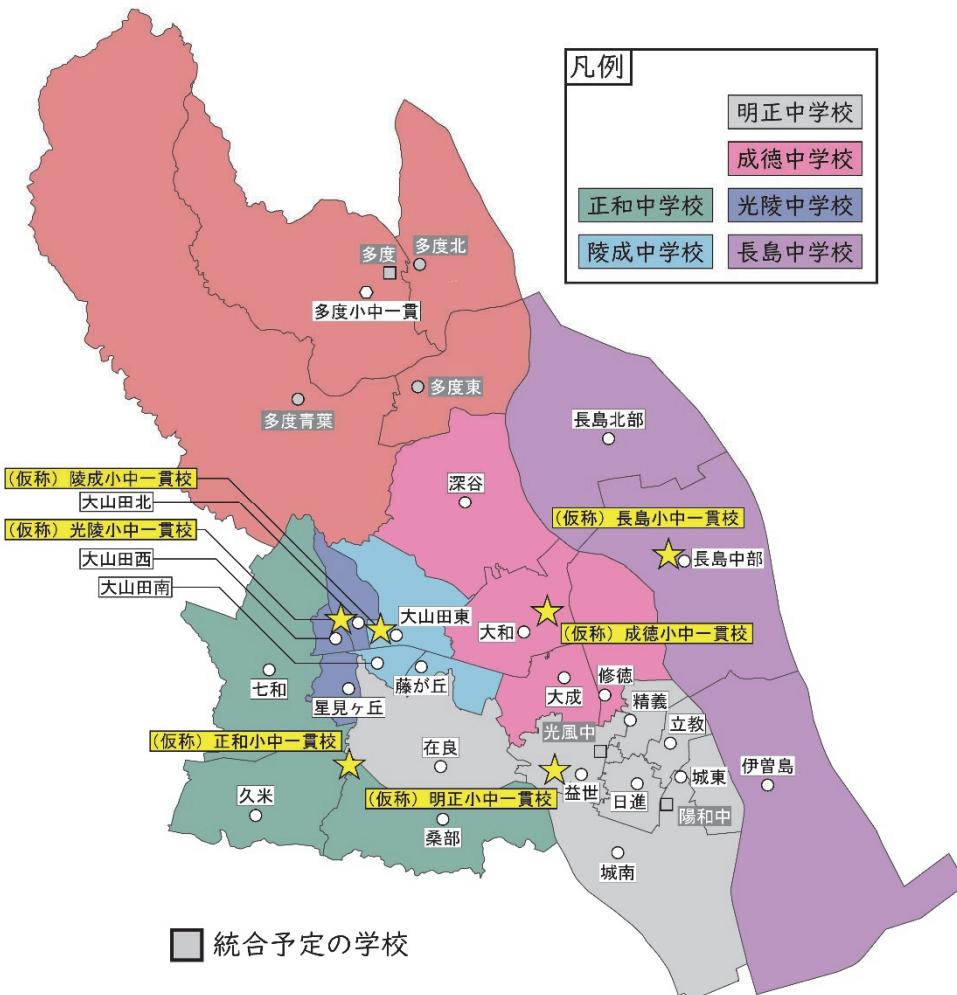
パターン⑯

表 5-23 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 明正 小中一貫校	(仮称) 成徳 小中一貫校	(仮称) 正和 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	2,353 人	1,500 人	994 人	1,562 人	889 人	627 人
令和 25 年度	1,945 人	1,122 人	861 人	1,223 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,373 人	786 人	630 人	964 人	635 人	484 人

評価	パターン名	⑯ (2 校)	評価
評価	標準規模の学校数	4 校/5 校	16 点
	児童・生徒数の平準化	743 人	5 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,367 人	10 点
	徒步通学が困難な児童・生徒数	116 人	20 点
	小中一貫校の整備過程	-	12 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	63 点

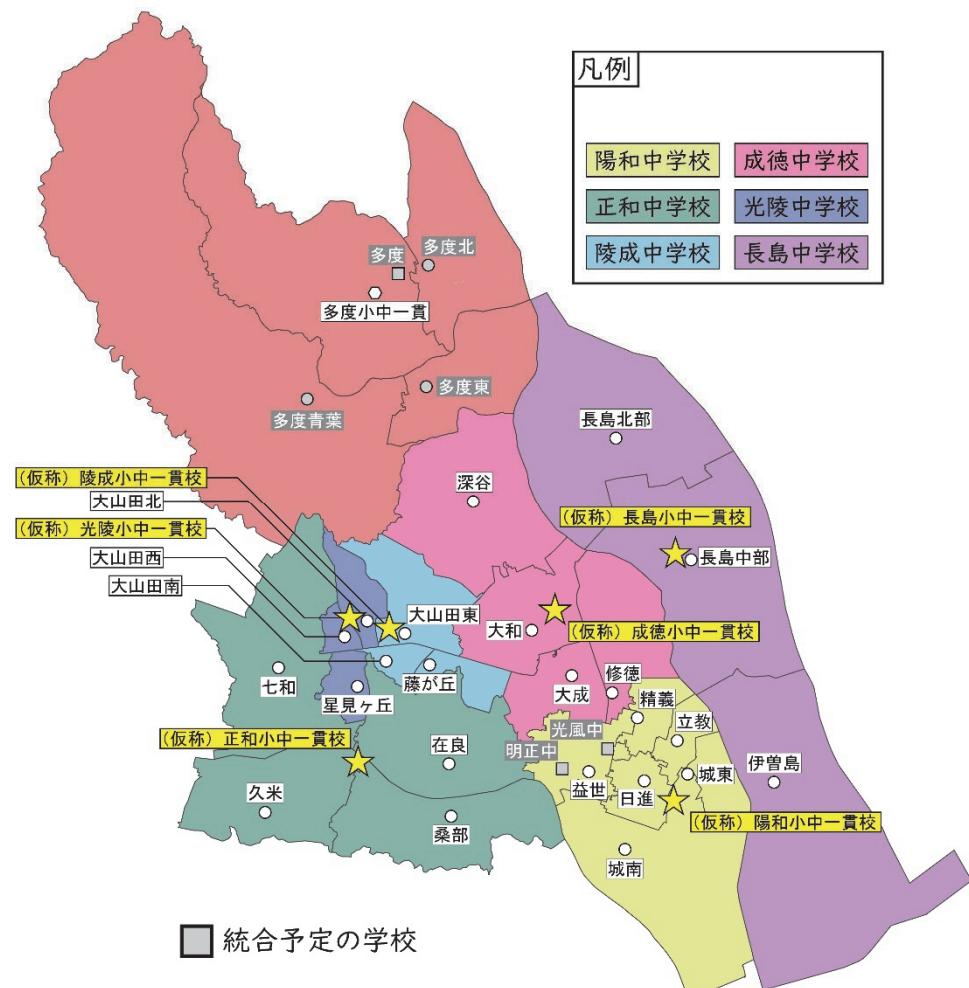
パターン⑯

表 5-24 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 陽和小中一貫校	(仮称) 成徳小中一貫校	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	1,884 人	1,500 人	1,462 人	1,562 人	889 人	627 人
令和 25 年度	1,556 人	1,122 人	1,250 人	1,223 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,095 人	786 人	908 人	964 人	635 人	484 人

パターン名		⑯ (2 校)	評価
評価	標準規模の学校数	4 校/5 校	16 点
	児童・生徒数の平準化	460 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,345 人	10 点
	歩行通学が困難な児童・生徒数	19 人	20 点
	小中一貫校の整備過程	-	13.33 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	69.33 点

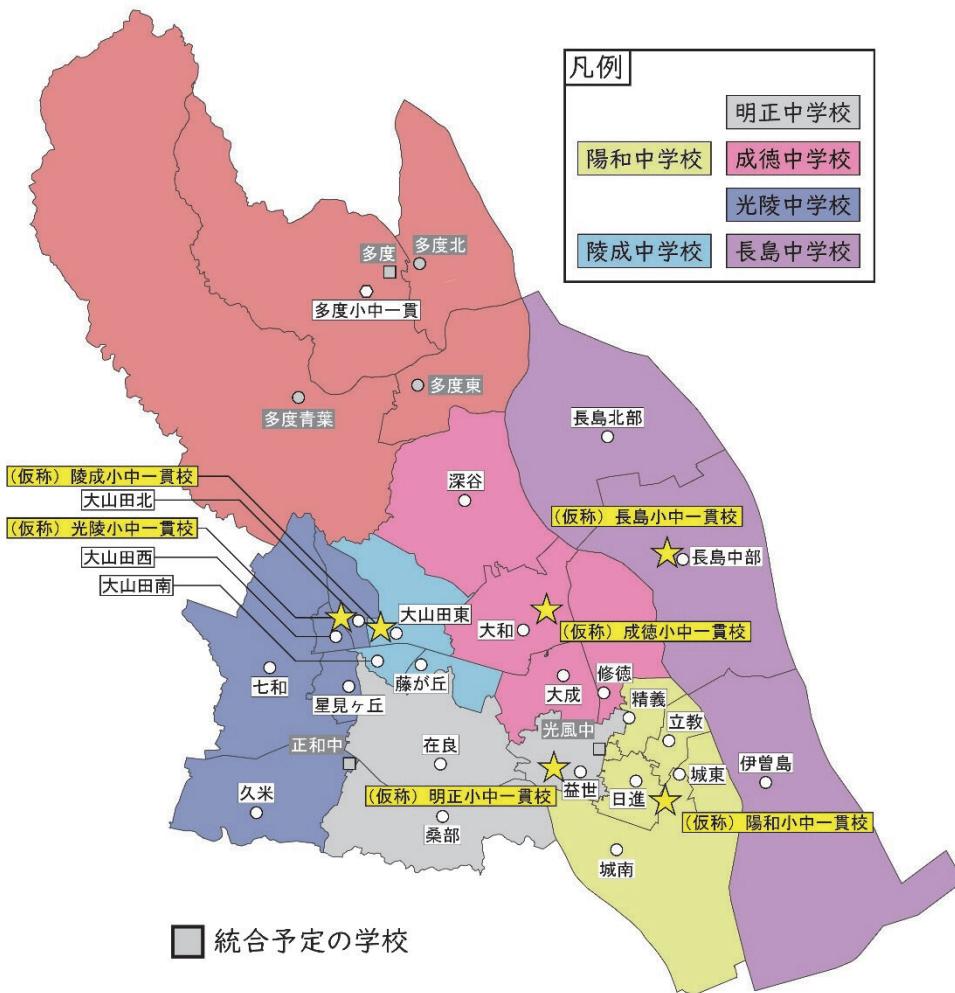
パターン⑯

表 5-25 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 明正 小中一貫校	(仮称) 陽和 小中一貫校	(仮称) 成徳 小中一貫校	(仮称) 陵成 小中一貫校	(仮称) 光陵 小中一貫校	(仮称) 長島 小中一貫校
令和 15 年度	1,209 人	1,396 人	1,500 人	1,562 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,020 人	1,150 人	1,122 人	1,223 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	735 人	802 人	786 人	964 人	1,101 人	484 人

評価	パターン名	⑯ (2 校)	評価
評価	標準規模の学校数	4 校/5 校	16 点
	児童・生徒数の平準化	366 人	20 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	2,062 人	10 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	191 人	20 点
	小中一貫校の整備過程	-	10.67 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	76.67 点

パターン⑯

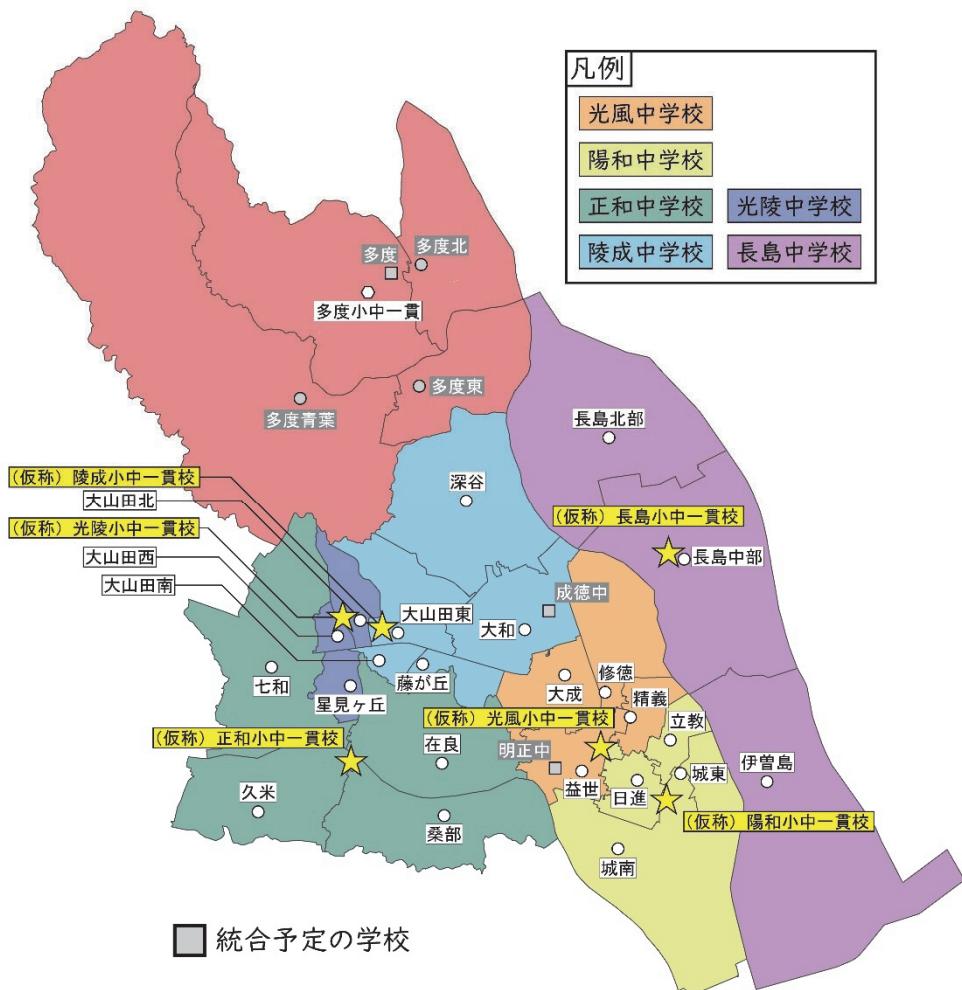


表 5-26 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 陽和小中一貫校	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	1,939 人	1,151 人	1,462 人	1,856 人	889 人	627 人
令和 25 年度	1,456 人	958 人	1,250 人	1,488 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,031 人	668 人	908 人	1,145 人	635 人	484 人

パターン名		⑯ (2 校)	評価
評価	標準規模の学校数	3 校/5 校	12 点
	児童・生徒数の平準化	510 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	1,927 人	20 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	63 人	20 点
	小中一貫校の整備過程	-	16 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	78 点

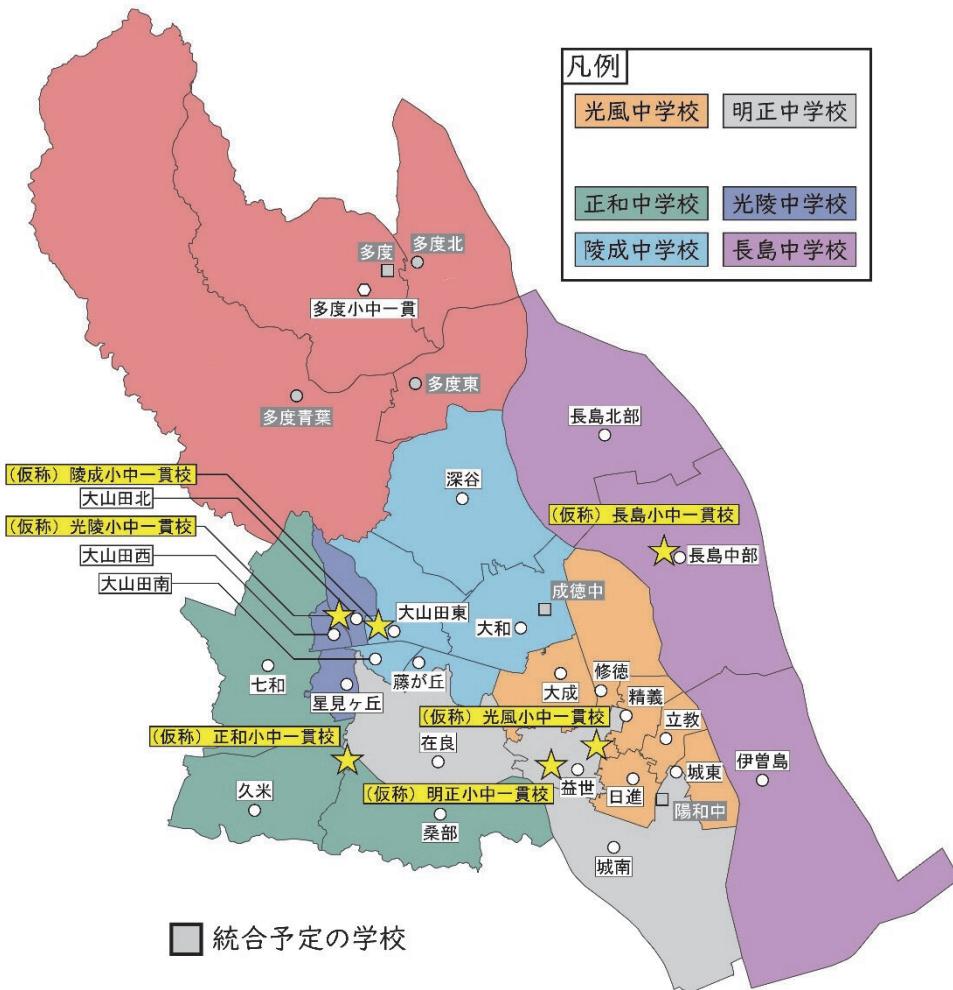
パターン⑯

表 5-27 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 明正小中一貫校	(仮称) 正和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	2,077 人	1,481 人	994 人	1,856 人	889 人	627 人
令和 25 年度	1,568 人	1,235 人	861 人	1,488 人	831 人	647 人
令和 45 年度	1,094 人	883 人	630 人	1,145 人	635 人	484 人

パターン名		⑯ (2 校)	評価
評価	標準規模の学校数	3 校/5 校	12 点
	児童・生徒数の平準化	515 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	1,982 人	20 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	160 人	20 点
	小中一貫校の整備過程	-	14.67 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	76.67 点

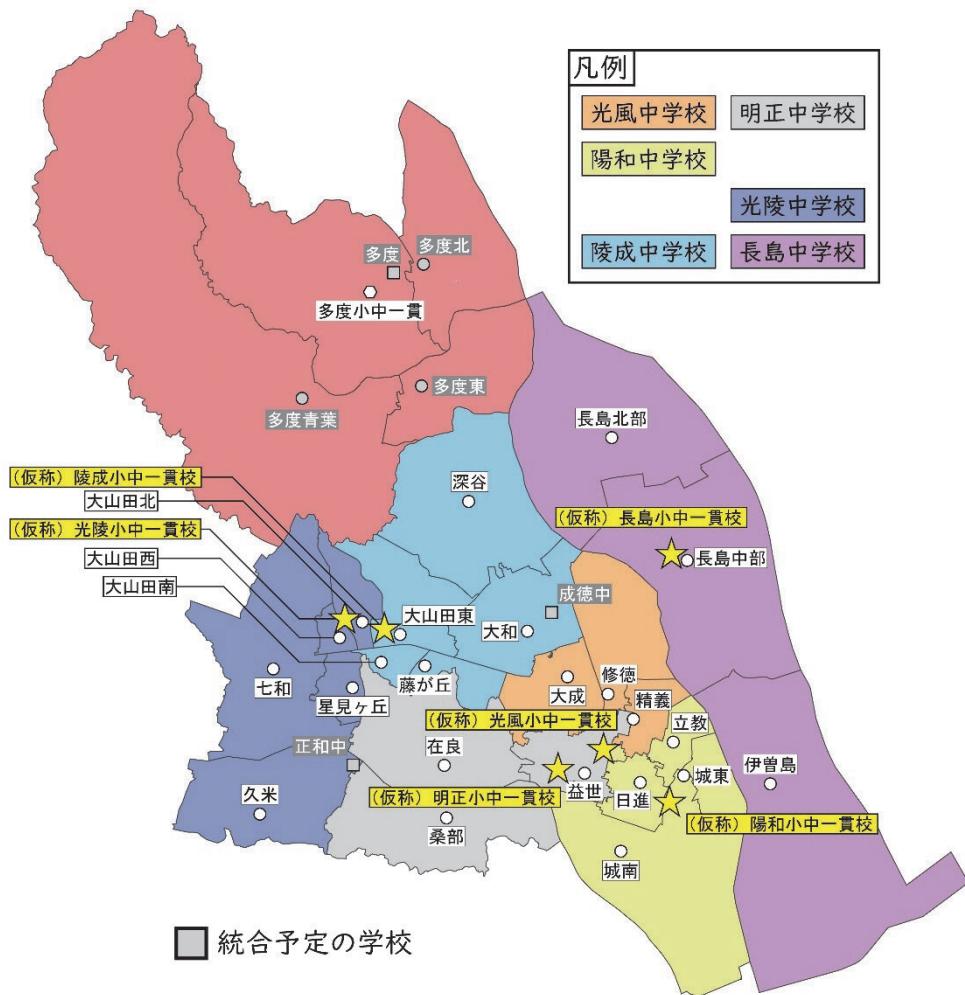
パターン⑳

表 5-28 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称) 光風小中一貫校	(仮称) 明正小中一貫校	(仮称) 陽和小中一貫校	(仮称) 陵成小中一貫校	(仮称) 光陵小中一貫校	(仮称) 長島小中一貫校
令和 15 年度	1,451 人	1,209 人	1,151 人	1,856 人	1,631 人	627 人
令和 25 年度	1,050 人	1,020 人	958 人	1,488 人	1,467 人	647 人
令和 45 年度	739 人	735 人	668 人	1,145 人	1,101 人	484 人

パターン名		⑳ (2 校)	評価
評価	標準規模の学校数	3 校/5 校	12 点
	児童・生徒数の平準化	477 人	10 点
	進学先が変更となる児童・生徒数	1,742 人	20 点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	235 人	10 点
	小中一貫校の整備過程	-	13.33 点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	×	-
合計点		-	65.33 点

5.6 パターン⑯に関する個別検討

検討結果より、最も評価が高かった再編パターン⑯について、以下の2点を考慮した案を別途検討しました。

I) 個別検討内容

(1) 成徳学区と光風学区を統合

大和小学校区・深谷小学校区の児童生徒が既存の陵成中学校区に編入することによる、精神的な負担が大きいと想定されます。一方、既存の光風中学校区と成徳中学校区を統合することで、各中学校区のまとまりを維持できることから児童生徒の精神的負担は軽減されると思定されます。

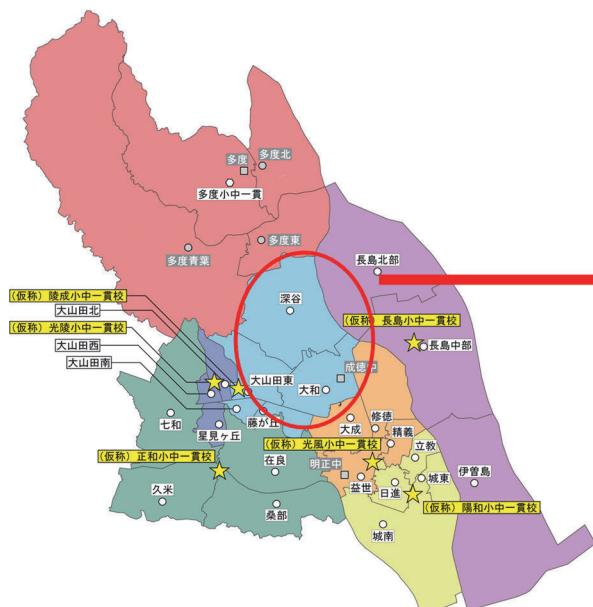
(2) 陵成中学校での受け入れ

陵成中学校については、再編順序によって現状よりも生徒数が増える可能性があります。その結果、プレハブ校舎での学習が継続される可能性があります。

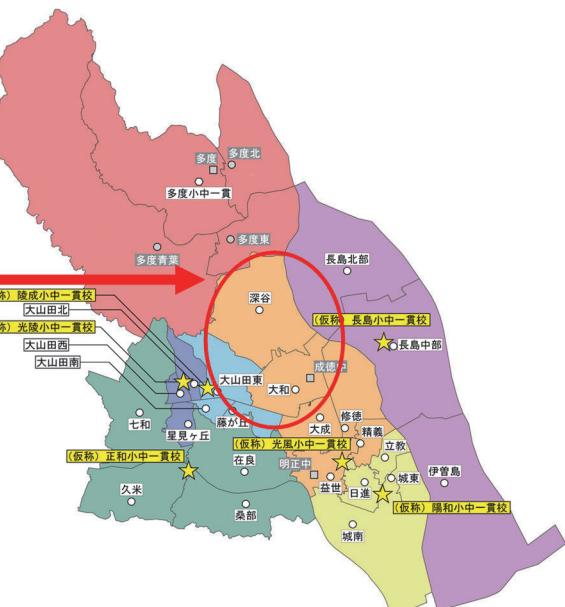
2) 検討結果

以上の検討を踏まえてパターン⑯を基に、深谷小学校及び大和小学校を光風中学校区へ統合するパターンを別途検討します。

<検討前>



<検討後>



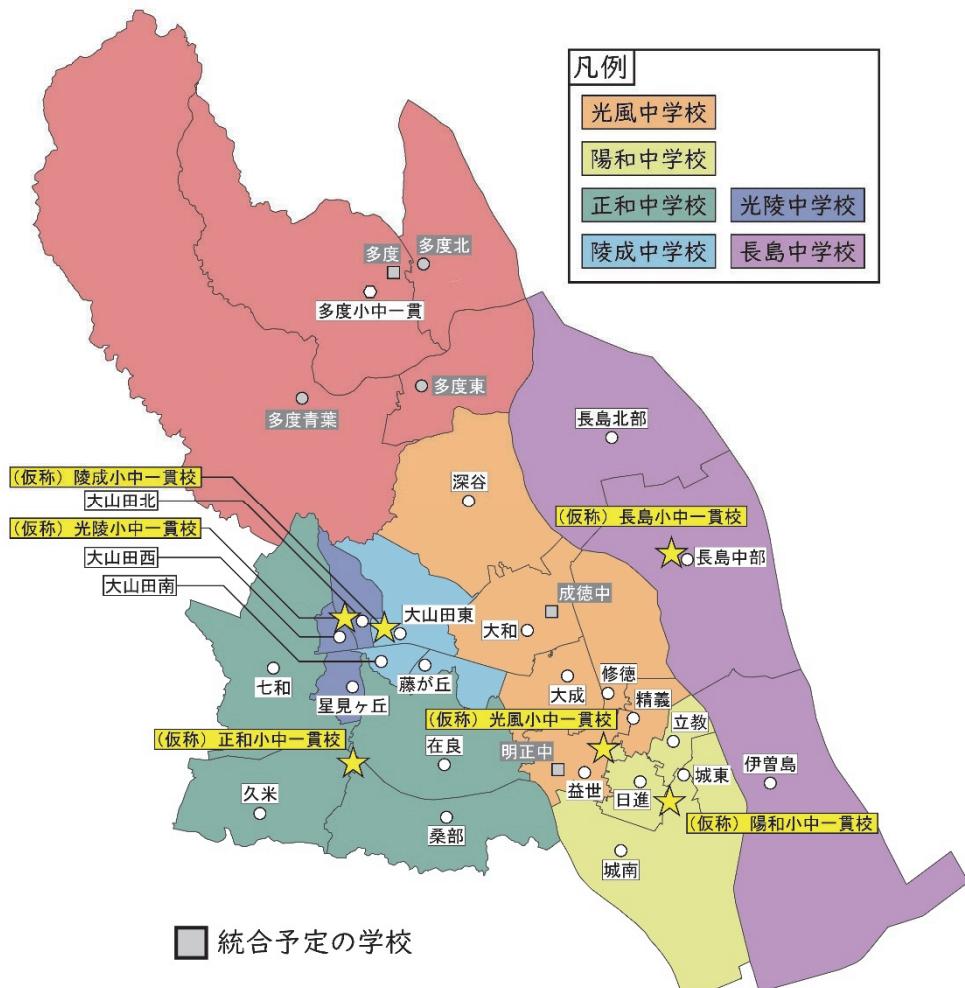
パターン②1

表 5-29 将来児童・生徒数の概算

児童・生徒数	(仮称)光風小中一貫校	(仮称)陽和小中一貫校	(仮称)正和小中一貫校	(仮称)陵成小中一貫校	(仮称)光陵小中一貫校	(仮称)長島小中一貫校
令和15年度	2,234人	1,151人	1,462人	1,562人	889人	627人
令和25年度	1,721人	958人	1,250人	1,223人	831人	647人
令和45年度	1,212人	668人	908人	964人	635人	484人

パターン名		②(2校)	評価
評価	標準規模の学校数	4校/5校	16点
	児童・生徒数の平準化	577人	10点
	進学先が変更となる児童・生徒数	1,927人	20点
	徒歩通学が困難な児童・生徒数	105人	20点
	小中一貫校の整備過程	-	16点
実現可能性の検証	施設一体型校舎整備の可能性	○	-
合計点		-	82点

6 施設一体型小中一貫校の整備

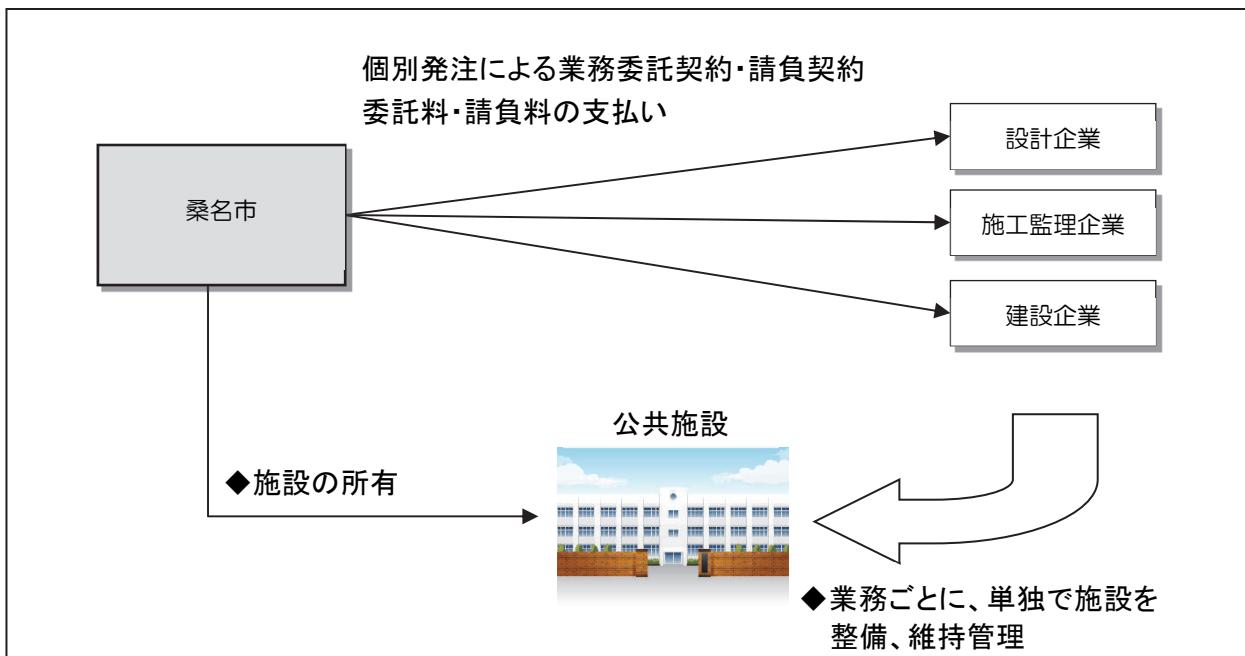
6.1 施設整備手法

今後の、施設一体型小中一貫校整備においては、教育環境のさらなる充実と持続可能な施設の維持管理を目指し、民間活力を導入した事業手法を整理します。

I) 各事業方式の概要

(1) 従来型方式

- これまでの学校整備や改築に関わる事業の事業方式としては下記の通りであり、公共が起債や国庫補助金等により自ら資金調達し、設計・建設、維持管理等について、業務ごとに民間事業者に単年度業務として個別に発注等を行う方式です。

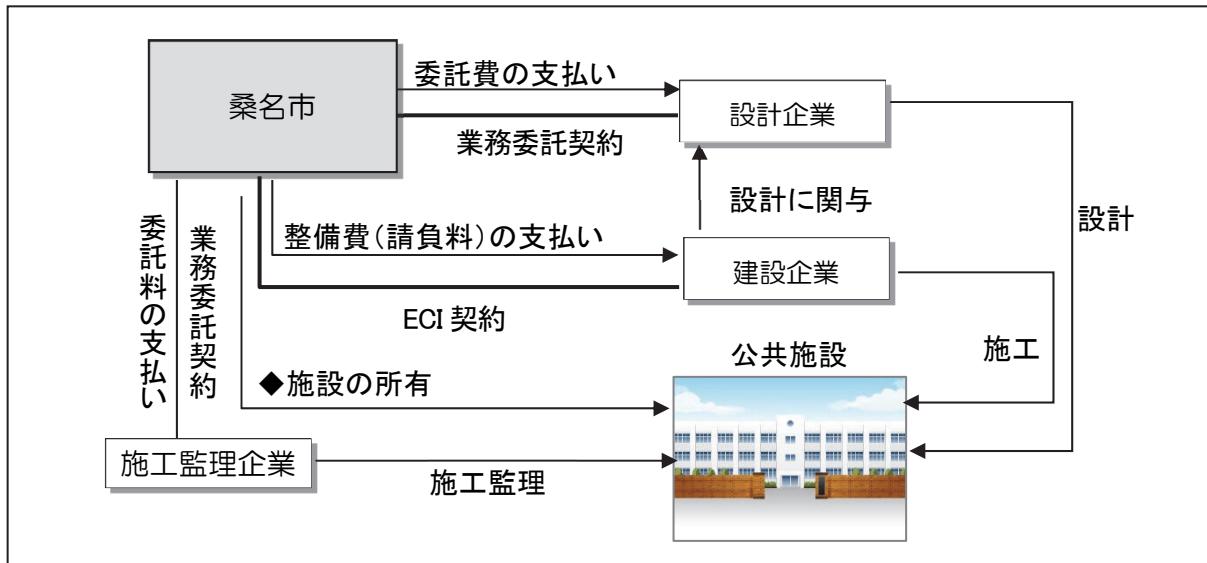


【事業の特徴等】

- 公共にとっては、従来の熟知した手法であるため、内外関係機関との調整や、事業実施のためのプロセス（体制、法律、制度等）が定型化されていて、わかりやすく理解しやすいです。
- 施設の設計から建設、維持管理について公共が直接全面的に関わるため、事業の具体的細部に至る主導権を持つことができます。
- コスト管理の観点からは、個別発注であることなど、事業全体としての効率性や経営的視点から事業をコントロールするメカニズムがなく、イニシャルコスト・ランニングコスト共にコスト削減の余地が少なく、各業務費用の単純な積み上げとなることから、他の方式と比べて高額となる可能性が高いです。
- 公共が事業主体として事業全体の具体的細部に至る主導権を持つことができる反面、全ての事業リスクを負わなければなりません。

(2) ECI 方式

- ・ 公共は設計企業に設計を発注し、設計企業により実施された設計を基に、別途施工企業に工事仕様を発注する方式です。ただし、施工企業は、設計段階から技術協力実施を行う契約とする方式です。維持管理については従来方式と同様に公共の業務範囲でありますですが、維持管理を別途長期包括委託による複数年一括で委託することも考えられます。



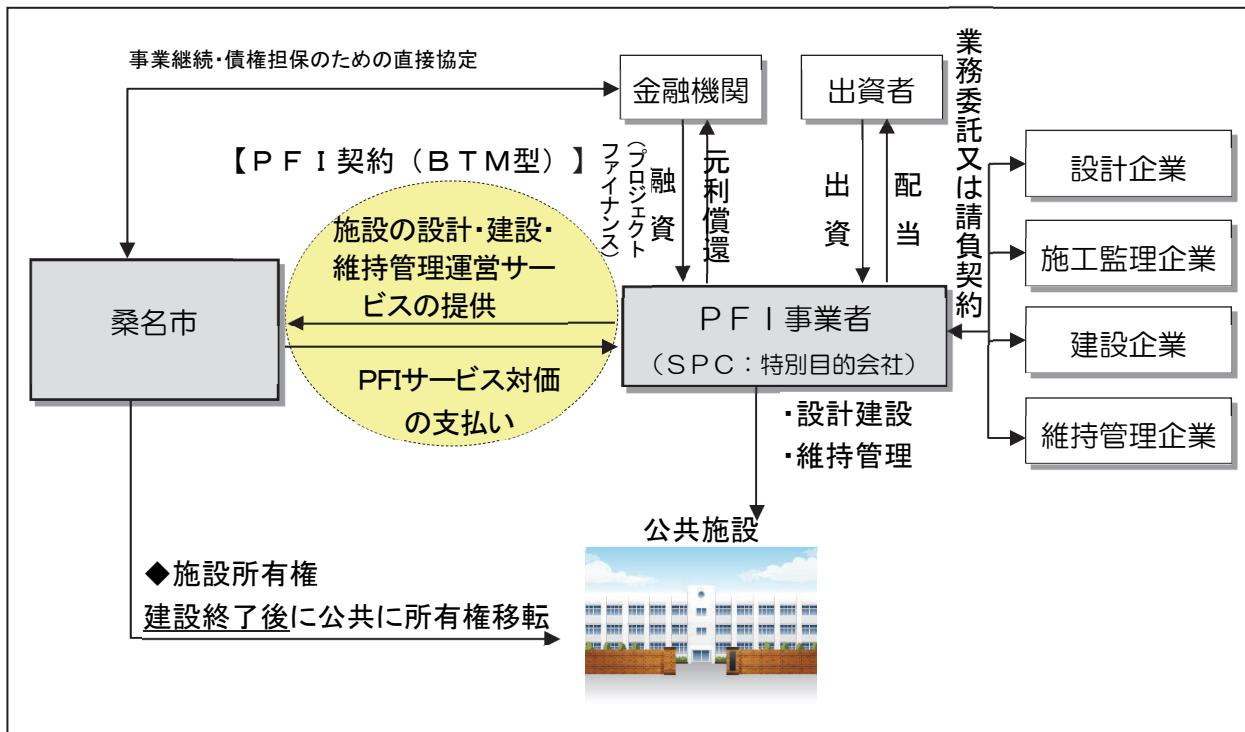
【事業の特徴等】

- ・ 所有权が公共にあることから、行政ニーズの変化に合わせた柔軟な用途変更や改修が可能です。
- ・ 所有权が公共であることから、建物所有に伴うリスクは、基本的に公共が負担することとなります。
- ・ 施設の設計・建設に関する資金調達に起債を用いたとしても、全額充当はできないことから、平準化できません。
- ・ 金融機関の資金調達に比べて金利コストが縮減できます。
- ・ 維持管理が当該民間事業者の業務範囲外となることから、維持管理を意識した設計・建設の工夫が十分に出来ないため、LCC の縮減効果は低いです。
- ・ 設計実施のうえで、別途工事発注のため、工事は仕様発注となります。
- ・ 設計時に施工企業が関与します。
- ・ 公共の発注手続きは2回必要となります。
- ・ 工事種別としては、公共発注工事となります。

(3) PFI 事業

a) BTM 方式

- ・民間事業者が施設を建設し、施設完成直後に公共に施設の所有権を移転し、民間事業者が維持管理を行う方式です。



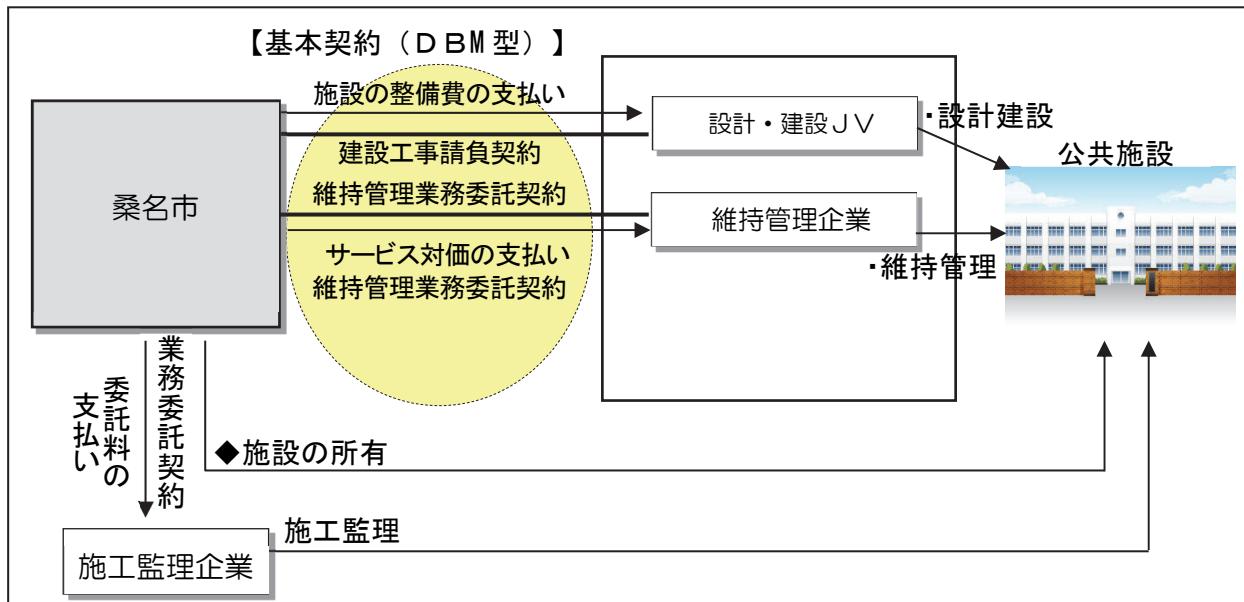
【事業の特徴等】

- ・一般に施設の運営主体が公共であることから、民間事業者は、それを支援する形での部分的な運営及び維持管理を通じたサービスの質の向上が期待されます。
- ・所有権が公共であることから、建物所有に伴うリスクは、基本的に公共が負担することとなります。
- ・民間事業者が、施設の設計・建設・維持管理等を一括して実施することにより、効率性や経営的視点から事業全体がコントロールできます。特に、民間事業者が主体となる事業においては、さらに高いVFMが期待できます。
- ・施設の設計・建設に関する初期投資費用（財政負担）の平準化が期待できます。
- ・PFIの場合は、補助金以外の自治体が負担する一般財源分も含めて資金調達を行うことが可能です
- ・施設の故障が発生した場合にも、契約に従い民間事業者が対応します。

(4) PFI 事業以外の事業方式

a) DBM 方式

- ・ 公共が、施設の所有権を有したままで、施設の設計・建設、維持管理を一体的に民間事業者に発注する方式です。
- ・ 本事業では、PFI 事業との違いをわかりやすくするため SPC を設立しない（SPC なし）で行う形式として整理・比較します。

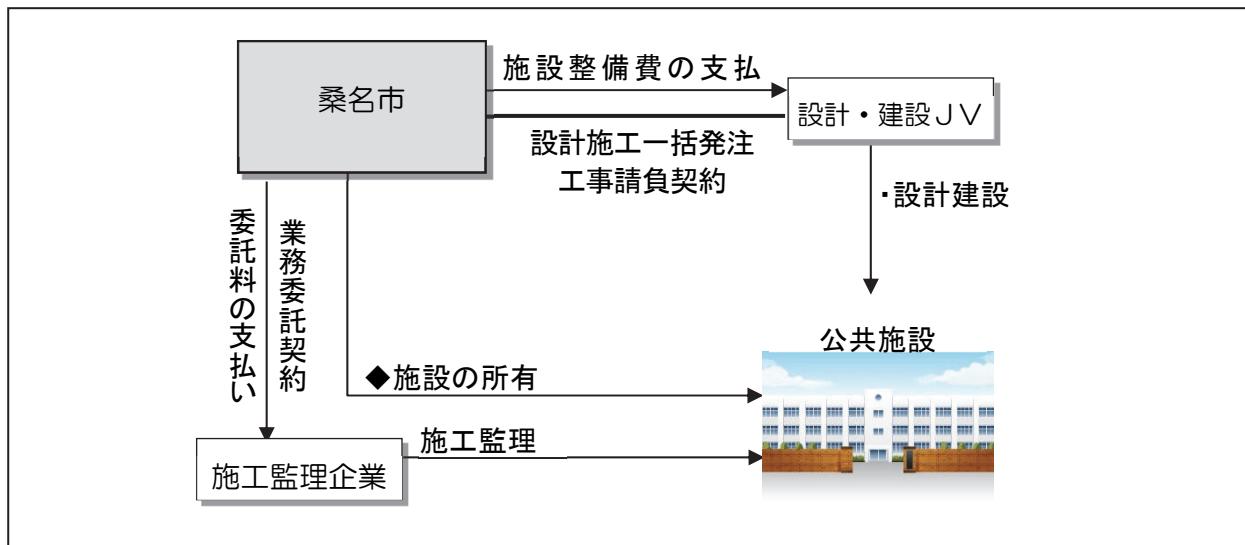


【事業の特徴等】

- ・ 一般に施設の運営主体が公共であることから、民間事業者は、それを支援する形での部分的な運営及び維持管理を通じたサービスの質の向上が期待されます。
- ・ 所有権が公共であることから、建物所有に伴うリスクは、基本的に公共が負担することとなります。
- ・ 民間事業者が、施設の設計・建設・維持管理等を一括して実施することにより、効率性や経営的視点から事業全体がコントロールできます。ただし、公共が施主となることから、必要機能や安全性に関する要求については、PFI ほど民間事業者の自由度は高くはならないことが一般的であります。
- ・ 施設の設計・建設に関する資金調達に起債を用いたとしても、全額充当はできないことから、財政負担の平準化ができません。
- ・ 資金調達は起債を用いることから、金融機関の資金調達に比べて金利コストが縮減できます。
- ・ DBO 方式では公共が資金調達を行うため、PFI 方式で機能することなる維持管理企業に対する民間金融機関による監視機能が得られません。
- ・ なお、DBO 方式を採用する際には、倒産隔離の観点や設計・建設 JV 企業の継続的な関わりを維持するため、設計・建設 JV 企業も出資する SPC の設立を行うことも検討に入れることができます。

b) DB 方式 (DB+M)

- ・ 公共が、施設の設計・建設を一体的に民間事業者に発注する方式です。
- ・ 維持管理・運営については従来方式と同様に公共の業務範囲であるが、維持管理を別途長期包括委託による複数年一括で委託することも考えられます。



【事業の特徴等】

- ・ 所有权が公共にあることから、行政ニーズの変化に合わせた柔軟な用途変更や改修が可能です。
- ・ 所有权が公共であることから、建物所有に伴うリスクは、基本的に公共が負担することとなります。
- ・ 施設の設計・建設が一体となった事業であり、設計・建設において民間ノウハウの發揮が期待できます。
- ・ 施設の設計・建設に関する資金調達に起債を用いたとしても、全額充当はできないことから、平準化できません。
- ・ 金融機関の資金調達に比べて金利コストが縮減できます。
- ・ 維持管理が当該民間事業者の業務範囲外となることから、民間事業者が維持管理を意識した設計・建設の工夫が十分に出来ないため、LCC の縮減効果は低いです。

7 保護者等住民説明会の開催

7.1 小中学校再編計画説明会の開催

小中学校再編計画原案について地域の皆様からご意見等をお聞かせいただく場として、小中学校再編計画説明会を下記日程で開催しました。

表 7-1 小中学校再編計画説明会の開催日程

	学区	日程	場所
1.	光風学区	5月31日（土曜日） 10時00分～11時30分	くわなメディアライヴ 多目的ホール
2.	成徳学区	5月31日（土曜日） 13時30分～15時00分	くわなメディアライヴ 多目的ホール
3.	陽和学区	6月1日（日曜日） 10時00分～11時30分	くわなメディアライヴ 多目的ホール
4.	明正学区	6月1日（日曜日） 13時30分～15時00分	くわなメディアライヴ 多目的ホール
5.	光陵学区	6月7日（土曜日） 10時00分～11時30分	大山田まちづくり拠点施設 (大山田複合施設) 2階会議室
6.	陵成学区	6月7日（土曜日） 13時30分～15時00分	大山田まちづくり拠点施設 (大山田複合施設) 2階会議室
7.	長島学区	6月8日（日曜日） 9時00分～10時30分	長島防災コミュニティセンター
8.	正和学区	6月8日（日曜日） 14時00分～15時30分	正和中学校体育館

7.2 自由意見の総括

自由意見としていただいた内容を①再編計画、②学校教育、③通学路・スクールバス、④地域コミュニティ・跡地利用、⑤その他に区分し、質問と意見として整理しました。

I) 再編計画について

学校再編を進める時期や期間、順序、財源、通学距離、学校規模などに対する質問をいただいています。

意見としては、学校施設の老朽化や分散進学の課題への対応は必要としつつも、小中一貫校の教育効果や再編計画の進め方、財政負担、地域性への配慮などに対する不安や疑問をいただいています。また、年度によっては光風小中一貫校の児童生徒数が多い中で通学距離が長くなる場合もあり、教育環境や安全面、地域性への配慮が必要であるとして、学区の見直しや段階的な再編を求める意見もあります。

2) 学校教育について

小中一貫教育による学年の区切りや教員免許の問題、多人数教育による子どもへの影響、不登校・いじめへの懸念、支援体制の充実、進学や選択肢の保障などに対して不安や疑問が多く寄せられており、教育の質と子ども一人ひとりへの配慮のあり方などに対する質問をいただいている。

意見としては、少子化や施設老朽化による学校再編の必要性は理解されているものの、義務教育学校の一括導入や大規模校化による教育効果・安全性・教職員負担・地域性・子どもの発達段階への懸念を多くいただいている。また、小学校同士の統合や施設分離型の小中一貫校にすべきという意見もあります。

3) 通学路・スクールバスについて

小中一貫校への再編により通学距離が長くなることに関する質問が多く寄せられており、スクールバスの導入・運行体制、安全な通学路の整備、費用負担の公平性、運転手の確保などに対する質問をいただいている。

意見としては、小中一貫校の再編に伴う通学距離の増加や交通環境の悪化により、特に低学年児童の安全面への不安が強く示されており、スクールバスの導入や通学路の整備など、具体的かつ十分な安全対策を求める意見をいただいている。

4) 地域コミュニティ・跡地利用について

学校の統廃合に伴い地域の避難所やコミュニティ拠点が失われることや、学校跡地の防災機能の継続、地域コミュニティの維持、跡地の具体的な利活用方針などに対する質問をいただいている。

意見としては、学校再編に伴う地域コミュニティの希薄化や防災拠点の喪失、今後の跡地利用に対する不安が示されており、教育だけでなく地域の安全・文化・つながりを守る視点からの意見をいただいている。

5) その他について

小中一貫校のモデル校である多度学園の検証や観察実績、合意形成の方法、説明会の継続、子どもへの意見聴取や計画の進め方などに対する質問をいただいている。

意見としては、教職員や保護者・子どもの声の反映、住民合意の形成と丁寧な情報共有・説明を求める意見や多度学園の成果や課題の検証が現在はされていない状態で、全市一斉に小中一貫校を進めることに対する意見もあります。